

279

ICONES OF THE FOREST TREES

OF

JAPAN

BY

DR. HOMI SHIRASAWA

VOL. II.

Containing 74 plates illustrating 173 species.

製 複

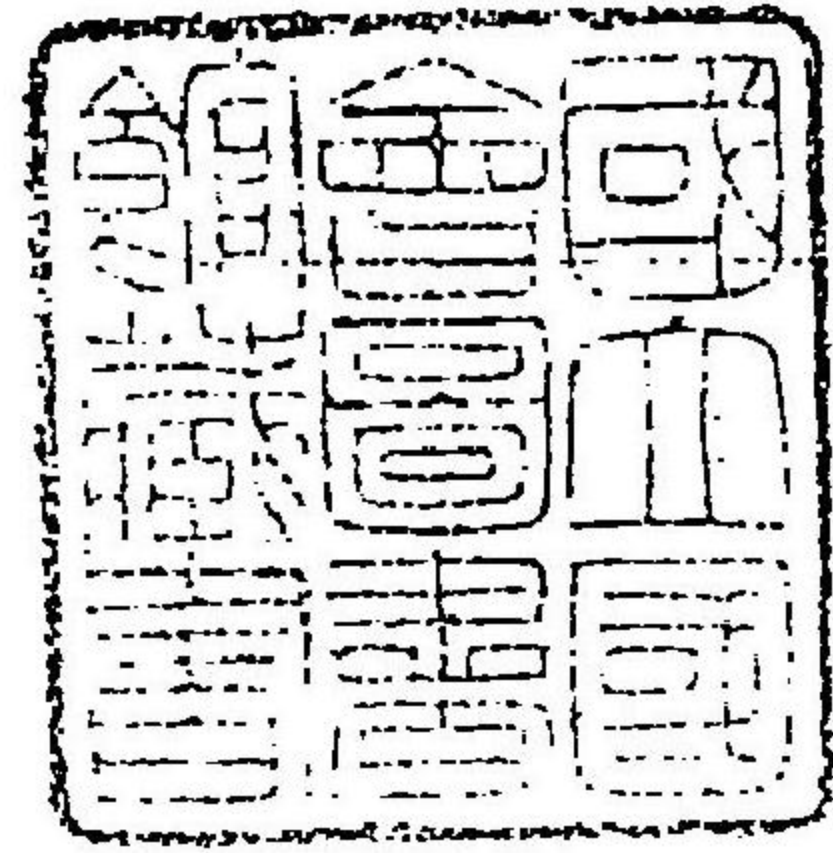
日本森林樹木圖譜

編 下

林學博士 白澤保美著

東京 成美堂發行

652.751563n



31654

緒言

本書ハ明治三十二年ニ於テ始テ其ノ一編ヲ發行シタル日本森林樹木圖譜ノ後編ニシテ前編ニ續テ更ニ本邦産樹木百七十種ヲ圖版七十四枚ヲ以テ記載シタルモノナリ

顧ミレバ明治二十七年始テ本書ノ稿ヲ起シテヨリ年ヲ閱スルコト前後十五年之ガ印刷費ノミヲ算スルモ一萬數千圓ニ上レリ之ニ費シタル時間ノ甚ダ長クシテ且經費多額ナリシニ係ハラズ其ノ效績ノ未ダ完カラザルモノアルハ職トシテ之ガ編纂ノ事ニ當リタル小官ノ責任ニシテ衷心大ニ忸怩タラザルヲ得ザルナリ然レ雖モ本書中ニハ本邦固有産ノ林木種ヲ殆ンド網羅シ之ガ植物學的性質ヲ明ニシ之ガ名稱ヲ明確ニ登記シタレバ之ヲ以テ本邦ノ林業園藝及森林植物學上ニ裨益スルモノアルハ小官ノ信ジテ疑ハザル所ナリ

本書ニ記載シタル總計三百二十種ノ樹木ハ悉皆自ラ之ヲ觀察シ又其ノ標品ノ寫生並圖版ノ調製ニモ自ラ干與セリ是本書編纂ノ功程ヲシテ多

緒言

一

少遅々タラシメタルノ原因ナリト雖之ニ依テ自ラ信ズルノ圖版ヲ調製スルコトヲ得タルハ小生ノ大ニ満足スル所ナリ然レモ猶其ノ不備疎漏ノ點ハ後日機會ヲ得テ之ヲ修訂セント欲ス

本編ノ編纂ニ當リ共ニ努力セラレタルモノハ農商務屬大石榮雄及山林技手小山光男君等ニシテ亦學友牧野富太郎君ノ補助ヲ得タルコト少カラズ而シテ材料ノ蒐集ニ關シテハ各地方公私ノ諸彦ヲ煩シタルコト多シ是故ニ茲ニ本書ノ完成ニ際シ特ニ是等ノ諸君ニ對シテ其ノ勞ト厚意トヲ謹謝ス

明治四十二年九月

農商務省山林技師 林學博士 白澤保美識

目次

松科 三十種				
あかまつ	樹種	上	一	一頁
くろまつ		上	一	三頁
てうせんまつ		上	二	五頁
はひまつ		下	一	一頁
ひめこまつ		下	二	三頁
からまつ		上	二	七頁
しこたんまつ		下	一	四頁
につくわうもみ		上	三	一〇頁
あをもりとゞまつ		上	四	一三頁
しらべ		上	五	一六頁
もみ		上	六	二二頁
とゞまつ		上	六	二二頁
みつみねもみ		下	二	六頁
いらもみ		上	四	二二頁
たうひ	樹種	上	編	五頁
ばらもみ		下	二	七頁
くろえぞまつ		下	三	一〇頁
あかえぞまつ		下	三	一〇頁
とがさわら		上	七	二三頁
つが		下	四	二三頁
こめつが		下	四	二三頁
かうやまき		上	八	三五頁
かうやうざん		上	九	三七頁
すぎ		上	九	三七頁
ひば		上	二	三五頁
ねすこ		上	二	三五頁
ひのき		上	二	三五頁
さわら		上	二〇	四三頁
ねす		上	三	四五頁

びやくしん	上	三	四
一位科 五種			
なぎ	上	三	四
くさまき	上	三	四
いぬがや	上	四	四
かや	上	五	四
あらしぎ	上	五	四
公孫樹科 一種			
いてふ	上	八	五
胡桃科 五種			
さわぐるみ	上	六	五
ひめぐるみ	上	七	五
てうちぐるみ	下	五	六
おにぐるみ	下	五	五
のぶのき	上	七	五
楊梅科 一種			
やまもゝ	下	六	六
楊柳科 十種			
やまならし	上	六	六
でろ	上	六	六
ねこやなぎ	下	七	二
こりやなぎ	下	八	三
かはやなぎ	下	七	二
さるやなぎ	下	八	二
をのへやなぎ	下	九	二
たちやなぎ	下	九	二
あかやなぎ	下	〇	二
えぞやなぎ	下	〇	二
樺木科 二十四種			
はんのき	上	九	三

やまはんのき	上	九	六
やしやぶし	下	三	六
ひめやしやぶし	下	三	六
けはりのき	下	三	四
めはりのき	下	三	四
やはすはんのき	下	三	四
みやまはんのき	下	四	四
はしばみ	上	〇	四
つのはしばみ	上	〇	四
ちぞうかんば	上	二	六
まかんば	上	二	六
みずめ	上	三	七
よぐそみねばり	上	三	七
をのをれ	上	三	七
さいはだかんば	上	三	七
しらかんば	下	二	七
うらじろかんば	下	四	七
たけかんば	下	四	七
くましぞ	上	二	七
さはしば	上	四	七
そろのき	上	五	七
いぬしで	下	二	七
あさだ	上	五	七
穀斗科 十九種			
こなら	上	三	八
くぬぎ	上	三	八
みづなら	上	三	八
かしは	上	七	八
あべまき	上	七	八
ならがしは	上	六	八
しらがし	上	六	八
つくばねがし	上	元	八
あらがし	上	三	八
いちひがし	上	三	八
うらじろがし	上	三	八

うばめがし	上	三	壺
あかがし	上	三	丸
まてばしひ	上	三	丸
しりふかがし	上	三	丸
しひのき	上	二〇	丸
くり	上	二〇	丸
ぶなのき	上	二〇	丸
いぬぶな	上	二〇	丸
楡科 六種			
けやき	上	二	丸
えのき	上	二	丸
むくのき	上	二	丸
あきこれ	上	二	丸
おひよう	下	五	丸
はるこれ	下	五	丸
こぶこれ	下	一	丸
桑科 四種			

かぢのき	上	三	丸
やまぐは	下	六	丸
あかう	下	六	丸
いぬびは	下	六	丸
木蘭科 六種			
ほゝのき	上	二	丸
こぶし	上	二	丸
たむしば	上	二	丸
おほやまれんげ	下	七	丸
おがたまのき	上	四	丸
しきみ	下	七	丸
雲葉科 三種			
かつら	上	四	丸
ふさぐら	上	四	丸
やまぐるま	上	四	丸

めぎ	下	一	丸
小蘗科 一種			
くすのき	上	二	丸
やぶにくけい	上	二	丸
まるばにくけい	下	三	丸
たぶのき	上	二	丸
あながし	下	二	丸
こぶがし	下	二	丸
だんこうばい	上	二	丸
やまこうばい	上	二	丸
くろもじ	下	二	丸
かなくぎのき	下	二	丸
あぶらちやん	下	二	丸
しろもじ	下	二	丸
しろだも	下	二	丸
樟科 十七種			

かぢのき	下	二	丸
まつらにくけい	下	二	丸
はまびは	下	三	丸
あをかぢのき	下	二	丸
虎耳草科 五種			
のりのき	下	三	丸
たまあぢさい	下	二	丸
うつぎ	下	二	丸
ばいくわうつぎ	下	二	丸
すいな	下	二	丸
海桐科 一種			
とべらのき	上	二	丸
金縷梅科 四種			
まんさく	下	二	丸
いす	下	二	丸

ひふがみづき	下	三	八
とさみづき	下	三	八
薔薇科 十八種			
うはみづぐら	上	四	二
いぬざくら	上	四	二
やまざくら	下	七	三
ひがんざくら	下	七	三
しうりざくら	下	六	九
まめざくら	下	六	九
ちようじざくら	下	六	九
びらんじゆ	下	九	六
りんぼく	下	九	六
みやまざくら	下	九	六
さいふりぼく	上	四	二
かなめもち	上	四	二
うらじろのき	上	四	二
あづきなし	上	四	二
荳科 六種			
やまなしづみ	下	三	八
こりんご	下	三	八
なにかまど	下	三	八
うしろろし	上	四	二
芸香科 八種			
いぬえんじゆ	上	四	二
えんじゆ	上	四	二
ふぢき	下	三	八
さいかち	上	五	一
ねむのき	上	五	一
ふぢ	下	三	八
からすざんせう	上	五	一
ざんせう	上	五	一
いぬざんせう	下	三	八
ふゆざんせう	下	三	八

きはだ	下	三	二〇
はませんだん	下	三	二〇
みやましきみ	下	三	二〇
こくさぎ	下	三	二〇
苦木科 一種			
にがき	上	五	一五
棟科 二種			
ちやんちん	下	五	二
せんだん	下	五	二
大戟科 七種			
ゆづりは	上	四	一五
ひめゆづりは	下	七	二六
あかめがしは	上	五	二〇
あぶらぎり	上	五	二〇
しらすき	下	三	二〇
毒空木科 一種			
どくうつぎ	下	五	二七
黄楊科 一種			
つげ	下	五	一九
漆樹科 四種			
うるし	上	五	二六
はせのき	上	五	二六
ぬるで	上	五	二六
やまはせ	上	五	二六
冬青科 八種			
あをはだ	上	五	一〇
もちのき	上	五	一〇
かんこのき	下	三	二四
こばんのき	下	三	二四

くろがねもち	上	六	一七
そよご	上	六	一七
うめもどき	上	六	一七
たらえふ	上	六	一七
なゝみのき	上	六	一七
いぬつげ	下	六	一七
衛矛科 四種			
にしき	上	六	一七
つりばなまゆみ	上	六	一七
まゆみ	下	六	一七
まさき	下	六	一七
省沽油科 三種			
ごんすい	上	六	一七
やまでき	下	六	一七
みつばうつぎ	下	六	一七
槭樹科 十九種			
いたやかへで	上	六	一七
かぢかへで	上	六	一七
はうちはかへで	上	六	一七
うりはだかへで	上	六	一七
めうりのき	上	六	一七
かへで	上	六	一七
めぐすりのき	上	六	一七
やましば	上	六	一七
あさのはかへで	上	六	一七
みつでかへで	下	六	一七
ひとつばかへで	下	六	一七
こはうちはかへで	下	六	一七
てつかへで	下	六	一七
おがらばな	下	六	一七
みねかへで	下	六	一七
こみねかへで	下	六	一七

からこぎかへで	下	四	一三
いたやめいげつ	下	四	一三
くろびいたや	下	四	一三
七葉樹科 一種			
とちのき	上	七	一七
無患子科 一種			
むくろじ	上	七	一七
泡吹科 二種			
みやまはゝそ	下	四	一四
あわぶき	下	四	一四
鼠李科 五種			
いそのき	下	四	一四
くろかんば	下	四	一四
くろうめもどき	下	四	一四
楸樹科 十九種			
けんぼなし	下	四	一三
ねこのちゝ	下	四	一三
膽八樹科 二種			
もがし	下	四	一三
こばんもち	下	四	一三
田麻科 四種			
しなのき	上	七	一七
ぼだいじゆ	上	七	一七
おほぼだいじゆ	下	五	一五
へらのき	下	五	一五
錦葵科 一種			
はまぼう	下	五	一五
梧桐科 一種			
あをざり	下	五	一五

山茶科 七種

つばき	上	七	二四
さかんくわ	下	七	二五
なつばき	上	七	二五
ひめしやら	下	七	二五
もくこく	上	七	二五
さかき	下	七	二六
ひさかき	下	七	二六
旗節花科 一種	上	七	二六
きふじ	上	七	二六
椅科 一種	上	七	二六
いざざり	上	七	二六
胡頹子科 三種	下	七	二六
なつぐみ	下	七	二六

五加科 九種

つるぐみ	下	七	二五
あきぐみ	下	七	二五
たらのき	下	七	二六
いものき	下	七	二六
こしあぶら	下	七	二六
はりざり	下	七	二六
おにうこぎ	下	七	二六
やつで	下	七	二六
かくれみの	下	七	二六
ふかのき	下	七	二六
はないかだ	下	七	二六
山茱萸科 四種	上	七	二六
みづき	上	七	二六
くまのみづき	上	七	二六
やまぼうし	下	七	二六

令法科 一種

あをきば	下	一	二六
りようぶ	上	一	二六
石南科 十種	上	一	二六
あせび	上	一	二六
かしをしみ	下	一	二六
さらさどうだん	下	一	二六
あぶらつゝじ	下	一	二六
しやしやんぼ	下	一	二六
しやくなん	下	一	二六
みつばつゝじ	下	一	二六
やまつゝじ	下	一	二六
きれんげつゝじ	下	一	二六
どうだんつゝじ	下	一	二六
紫金牛科 二種	下	一	二六

柿樹科 一種

たいみんたちばな	下	一	二六
もくたちばな	下	一	二六
まめがき	上	一	二六
灰木科 六種	下	一	二六
そめしば	下	一	二六
くろき	下	一	二六
みゝすばい	下	一	二六
かんざぶろうのき	下	一	二六
はいのき	下	一	二六
さはふたぎ	下	一	二六
齊墩果科 四種	上	一	二六
えごのき	上	一	二六
はくうんぼく	上	一	二六
あさがら	下	一	二六

おほばあさから	下	壹	二〇
木犀科 八種			
こばのとねりこ	上	八	二三
とねりこ	下	壹	二九
しをぢ	下	壹	二〇
やちだも	下	一	二〇
ひゝらぎ	上	八	二三
ねづみもち	上	八	二三
いぼたのき	上	八	二三
おほばいぼたのき	上	八	二三
はしどい	下	壹	二〇
紫草科 二種			
まるばちしやのき	下	充	二二
ちしやのき	下	充	二二
馬鞭草科 四種			

むらさきしきぶ	下	壹	二四
いぬむらさきしきぶ	下	壹	二五
やぶむらさき	下	一	二六
はまくさぎ	下	壹	二六
くさぎ	下	壹	二八
玄參科 一種			
さり	上	壹	二六
紫葳科 一種			
きさくげ	下	壹	二九
茜草科 二種			
たにわたりのき	下	壹	三三
くちなし	下	壹	三三
忍冬科 十二種			
ごまぎ	上	六	三〇

やぶでまり	上	六	二三
がますみ	上	六	二三
さんごじゆ	上	六	二三
かんぼく	下	壹	二二
おとこようぞめ	下	壹	二四
おほがめのき	下	壹	二五
うぐひすかぐら	下	壹	二七
ぎんくぼく	下	壹	二六
にはとこ	下	壹	二九
はこねうつぎ	下	壹	三〇
たにうつぎ	下	壹	三二

目次終			
-----	--	--	--

製復 日本森林樹木圖譜 下編

林學博士 白澤保美著

松科 Pinaceae

はひまつ (*Hai-matsu*)

Pinus pumila, Pall.

シモフリゴヨウマツ

ヘネレツケマツ

偃松

本州中央山脈ニテハ海拔七千尺以上ノ高地即チ樹木生育區域ノ上部界ニ生セリ信濃國御嶽八ヶ嶽白馬岳乘鞍岳上野國白根山脈等ニ多ク陸奥國八甲田山ニハ五千尺以上ノ地ニアリ又北海道ニ於テハ一千尺以上ノ地ニ千島及樺太ニ於テハ海岸ヲ距ル遠カラサル所ニ之ヲ見ルコトヲ得九州四國臺灣ニハ之ヲ産セス樹性嚴寒ニ堪エ他ノ樹木ノ生育スルコト能ハサル所ニ於テ獨リ繁茂セリ

樹幹直上セス蜿蜒地上ニ廣延シ枝葉密生盤錯シ其狀恰モ蔓草ノ地上ニ繁茂スルカ如シ故ニヨク土砂ノ墜落ヲ防止スルコトヲ得一幹廣延能ク數十尺ニ及フモノアルモ高十數尺直径七八寸ニ過キス一年生枝ハ褐色ノ絨毛ヲ密生シ柔軟ニシテ折レ難シ樹皮ハ暗褐色ニシテ狭キ鱗

松科 はひまつ

片トナリテ剝脱ス

葉ハ五個一束ヲナシ葉鞘ハ全ク缺ク短太ニシテ枝ニ密ニ著生シ少シク擁振セリ長一寸二三分乃至二寸五分幅四五厘アリ深綠色ナルモ内方ノ二面ハ白色ヲ呈ス横断面ハ三角形ヲナシ脂溝ハ外面ノ皮部ニ近ク葉肉内ニ二個アリ

花ハ六月開ク雄花ハ腋生シ長二三分徑一分餘アリ一苞鱗内ニ二個ノ黃葯アリ楕圓形ニシテ縦裂ス雌花ハ枝頂ニ著キ直生ス種鱗ハ尖頭ニシテ微鋸齒アリ内側ニ二胚珠ヲ藏ム花後藍紅色トナリ次テ綠變シ翌年九月成熟シテ灰黒褐色トナル

球果卵圓形長一寸乃至一寸五分幅七分乃至一寸アリ種鱗ハ木質ニシテ厚潤先端尖リ少シク外反シ腹背ノ兩面ハ灰褐色ニシテ二個ノ深キ種痕アリ苞鱗ハ極メテ細微ナリ種子ハ倒卵圓形ニシテ長二三分幅一二分翅無シ種皮ハ堅硬ニシテ半面褐色他面暗黑色ヲ呈ス胚乳ハ脂氣ニ富ミ食フヘシ

材質緻密ニシテ脂氣多ク年輪狹小春秋兩材ノ別著明ニシテ邊材白色心材ハ紅褐色ヲ帶フ樹幹直長セス且大材ナキヲ以テ古來未タ利用セラレヌ登山者ノ薪料ニ供シ又好事者ハ盆栽トシテ賞翫ス

第一版 圖 解

- 17 花ヲ著タル枝葉
- 18 雄葉ノ側面
- 19 同上腹面
- 20 雌花種鱗ノ内面
- 21 同上背面
- 22 鱗果
- 23 種鱗ノ腹面
- 24 同上背面
- 25 種子
- 27 針葉ノ横断面
- 28 材ノ横断面
- 29 五十年生樹皮
- 30 材ノ板目
- 31 材ノ横断面即大圖

ひめまつ (Himeomatsu)

Pinus parviflora, S. et Z.

姫小松

本州中央山脈三千尺以上ノ地ニ生ジ山腹又ハ山背ニ於テ岩石ノ露出スル所ニモ能ク生育セリ上州利根川ノ上流又ハ岩代越後飛驒信濃等ノ國境山脈等ニ多シ多クハねすこひば等ト混生シ或ハ群生スル所アリ又九州及四國ノ中央山脈ニハ四千尺以上ノ地ニ生セリ

樹幹高八九十尺直徑三尺以上ニ達ス太キ枝ヲ水平ニ擴張シ遠見シテ之ヲ他樹ト區別スルコトヲ得樹皮幼時ハ灰綠色後黒褐色ヲ帶ヒ外皮ハ灰白色ヲナス鱗片硬クシテ小形ナリ

頂芽ハ褐色ノ鱗片ヲ以テ緩ク包被セラル針葉五個一束ヲナシ年軸ノ頂端ニ叢生ス三稜柱狀纖細ニシテ短ク長一寸乃至一寸八分鈍頭ニシテ少シク彎曲セリ外方ニ當ル一面ハ深綠色ニシテ他ノ内面ニハ白線アリテ其色ハ新葉ノ時ニハ著シキモ二年目ニハ褪色ス横断面ハ三角形ヲナシ外面ノ皮部ニ接シテ二個ノ脂溝アリ

花ハ五月中旬開ク雄花腋生卵楕圓形短柄ヲ有シ數個ノ小鱗片ヲ伴フ雄葉多數密ニ著キ黃葯楕圓形二室背面ニ於テ縦裂ス雌花ハ楕圓形黃綠色二個又ハ數個頂生ス短柄アリ球果ハ翌年十月成熟ス長卵楕圓形長二寸五分徑一寸三分鱗片褐色最廣部七八分アリテ臍點ハ頂端ニ位ス種子ハてうせんまつヨリモ小形長四分徑三分種皮暗褐色ニシテ堅硬ナリ短翅アリ全縁ニシ

テ濃褐色脱落シ易シ
 材質緻密ニシテ軟本邦産松屬中之ニ類スルモノナシ年輪狭ク且整正ニシテ春秋兩材ノ幅略相等シク特殊ノ香氣アリ年ヲ經ルモ去ラザルハ此材ノ特徴ナリ邊材ハ白色ニシテ心材ハ帶褐色ナリ反振拆裂セス氣乾比重〇六〇アリ建築造作ノ用材トナリ或ハ小細工用材彫刻材樂器用材トシテ賞用セラレ又量器製作ニ供用セラル

第二版 圖解

- 30 雄花ヲ著タル枝
- 31 雄花
- 32 雌花ヲ著タル枝
- 33 雌花
- 34 針葉ノ横断面
- 35 成熟セル鱗果ヲ著タル枝
- 36 種鱗ノ背面
- 37-38 種翅ヲ有スル種子
- 39 材ノ横断面
- 40 六十年生樹皮
- 41 材ノ縦目
- 42 材ノ横断面大圖

しこたんまつ (Shikotan-matsui) グイマツ 色丹松

Larix kurlensis, Mayr. (*Larix dahurica*, Turcz. var. *japonica*, Maxim.)

北海道ノ千島及擇捉島ニ生シ國後以南北海道本土及内地ニハ産セス樺太ニ産スルモノハ之ト近似種タル *Larix dahurica*, Turcz. ニシテ本種ニアラス擇捉島ノ中部地方ニハ美形ナル純林ヲ形成スル所アルモ色丹島ニ生スルモノニハ長大ナルモノ少シ
 樹高五六十尺直徑二尺ニ達ス然レトモ強風ノ爲メニ樹冠廣延シ直長スルモノ少シ樹皮赭褐色ニシテ灰白色ヲ帶ヒ皸裂シテ小鱗狀ヲナス枝條多ク水平ニ出テ小枝往々垂下ス濃褐色ニシ

テ初メ短毛密布セリ

枝ニ長短アリ短枝上ニ生スル葉ハ二十内外茶栓狀ニ叢生シ長七八分幅四厘許アリ長枝上ニ生スルモノハ散著シ長大ニシテ長一寸乃至一寸五分幅五六厘ニ達シ上方ニ生スルモノハ往々三四寸ニ及フモノアリ狹線形鈍頭柔軟ニシテ初メ帶青綠色嫩時ハ稍青綠色後鮮色トナリ晩秋ニ至レハ黃變シテ脱落ス横断面ハ扁平ナル鐮形ヲナシ兩緣ニ各一個ノ脂溝アリ
 花ハ五月下旬短枝上ニ開ク雄花ハ黃色圓筒形鈍頭ニシテ上向ス一苞鱗内ニ二葯アリ葯ハ中央ニ於テ横裂ス雌花ハ卵圓形長四五分帶紫褐色ニシテ下向セリ苞鱗大形ニシテ端短尖種鱗ハ小ニシテ殆ント圓形ヲナセリ鱗果ハ九月下旬成熟ス廣楕圓形又ハ卵圓形長六七分徑五分許アリ苞鱗ハ楕圓形ニシテ端箭形種鱗ヨリ短小ナリ種鱗ハ長圓形先端微凹シ細鋸齒アリ果軸ニハ密ニ細毛ヲ生セリ種子ハ各種鱗内ニ二個アリ翅ハ帶黃褐色ニシテ斜三角形ヲナシ種子ノ二乃至三倍長ニ達スからまつニ比シ短廣ナリ
 材質粗ニシテ稍硬年輪整正脂氣多シ邊材ハ帶黃色心材ハ黃褐色ニシテ春秋兩材ノ別ハ顯著ナリ氣乾比重〇五五アリ建築土木又ハ電柱等ノ用材ニ供スルヲ得内地産からまつノ如ク割裂シ易キヲ以テ函材器具材等ニハ適當ナラス又此木ニ寄生スルとぼし菌ハ藥用ニ供セラル

第一版 圖解

- 1 雌雄花ヲ著タル枝
- 2 雄葉ノ側面
- 3 同表面
- 4 雌葉ノ腹面
- 5 同背面
- 6 成熟シタル鱗果ヲ著タル枝
- 7 種鱗ノ腹面
- 8 同背面
- 9 種子ノ腹面

- 10 同背面
- 11 針葉
- 12 同横断面
- 13 材ノ横断面
- 14 八十年生樹皮
- 15 材ノ柱目
- 16 材ノ横断面廓大圖

みつみねもみ

(*Mitsunine-momi*)

ヘソモミ
ウラジロモミ

Abies umbilicata, Mayr.

武州三峯山ニ於テ「ドクトル、マイヤー」氏カ初メテ之ヲ發見セルモノニシテ同神社ノ側ニ大樹數本アリ是ヨリ秩父山脈十文字峠ニ至ル山腹ニ多クにつくわうもみ等ト混生セリ此他甲信地方ニ産スルモ極メテ稀ナリ

樹幹直長直徑四五尺高百二十尺ニ達ス樹形につくわうもみニ似タリ樹皮ハ小形ノ鱗片トナリテ脱落ス一年生枝ハ黄綠色ニシテ光澤アリ

冬芽ハ圓錐形ニシテ尖リ樹脂ヲ以テ蔽ハル葉形ハ全クにつくわうもみニ類シ裏面彼ノ如ク灰白色ナラサルニヨリ僅ニ區別シ得ラル、ノミ

花ハ五月下旬開ク葉腋ニ著キ帶黄綠色ニシテ多數ノ鱗片ヲ以テ包圍セラル鱗片ハ膜質ニシテ基部ノモノハ卵形平滑上方ノモノハ漸長シ邊緣ニ細毛ヲ生セリ鱗果ハ十月黄綠色ニ成熟ス、長大ナル楕圓狀圓筒形ヲナシ長三寸五分徑一寸五分許アリ圓頭ニシテマイヤー氏ノ始メテ圖說セルカ如ク臍形ヲナスモノハ殆ントナシ種鱗ハ大ニシテ高八分幅一寸許アリ上邊圓形全縁下邊ニハ不規則ナル鋸齒アリテ基部ハ短柄ヲナセリ苞鱗ハ細小ニシテ種鱗ヨリモ稍短

ク上端圓ク微鋸齒アリ種子ハ暗灰綠色ニシテ長三分幅二分アリ翅ハ三角形ヲナシ二邊ハ全縁他ノ一邊ニハ不規則ナル凸凹ヲ有シ長六分幅五分許アリ

材質及效用ハにつくわうもみニ等シク通常之ヲ區別スルモノナシ

第二版 圖解

- 1 雌花ヲ著タル枝
- 2 雄花ヲ著タル枝
- 3 雄花
- 4 雌花
- 5 成熟シタル鱗果ヲ著タル枝
- 6 種鱗ノ背面
- 7-8 種子
- 9 針葉ノ横断面
- 10,12 針葉ノ表面
- 11,13 針葉ノ裏面
- 14 材ノ横断面
- 15 二十五年生樹皮
- 16 材ノ柱目
- 17 材ノ横断面廓大圖

ばらもみ

(*Bara-momi*)

トラノヲモミ
シロモミ

バラクロウ
ヤニタクロウ

Picea polita, Garr.

本邦産唐檜屬中最モ溫暖且ツ下位ノ地ニ産スルモノナリ武信甲駿地方及紀州四國ニ互リテ生スルモ其數多カラス多クハいらもみ又ハ淵葉樹ト混生セリ富士山麓龍坂峠及山中湖畔ニハ未タ充分ニ風化セサル熔岩流上ニ極テ美ナル純林ヲ形成セリ

樹幹直長シ直徑三尺高百尺ニ達ス太キ枝ヲ水平ニ生シ老年ニ至レハ稍下方ニ垂レ小枝及針葉密生シ狀虎ノ尾ニ似タリ樹皮灰褐色厚クシテ深ク裂ケ小ナル鱗片トナリテ剝脱ス一年生枝ハ短太ニシテ鮮褐色ヲ呈シ平滑ナリ

冬芽ハ卵形、尖頭ニシテ多數ノ鱗片ヨリ成ル褐色ニシテ光澤アリ下方ノ鱗片ハ舒葉後長ク年軸ノ基部ニ殘存シ黒變シテ顯著ナリ葉枕ノ先端ハ軸ニ直角ニ立チテ高サ四五厘許アリ針葉ハ長七八分、尖端剛銳ニシテ手ヲ觸ルヘカラス氣孔線ハ四面ニ存スルモ嫩時ノミ稍白ク老葉ニアリテハ殆ント各面共ニ綠色トナル横断面ハ斜方形又ハ縱ニ稍扁平ニシテ下面ノ皮部ニ接シ兩端ニ近ク各一個ノ脂溝アリ側枝ニ在ルモノハ擁振シテ上面ニ斜立スルカ或ハ莖ニ沿ヒテ直角ニ著生セリ

花ハ六月中旬開ク雌花ハ綠色、雄花ハ基部黃色ニシテ先端綠色ナリ種子十月中旬成熟ス、鱗果帶黃綠色ニ熟シ長大ナル卵狀楕圓形ヲナシ長三寸、徑一寸三四分許アリ種鱗ハ廣倒卵形ヲナシ先端圓頭、殆ント全縁ニシテ微細ナル鋸齒アリ苞鱗ハ微細ナル線形ヲナシ全縁ニシテ鈍頭ヲナセリ種子ハ唐檜屬中最大ニシテ長二分、幅一分内外アリ倒卵狀楕圓形ヲナシ暗灰褐色又ハ黒褐色ヲ呈セリ翅ハ種子ノ約四倍長ニシテ長倒卵形ヲナシ殆ント全縁ニシテ不規則ナル不明ノ鈍鋸齒アリテ鮮黃褐色ヲ呈セリ

材質まつはだニ類シ其色較白ク氣乾比重〇.五〇アリ工藝的性質ハ較下位ニアリ然レトモ近時製紙材トシテ賞用セラル

第二版 圖 解

- 18 成熟セル鱗果ヲ著タル枝
- 19 種鱗ノ背面
- 20 種子ノ背面
- 21 同上腹面
- 22-23 針葉
- 24-25 針葉ノ横断面
- 26 材ノ横断面
- 27 五十年生樹皮
- 28 材ノ板目

えぞまつ

(*ezo-matsu*)

Picea ajanensis, Fisch.

クロエゾマツ
クロマツ

北海道及樺太ヲ通シ山岳地方到ル處ニ美形ナル純林ヲ形成スルカ又ハあかえぞまつ、とまつ等ト混生セリ本州ニハ野生ナシ

樹幹直長、圓柱狀ヲ成シ直徑三尺、高百二十尺ニ達ス老樹ハ往々菌類ノ寄生ニヨリ心材著シク著色シテ腐朽スルモノアリ樹皮ハ老齡ニ及ヘハ不規則ナル小鱗片狀トナリ暗褐色ヲ呈ス一年生枝ハ赭褐色ニシテ無毛、葉枕ハ莖ニ直立シ其上面ハ往々後方ニ反曲セリ

頂芽ハ寶珠形ニシテ黃褐色ノ鱗片ヲ以テ固ク包被セラル針葉ハ扁平ニシテとうひニ類シ之ヨリモ長シ長七八分、幅六七厘許アリ頂端鈍ク上面ニ二條ノ白線、氣孔線アリ下面ハ綠色平滑、氣孔線ヲ缺ク横断面ハ扁平ニシテ中央稍膨レ下面ノ皮部ニ接シテ左右各一個ノ脂溝アリ

花ハ五月下旬開ク雄花ハ圓筒形ニシテ基部黃色、先端紅色ヲ呈シ長五分、幅二分許アリ、葯二室、楕圓形、縱裂ス苞鱗ノ周縁ハ齒牙狀ヲナセリ雌花ハ楕圓形ノ小穂ヲナシ其種鱗ノ先端ハ赤色ヲ帶ヘリ鱗果ハ初メ黃綠色、後帶黃褐色トナル、長形ニシテ長二寸乃至二寸五分、幅四分乃至七分アリ、種鱗ハ薄クシテ緩ク著キ波皺アリ微鋸齒ヲ有シ端微凹セリ長四分、幅二分餘アリ、苞鱗ハ小ニシテ種鱗ノ四分ノ一長ニ過キス端圓ク、睫毛齒アリ中央ハ針狀ニ突起ス種子ハ楕圓形ニシテ暗灰色ヲ呈シ微小ナリ翅ハ褐色ニシテ全長二分五厘許アリ圓頭ニシテ全縁ヲ成セリ十

月或熟ス
材質輕軟ニシテ稍密年輪整正透材白色心材微紅色ヲ帶フ氣乾比重〇・四五アリ建築及造作ノ良材トナリ又經木燐寸函樂器材等ニ用キラレ此他製紙原料ニ供セラル北海道ヨリ多量ノ木材ヲ産出ス

第三版 圖 解

- 1 雄花ヲ著タル枝
- 2 雄葉ノ表面
- 3 同側面
- 4 成熟セル鱗果ヲ著タル枝
- 5 種鱗ノ腹面
- 6 同背面
- 7 苞鱗
- 8 翅ヲ有スル種子
- 9 翅
- 10 種子
- 11 一年生ノ枝
- 12-13 針葉ノ表裏面
- 14 針葉ノ横断面
- 15 材ノ横断面
- 16 七十年生樹皮
- 17 材ノ板目
- 18 材ノ横断面厚大圖

あかえぞまつ (*Abies-nidulosa*)
Picea Glehnii, Mast.

アカエゾ
シンコマツ(根室)

アカマツ

前者ト等シク北海道及樺太ニノミ之ヲ産ス殊ニ北海道ノ北部地方即チ釧路北見根室等ニ繁生シ純林又ハえぞまつトシマツ等ト混淆林ヲ成セリ

樹幹直長直徑三尺長大ナルモノハ高サ百四十尺ニ達シ枝條ヲ水平ニ生ゼリ樹皮ハ赤褐色ヲ呈シ薄キ小薄片ト成リテ剝落ス恰モ赤松ニ類似シ唐檜屬中特殊ノモノナリ嫩枝ハ褐色ニシテ

微小ナル細毛ヲ密生セリ

冬芽ハ褐色ノ鱗片ヲ以テ緩ク包被セラル針葉ハ短太ニシテ長三分幅五厘アリ小枝ニ直角ニ著キ剛ニシテ鈍頭上面ニ彎曲シ各面ニ氣孔線ヲ有スルモ上面殊ニ多ク二條ノ白線ヲ成セリ横断面ハ方形ニシテ脂溝ハ下面ノ左右ニ各一個宛表皮ニ接著セリ
花ハ五月下旬開キ圓筒形ヲナス雄花ハ長五六分幅一分五厘乃至二分許アリ先端紅色基部黃色ニシテ微紅ヲ帶ヘリ雄葉ハくろえぞまつニ似タリ雌花ハ雄花ヨリ稍廣大ニシテ長五六分幅二分乃至二分五厘許アリ苞鱗ハ美ナル藍紫色ヲ呈シ邊緣紅色ヲ帶ヘリ圓形ニシテ端廣ク凸出シ微鋸齒アリ種鱗ハ圓形又ハ倒卵圓形ニシテ微鋸齒ヲ有シ腹面ニ二胚珠倒生セリ種子十月熟ス鱗果ハ短小ナル楕圓形ヲナシ長一寸六七分徑六七分許アリ種鱗薄ク褐色ニシテ光澤アリ圓形又ハ卵圓形ニシテ先端短尖微鋸齒殆ント全縁アリ基部急狹柄狀ヲナセリ苞鱗ハ短小中央稍狭ク端圓クシテ微鋸齒アリ種子及翅ハ前者ニ似テ稍大ナリ
材質くろえぞまつニ比シテ較硬年輪往々小波狀ヲナシ太キ脂溝ヲ存ス氣乾比重〇・五〇アリ其効用略前者ニ等シク亦北海道ヨリ多量ノ木材ヲ産出セラル而シテ木材商ハ單ニえぞまつト稱シ是等兩者ヲ區別スルモノ稀ナリ

第三版 圖 解

- 19 雄花ヲ著タル枝
- 20 雄葉ノ前面
- 21-22 雄葉ノ側面
- 23 雌花ヲ著タル枝
- 24 雌花ノ苞鱗及種鱗ノ腹面
- 25 雌花ノ種鱗ノ腹面
- 26 雌葉苞鱗ノ背面
- 27 成熟セル鱗果ヲ著タル枝
- 28 種鱗ノ背面

- 29-30 種鱗ノ腹面
- 31 翅ヲ去レル種子
- 32 種子
- 33 種翅
- 34 翅ヲ去レル種子
- 35 一年生枝
- 36-37 針葉裏裏面
- 38 針葉ノ横断面
- 39 材ノ横断面
- 40 六十年生樹皮
- 41 材ノ板目
- 42 材ノ横断面大圖

つが (Tsuga)

ツガマツ(日光)

母

Tsuga Sieboldii, Carr.

四國九州ヨリ本州東北部ニ迄ヒ温帯ヨリ暖帯ニ互リテ多クハもフト混生セリ本州中央山脈及遠州伊豆紀州房州其他四國九州ノ諸山ニ多シ就中土佐ノ東部魚梁瀬及遠江千頭等ヨリ良材ヲ産ス然レトモ皆天然林ニシテ未タ人工栽植ニ成レルモノ無シ

樹幹直徑三尺高九十尺ニ達ス太キ枝ヲ生シ小枝及針葉密生シ扁平圓錐狀ノ樹冠ヲ形成セリ幼時ノ生長極メテ緩慢ナリ樹皮粗厚稍深ク縦裂ス

頂芽ハ小ニシテ淡褐色ヲ呈ス針葉ハ低キ枕上ニ著生シ莖ノ左右ニ羽狀ニ排列セリ長四分幅六乃至八厘短柄アリ線形ニシテ先端鈍形微凹ス上面ノ中央部ハ凹陷シ下面ハ稍白ク横断面ハ扁平ナリ脂溝ハ一個維管策ノ直下ニ在リ一年生枝ハ細小ニシテ毛ナシ

花ハ四月中旬開キ小枝ニ頂生ス雄花ハ圓筒形上端紅色下半黃色短柄アリ葯ハ倒卵形ヲナシ横裂ス雌花ハ卵楕圓形ニシテ紫色ヲ呈シ短柄アリ苞鱗ハ扇形ヲナシ上縁ニ不整ノ重銳齒ヲ有シ腹面ニ二胚珠ヲ藏ム種子ハ十月成熟ス球果ハ卵形比較的長キ柄長二三分ヲ有シ懸垂セ

リ苞鱗ハ短小花時ニ於ケルト相似タリ種鱗ハ革質圓形短柄アリ殆ント全縁ナルカ或ハ端微凹シ左右ニ微鋸齒アリ種子ハ倒卵圓形褐色ニシテ半面ニ大小不整ノ脂腫アリ翅ハ種子ノ他ノ半面ニ密著シ殆ント之ト同長ナリ

材質稍堅硬緻密心邊兩材ノ別顯著ナラサルモ春秋兩材ノ別明ナリ木理通直氣乾比重〇.五三アリ肥大セル枝ヲ生シテ節太ク良材少シ空氣中ニ曝露スル時ハ久キニ耐ヘス橋梁材等ニ用ヒタルモノハ表面未タ腐朽セサル如キ觀アルモノ内部ハ已ニ腐朽ニ傾キ甚タ脆キモノアリ又柱目ノ眞直ナル材ハ建築及造作用トシテ貴重セラル近年製紙ノ原料材ニ使用セラルト雖モ材質硬ニ過キ且白色ナラサルヲ以テもみとうひノ下位ニアリ樹皮ハ單寧ヲ含有スルヲ以テ魚網ヲ染ムルニ用ヒラル

第四版 圖 解

- 16 雌雄花ヲ著タル枝
- 17-19 雌葉ノ腹背側面
- 20 雌葉ノ腹面
- 21 雌葉ノ背面
- 22 種鱗及苞鱗ノ側断面
- 23 成熟果ヲ著タル枝
- 24 種鱗ノ腹面
- 25 種鱗ノ背面
- 26 翅ヲ有スル種子
- 27-28 針葉ノ裏裏面
- 29 針葉ノ横断面
- 30 二年生ノ枝
- 31 材ノ横断面
- 32 七十年生ノ樹皮
- 33 材ノ板目
- 34 材ノ横断面大圖

こめつが (Kome-tsuga) クロツガ(日光) ヒメツガ

Tsuga diversifolia, Maxim.

本州ノ中央山脈ニ於テ温帯ヨリ寒帯ニ互リテ生セリ其ノ下部ニ在リテハうらじろもみト混生スルコトつがノもみニ於ケルカ如ク其ノ上部ニ至レハたうひと混生セリ富士山ニ在リテハ五千五百尺近傍信濃御嶽赤石山脈及下野男體山及白根山等ニ在リテハ六千五百尺近傍ニ於テ最モ熾ニ生育シ或ハたうひしらべト混生シ或ハ大而積ニ互リテ純林ヲ形成セリ四國九州ノ深山ニモ亦之ヲ生ス

樹幹ハ往々振廻シテ良材少シ高六十尺直徑二尺以上ニ達ス幼時生長甚タ緩慢ナリ樹皮及樹冠ノ形状ハつがニ似タリ

頂芽ハ甚タ短小ナリ葉形ハつがニ酷似スルモ之ヨリ短小ニシテ一年生枝ニ褐色ノ短毛ヲ生スルヲ以テ容易ニ之ト區別スルコトヲ得ヘシ

花ハ六月上旬開ク雌雄兩花ハ小枝ニ頂生シ卵球形ヲナス雄花ハ上端帶紫色下端黃色雌花ハ全體ニ帶紫色ナリ雄藥及雌藥ハ略前者ニ似タリ種子十月成熟ス球果ハ前者ニ似テ稍小形且ツ果柄短小ナリ種鱗ハ殆ント圓形ニシテ先端截頭又ハ微凹頭ヲナシ短柄アリ苞鱗ハ小ニシテ細齒牙ヲ有シ多クハ凹頭ヲナセリ種子亦前者ニ似タリ

材質稍硬ニシテ年輪狹シ氣乾比重〇.五五アリ建築材トナルモ良材少ク且交通不便ノ所ニアルヲ以テ現今未タ廣ク利用セラレス

第四版 圖 解

- 1 雌雄花ヲ著タル枝
- 2-4 雄葉ノ各方面
- 5 雌葉ノ腹面
- 6 同背面
- 7 成熟果ヲ著タル枝
- 8-9 種鱗ノ腹背面
- 10 翅ヲ有スル種子
- 11 針葉ノ横断面
- 12 材ノ横断面
- 13 六十年生樹皮
- 14 材ノ板目
- 15 材ノ横断面原大圖

胡桃科 Juglandaceae

おにぐるみ (Onigurumi) 山胡桃

Juglans Sieboldiana, Maxim.

温帯地方ノ河岸或ハ溪谷ノ間低濕ノ肥沃地ニ生ス

幹長大トナリ圓柱狀ヲ成シ直徑三尺高七十尺以上ニ達ス生長迅速枝ハ太クシテ擴張シ根組織ハ粗ニシテ太キ根ヲ深ク土壤中ニ浸入ス樹皮暗灰褐色厚クシテ稍深ク縦裂ス

冬芽ハ未發達ノ小葉片ヨリ成リ其狀ひめぐるみに類シ殆ント之ト區別シ難シ

葉ハ互生奇數單出羽狀複葉ニシテ全長一尺餘ニ及フモノアリ六乃至十雙ノ小葉ヲ著ク小葉ハ殆ント無柄ニシテ楕圓形又ハ卵狀長楕圓形ヲナシ鈍鋸齒ヲ有ス尖頭ニシテ脚少シク歪形ヲナセリ長二寸乃至四寸五分幅一寸乃至二寸表面深綠色裏面灰綠色ヲ呈シ兩面殊ニ裏面ニ星狀ノ軟毛ヲ密生セリ脈ハ裏面ニ凸起シ側脈ハ十八九雙ニ及フ葉柄亦褐色ノ星狀毛ヲ密生シ

基部著シク肥大セリ

花ハ五月上旬葉ト共ニ開ク雌雄同株雄花序ハ前年枝ノ上方ニ懸垂シ全長六寸アリ花蓋ハ綠色細毛ヲ生シ五裂シ其下ニ十餘個ノ雄藥アリ葯隔ハ肥大シ端鈍頭ヲナセリ黃葯ニ室楕圓形側著シ細毛ヲ疎生セリ雌花序ハ新生枝ニ頂生又ハ腋生シ一梗十二乃至二十花ヲ疎生ス花蓋四裂子房ハ有毛ノ苞葉ト合著シ花柱短クシテ柱頭ニ裂鮮紅色ヲ呈セリ核果十月成熟ス殆ント圓形ニシテ徑一寸三分鮮明ナル細小ノ點ヲ有シ細毛ヲ密生セリ核ハ堅硬ニシテ淡褐色不規則ニ凹所アリ球形ニシテ二角隅ヲ有シ兩端短尖ナリ仁ハ多量ノ油分ヲ含有セリ材質輕軟ニシテ粗糙心材暗褐色ニシテ邊材ハ灰白色ヲ帶フ伸縮反張拆裂スルコト少シ是故ニ小銃ノ臺木トシテ最モ費用セラレ又家具指物其他ノ器具材ニ適ス氣乾比重〇.六〇アリ樹皮ハ染料トナリ仁ハ食料トナル

第五版 圖解

- 16 雌雄花ヲ著タル枝
- 17 雄花ノ腹面
- 18 同背面
- 19-20 雄藥
- 21 雌花(柱頭ヲ去リ)
- 22 同縱断面
- 23 成熟セル果實ヲ著タル枝
- 24 核
- 25 核ノ縱断面
- 26 材ノ横断面
- 27 五十年生樹皮
- 28 材ノ板目
- 29 材ノ横断面廣大圖

てうちぐるみ

(Teuchi-gurumi)

クハシグルミ

Juglans regia, L. var. sinensis, Cas.

温帯ニ産ス然レトモ未ク野生ヲ見ス信濃越後岩代等ノ各地方ニテハ果實採取ノ爲メニ之ヲ植栽スルモノアリ

樹幹をにくるみノ如クナルモ直長スルコトナク枝ヲ廣ク擴張ス

冬季ノ頂芽ハ側芽ニ比シテ著シク大ニシテ釣鐘狀ヲナシ稍角隅アリ灰暗色ノ毛ヲ密生シ外側ニ生スルニ若クハ四個ノ鱗片ハ容易ニ脱落ス側芽ハ球形ヲナセリ幼枝ハ太クシテ灰褐色老枝ハ灰色ニシテ光澤アリ葉痕ハ大ニシテ扁平ナル心臟形ヲナシ木髓ハ太クシテ竹節狀ニ區割セララル皮孔少シ

葉ハ互生奇數單出羽狀複葉ニシテ長四寸乃至一尺ニ及フ幼時ハ三小葉ヲ著クルモノ多キモ後三四雙ノ小葉トナル小葉ハ廣楕圓形又ハ卵形ニシテ短柄ヲ有シ全縁又ハ淺粗鋸齒アリ尖頭ニシテ脚圓形又ハ淺心形ヲナス表面濃綠色滑澤アリ裏面蒼白色ヲ呈ス葉柄ハ圓ク平滑ニシテ基部肥大セリ

花ハ五月中旬葉ト共ニ開ク花序著生ノ狀ハをにくるみに似タリ雄花序長四五寸徑六分許密ニ花ヲ著生ス花蓋六裂背面ニ細毛アリ腹面ニ二十許ノ黃葯ヲ着ク葯長形葯隔ハ肥大シ尖頭ナリ雌花序ハ短小一乃至三花稀ニ多數ノ花ヲ著生ス形狀前者ニ似タリ核果十月成熟ス圓大ニシテ徑一寸五分許外果皮ハ灰綠色ニシテ平滑核ハ鮮黃褐色ニシテ不規則ナル淺キ凹線アリ薄クシテ破碎シ易シ仁ハ大形ニシテ油分多ク食用トナル美味ナリ材質をにくるみに類シ之ヨリモ較軟ナリ

第五版 圖解

- 1 雌雄花ヲ著タル枝
- 2-3 雄花ノ腹背面
- 4-6 雄葉
- 7 雌花
- 8 同縦断面
- 9 成熟セル果實ヲ著タル枝
- 10 核
- 11 核ノ縦断面
- 12 材ノ横断面
- 13 四十年生樹皮
- 14 材ノ板目
- 15 材ノ横断面厚大圖

楊梅科 Myricaceae

やまもも

(Yama-momo)

楊梅

Myrica rubra, S. et Z.

暖帶地方即チ琉球、四國、九州及中國南海岸ノ山腹ニ多シ瘠惡ナル土地ニモ能ク生育シ又果樹トシテ栽植セラル

常綠ノ喬木ニシテ樹高四十尺、直徑二尺餘ニ達ス枝條廣延シ樹冠球狀ヲナス樹皮幼時ハ平滑ナルモ老年ニ至ルトキハ淺ク割裂ス

葉ハ長倒卵形又ハ倒披針形ニシテ長三寸乃至五寸、幅七分乃至一寸四五分許、鈍頭又ハ尖頭ニシテ脚漸狹ス全縁又ハ先端ニノミ少許ノ鈍鋸齒ヲ有シ滑澤アリ表面深綠色、裏面淺綠色ヲ呈ス脈ハ兩面ニ凸起シ側脈ハ開出セリ葉柄二三分托葉ナシ

花ハ四月開ク雌雄異株、花序ハ葉腋ニ著キ上向ス雄花序長八九分、徑一分五厘許、花密ニ著キ帶黃紅色ヲ呈ス雄花ハ其基部二三枚ノ苞ヲ以テ圍マレ雄藥五六アリ葯二室、橢圓形、黃紅色、花絲ニ

底著セリ、雌花序ハ小ニシテ長三四分アリ雌花ハ基部ニ黃綠色ノ苞アリ子房ハ一室ニシテ基底ニ一個ノ直生胚珠ヲ有ス柱頭二裂鮮紅色ヲ呈シ而粗糙ナリ果實ハ核果ニシテ六七月ノ交成熟シテ暗紅色トナル球形ニシテ徑五六分、外果皮ハ棍棒狀ニ發達セル多數ノ囊狀體ヨリ成リ核ハ球形ニシテ徑三分許アリ、種子ハ胚乳ヲ缺キ子葉ハ肥厚セリ

材質堅クシテ割レ難ク氣乾比重〇.五ニアリ心材ハ暗紅色ニシテ邊材ハ褐白色ナリ鋸作用材又ハ薪炭材トナル肥後天草ニテハ之ヲ供給スル爲メ特ニ造林スルモノアリ樹皮ハ單寧ヲ多量ニ含有スモ、皮ト稱シ赤茶色ノ染料トナル果實ハ甘酸ニシテ美味食フヘシ

第六版 圖解

- 12 雄花ヲ著タル枝
- 13 雄花
- 14 雌花ヲ著タル枝
- 15 雄花序
- 16 成熟セル果實ヲ著タル枝
- 17 果實ノ縦断面
- 18 外果皮ノ囊狀ニ發達シタルモノヲ分離セル一片
- 19 核
- 20 材ノ横断面
- 21 十五年生樹皮
- 22 材ノ板目
- 23 材ノ横断面厚大圖

楊柳科 Salicaceae

かはやなぎ

(Kawa-yanagi)

Salix purpurea, L.

温帯地方ノ河岸到ル處ニ之ヲ生ス

樹幹喬大直徑三尺高五十尺ニ達スルモノアリ然レトモ此ノ如キ大樹ハ其心材ノ腐朽セサルモノハ稀ナリ萌芽力甚ク強ク且撓條トシテ能ク繁茂ス是故ニ堤塘護岸工事ニ伴フテ栽植セラ
ル幼枝ハ細長ニシテ挫折シ難キモ老枝ハ之ニ反シテ甚ク脆弱ナリ樹皮ハ粗厚ニシテ縦裂ス
冬芽ハ圓錐形ニシテ細長莖ニ密著シ長ハ直徑ノ二三倍アリ鱗片ハ赤褐色ニシテ無毛又ハ少シ
ク有毛ナリ側枝ハ細長ニシテ黄綠色ヲ呈シ薄毛アリ

葉ハ線狀披針形又ハ倒披針形ニシテ互生ナルヲ常トスルモ枝條ノ下方ニ著クモノハ往々對生
シ長二寸五分乃至三寸五分幅五乃至八分許先端長尖脚短ク狹窄シ上方ニノミ細銳鋸齒ヲ有
セリ上面暗綠色又ハ帶青綠色少シク光澤アリ下面ハ灰色又ハ蒼白色ニシテ光澤ナシ嫩葉ハ
下半ニ軟毛アルモ後無毛トナル主脈ハ下面ニ著シク隆起シ側脈ハ多數ニシテ兩面ニ明ニ凸
出セリ托葉ハ披針形ヲナシ多クハ早ク脱却ス

花ハ三月中旬葉ニ先立ツカ又ハ同時ニ開ク雄花序ハ圓筒形ニシテ少シク彎曲シ長八九分徑三
分許アリ無柄ニシテ基部ニ二三ノ披針形又ハ線披針形ノ小葉片アリ花ハ密ニ著キ下方ヨリ
開キ先端ニ及フコト一般柳花ニ於ケルカ如シ苞鱗ハ倒卵形又ハ廣卵圓形先端黑褐色ニシテ
灰色ノ長毛アリ雄藥二個全ク合一ス葯ハ圓形黄色ニシテ後黑變ス蜜腺ハ一個卵形又ハ楕圓
形ヲナス雌花序ハ圓筒形ニシテ少シク彎曲シ無柄ニシテ基部ニ二三ノ小葉片ヲ有スルコト
雄花序ニ於ケルカ如シ苞鱗ハ廣卵圓形ニシテ先端黑褐色ヲ呈シ灰色ノ長毛アリ子房ハ無柄
卵形ニシテ密ニ細毛アリ花柱ハ短太又ハ之ヲ缺キ柱頭二裂シ端又狀ヲナス蜜腺一個長形ヲ

ナセリ

材質輕軟然レトモ挫折割裂シ難シ氣乾比重〇.六〇アリ心材邊材ノ別ナク其ニ白色ナリ心材ハ
蟲害ニ罹リ易ク亦往々腐朽セルヲ以テ大材ヲ産セス截板楊枝等ニ適シ或ハ火藥用木炭ヲ製
ス其中空ノ胴木ヲ用キテ火鉢ヲ作ルモノアリ

第七版 圖 解

- 10 雄花ヲ著タル枝
- 11 雌花
- 12 雌花ヲ著タル枝
- 13 雌花
- 14 嫩幼ナル枝葉
- 15 材ノ横断面
- 16 二十年生樹皮
- 17 材ノ縦目
- 18 材ノ横断面大圖

ねこやなぎ (*Neko-janagi*)

Salix Thunbergiana, Bl.

暖帯ヨリ温帯ニ互リ各地ノ平野並ニ小流ノ附近濕地ニ生スルモ亦乾燥地ニモ生育ス花芽ヲ觀
賞スルノ目的ヲ以テ庭園ノ池畔等ニ栽植セラル

樹幹喬大トナルモノ稀ニシテ太キ枝ヲ擴張シ直徑七八寸高十數尺ニ達ス幼樹ノ生長甚ク迅速
ナリ然レトモ蟲害ニ罹リ易シ萌芽力強ク撓條ニ適ス

冬芽ハ半球形ニシテ單一ノ鱗片ヲ以テ包被セラル暗紅色ニシテ光澤アリ花芽ハ卵形ニシテ之
ヨリモ較大ナリ幼枝ノ陽面ハ暗紅色ニシテ其陰側ハ黄綠色ヲ呈セリ葉枕高ク凸起ス葉痕狹

細殆ント芽ノ半面ヲ圍繞セリ木髓稍廣クシテ圓シ
 葉ハ互生長楕圓狀披針形又ハ披針形ニシテ長三寸五分幅一寸二分許ニ達シ先端長尖脚急挫ス
 細鋸齒アリ上面暗綠色下面灰色幼時ハ兩面ニ灰色ノ密毛ヲ生スルモ後上面無毛トナリ裏面
 ニノミ存ス主脈及側脈ハ兩面ニ凸出シ著明ナルモ細脈ハ殆ント不明ナリ托葉ハ廣半心形ニ
 シテ尖頭微細ナル鋸齒ヲ有ス葉柄短太長三分乃至五分灰色ノ細毛ヲ生セリ
 花ハ三月葉ニ先立チテ開ク花序圓筒形ニシテ短柄ヲ有シ二乃至五個ノ小葉片ヲ伴フ雄花序長
 一寸五分徑四分密ニ花ヲ著ク苞鱗ハ卵形ニシテ尖頭上半暗黑褐色基部淡綠色ヲ呈シ細長ナ
 ル灰色ノ軟毛ヲ密生ス雄藥二個花絲ハ完全ニ合著シ葯ハ楕圓形ニシテ黃色後暗褐色ニ變ス
 蜜腺ハ一個アリ長線形ヲナス雌花序ハ長二寸徑四五分先端稍細シ花ハ花軸ニ密著ス苞鱗ハ
 雄花ノ夫ニ似タリ子房ハ無柄尖卵形細毛密生ス花柱ハ細長ニシテ子房ト同長ナルカ又ハ之
 ヨリモ長ク柱頭ハ二裂シ端又狀ヲナセリ蜜線ハ一個ニシテ線形ナリ
 材ハ特殊ノ用途ナシ枝條ハ活花等ニ用キラル

第七版 圖 解

- 1 雄花ヲ著タル枝
- 2 雄花
- 3 雌花ヲ著タル枝
- 4 雌花
- 5 完全ニ發育セル枝葉
- 6 材ノ横断面
- 7 十五年生樹皮
- 8 材ノ板目
- 9 材ノ横断面大圖

こりやなぎ

(*Kori-janagi*)

イヌコリヤナギ

Salix purpurea, L. var. *multinervis*, Matsumura.

暖帶ヨリ溫帶ニ互リテ各地方ノ平野又ハ河岸等ニ普通ニ生セリ
 樹幹長大トナラス直徑五六寸高十數尺ニ達シ細長ノ枝ヲ密生ス
 冬芽ハ小ニシテ圓錐形ヲナシ對生又ハ對生狀ニ莖ニ密著ス花芽ハ其形稍大ニシテ卵形ヲナシ
 頂端尖リ且彎曲セリ鱗片及幼枝ハ紅色ニシテ滑澤アリ葉痕ハ錐狀ヲナシ皮孔ハ殆ント缺如
 セリ
 葉ハ互生又ハ對生シ長楕圓形ニシテ長二寸幅五六分許短尖頭又ハ鈍頭ニシテ脚圓ク往々淺心
 形ヲナス微細ナル鋸齒ヲ有スルモ下端ハ全縁ヲナセリ上面深綠色下面灰綠色ヲ呈シ平滑ナ
 リ側脈ハ多數ニシテ主脈ヨリ開出ス葉柄短小殆ントナキカ如シ托葉ハ早ク脱却ス
 花ハ三月上旬葉ニ先チテ開ク(東京)花序對生シ小圓筒形ニシテ彎曲シ無柄ナリ雄花序七八分嫩
 時ハ帶黑色花後黃色トナル基部ニ數個ノ小葉片ヲ伴フ小葉ハ全縁綠色平滑ニシテ楕圓形ヲ
 ナス花ハ花軸ニ密著シ苞鱗倒卵形圓頭褐色ニシテ細長ナル灰色ノ少毛ヲ生ス雄藥及蜜腺ハ
 かはやなぎニ似タリ雌花序ハ多ク下方ニ彎曲シ基部ニ小葉片ナシ苞鱗ハ褐色ニシテ少許ノ
 長毛アリ其他かはやなぎニ等シ
 材質輕軟邊材白色心材ハ淡黃褐色ヲ帶フ大樹少キヲ以テ材ノ應用少シ此樹ハこりやなぎノ名
 アルモ但島地方ニ産スル柳行李ノ原料樹ハ此種ニアラス

第八版 圖解

- 1 雄花ヲ著タル枝
- 2 雄花
- 3 雄花ノ苞鱗
- 4 雌花ヲ著タル枝
- 5 雌花
- 6 雌花ノ苞鱗
- 7 完全ニ發育シタル枝葉
- 8 材ノ横断面
- 9 十年生樹皮
- 10 材ノ極目
- 11 材ノ横断面廣大圖

さるやなぎ (*Salix glauca*) バツコヤナギ(北海道)
Salix Caprea, L.

溫帯ノ各地方ニ産ス本州中央山脈ヨリ北海道千島樺太ノ平原ニ互ル濕地又ハ稍乾燥セル地ニ能ク生育セリ
 樹幹真直トナリ直徑二尺高五十尺以上ニ達ス生長甚タ迅速ナリ樹皮暗灰黑色ヲ帶ビ内皮ハ淡赤色ヲ呈ス初メ平滑年ヲ經ルトキハ粗ニ縦裂ス
 冬芽ハ半球形ニシテ稍長大其花芽ハ著大ニシテ頂端稍彎曲シ單一ノ鱗片ヲ以テ包被セラル其色黄色ニシテ光澤アリ幼枝ハ黄綠色ニシテ其陽面ハ紅色ヲ帶ビ葉痕ハ鎌狀ニシテ芽ノ半部ヲ圍繞ス木髓稍太ク角隅アリ
 葉ハ互生卵狀楕圓形又ハ廣卵形ニシテ長四寸乃至六寸幅一寸五分乃至二寸先端短尖脚鈍圓狀ヲナス全縁ナルカ又ハ粗大ナル淺鋸齒アリ上面暗綠色ニシテ光澤アリ下面灰綠色又ハ灰色光澤ナシ嫩葉ハ上面ニ薄ク下面ニ密ニ灰色ノ軟毛ヲ有スルモ後上面全ク無毛トナリ下面ニ

ノミ存ス主脈著大側脈之ヨリ開出シ上面ニ凹ミ下面ニ隆起ス托葉ハ斜腎臟形ヲナシ尖頭ニシテ鋸齒アリ葉柄五六分嫩時ノミ灰色ノ軟毛アリ
 花ハ三月中旬葉ニ先立テテ開ク花序肥大ニシテ邦産柳屬中最大ナリ雄花序ハ楕圓狀球形ニシテ長一寸乃至一寸五分徑七八分アリ無柄ニシテ基部ニ灰褐色ノ軟毛ヲ密生セル小鱗片及褐色ノ著大ナル芽鱗ヲ伴フ花ハ花軸ニ密著シ苞鱗ハ長楕圓形灰色ニシテ細長ナル同色ノ軟毛ヲ密生セリ雄藥二個花絲細長ニシテ苞鱗ノ二三倍アリ葯楕圓形黄色蜜腺ハ一個ニシテ卵形ナリ雌花序ハ圓筒形ニシテ彎曲シ長二寸徑五分アリ後伸長シ熟期ニ至レハ三寸ニ達スルモノアリ花ハ花軸ニ稍疎ニ著生シ苞鱗ハ倒披針形ニシテ先端鈍頭又ハ尖頭暗褐色細長ナル灰色ノ軟毛ヲ密生セリ子房ハ卵形ニシテ長柄ヲ有シ細毛ヲ密生ス花柱極メテ短ク柱頭ハ二裂シ端叉狀ヲナス蜜腺ハ一個ニシテ短小ナリ
 材質輕軟心材鮮黄褐色邊材白色氣乾比重〇四五アリ箔板截板又ハ小細工用ニ供シ樹皮ノ纖維ハ各種ノ用ニ供セラル

第八版 圖解

- 12 雄花ヲ著タル枝
- 13 雄花
- 14 雄花ノ苞鱗
- 15 雌花ヲ著タル枝
- 16 雌花
- 17 雌花ノ苞鱗
- 18 完全ニ發育セル枝葉
- 19 材ノ横断面
- 20 二十年生樹皮
- 21 材ノ極目
- 22 材ノ横断面廣大圖

おのえやなぎ (Onoe-janagi)

ナガバヤナギ

Salix Opaca, Anders.

本州中央山脈ヨリ北海道千島及ヒ樺太ヲ通シ露領シベリヤニ互リテ河畔肥沃ノ地ニ生ス日光中禪寺並ニ東京附近ニモ往々之ヲ見ル又四國ニモ産ス

樹幹長大ナルモノ少ク太キ枝ヲ擴張ス幼時ノ生長甚タ迅速ナリ

冬芽ハ一個ノ鱗片ヲ以テ包被セラル枝ニ密著シ稍扁平ニシテ細長ナリ其色淡褐ニシテ無毛ナ

リ一年生枝ハ細長ニシテ帶黃綠色ヲ呈シ光澤アリ稍大形ナル皮孔ヲ有ス葉痕ハ新月形ヲナ

シ木髓ハ圓形ナリ

葉ハ互生、狭披針形又ハ披針形ニシテ長三寸乃至五寸、幅五分乃至八九分、先端長尖、脚急挫ス邊緣

微細ナル鋸齒アリ上面深綠色、下面灰綠色ヲ呈シ殆ント無毛ナルモ唯嫩葉ノ下面ニ少毛

アリ中脈ハ著大ニシテ多數ノ側脈左右ニ開走ス葉柄二三、平滑、托葉ハ狭キ半卵形ヲナシ銳

尖ニシテ鋸齒ヲ有セリ

花序ハ細キ圓紐狀ヲナシ密ニ花ヲ著ク短柄ヲ有シ二三ノ小葉片ヲ伴フ雄花序ハ葉ニ先立テテ

開ク長一寸乃至一寸五分、徑三分許苞鱗ハ廣楕圓形又ハ卵形ニテ鈍頭基部黃綠色、先端稍暗色

ニシテ細長ナル灰色ノ軟毛アリ雄藥二個花絲平滑細長、葯ハ楕圓形ニシテ黃色、蜜腺ハ一個ニ

シテ細狭ナリ雌花序ハ葉ト同時又ハ之ニ先チ開ク雄花序ト殆ント同大ニシテ苞鱗ハ長卵形、

鈍頭、先端暗褐色、細微ナル灰色ノ軟毛アリ子房ハ長柄ヲ有シ卵形ニシテ微細ノ少毛ヲ生ジ花

柱長ク上半ヨリ二分シ柱頭ハ又狀ヲナセリ蜜腺ハ一個ニシテ細狭ナリ
材質輕軟、心邊材ハ淡褐色ナリ

第九版 圖 解

- 1 雄花ヲ著タル枝
- 2 雄花
- 3 雄花ノ苞鱗
- 4 雌花ヲ著タル枝
- 5 雌花
- 6 完全ニ發育セル枝葉
- 7 材ノ横断面
- 8 十年生樹皮
- 9 材ノ柱目
- 10 材ノ横断面廣大圖

たちやなぎ (Tachi-janagi)

Salix triandra, L. var. nipponica, V. Seemen.

南ハ九州ヨリ北ハ本州ノ北部及北海道ニ互リ溫帶各地ノ山野ニ生ス

樹幹直徑二尺、高三四、十尺ニ達ス枝條鮮又ハ暗褐色ニシテ嫩枝ニノミ短灰色毛アリ生長稍遲シ

樹皮ハ帶黃暗灰色ニシテ細裂ス

葉ハ互生、披針形ニシテ長二寸五分乃至三寸幅六分乃至八分許アリ銳尖頭ニシテ脚ハ急挫ス細

鋸齒アリ嫩葉ハ少毛ヲ生スルモ後平滑トナリ表面深綠色、裏面灰綠色又ハ灰色ヲ呈ス主脈著

明側脈多數ニシテ開走ス托葉ハ廣心形細小葉柄二三、幼時ノミ短灰毛ヲ生シ葉痕ハ狭シ

花ハ四月上旬葉ト共ニ開ク花序圓紐狀ニシテ長柄ヲ有シ數個ノ細小葉ヲ伴フ細小葉ハ披針形

上半廣ク尖頭ニシテ全縁又ハ下半ニ少鋸齒アリ雄花序ハ長一寸、徑二分五厘許、花ハ花軸ニ密

著ス苞鱗宿存シ卵圓形、圓頭、先端少毛、基部ニ稍長キ毛ヲ生セリ雄藥三個花絲全ク離生シ下部ニ細毛ヲ生ス葯ハ卵形ニシテ黃色ナリ蜜腺ハ二個卵圓形、一ハ大ニシテ一ハ小ナリ雌花序ハ雄花序ヨリモ大ニシテ長一寸五分、徑三分許アリ成熟スレハ長二寸ニ達ス花ハ花軸ニ稍疎ニ著生シ苞鱗ハ卵圓形、革質ニシテ脱落セス上端圓頭暗黃綠色ニシテ細微ナル短毛ヲ生ズ子房ハ長柄ヲ有シ短圓錐狀卵形ニシテ平滑、花柱ハ殆ント缺キ柱頭ハ二裂シ端微凹ス蜜腺ハ一個卵圓形ニシテ截頭ナリ蒴ハ有柄ニシテ褐色ニ熟シ二裂ス種子ハ細微ニシテ胚乳ヲ缺ク種皮薄クシテ白色ノ細毛ヲ有シ風ニ從テ能ク飛散ス

材ハ輕軟ニシテ心邊材ハ帶褐色ヲ呈セリ

第九版 圖 解

- 11 雄花ヲ著タル枝
- 12 雄花
- 13 雌花ヲ著タル枝
- 14 雌花
- 15 雌花ノ苞鱗
- 16 成熟セル果實
- 17 蒴果
- 18 種子
- 19 完全ニ發育セル枝
- 20 材ノ横断面
- 21 二十年生樹皮
- 22 材ノ縦目
- 23 材ノ横断面廣大圖

あかやなぎ

(*Aka-yanagi*)

ヒヅノオホバヤナギ

Salix Urbaniana, v. *Semen*.

溫帶ノ各地方即チ本州中央山脈、信濃、飛騨、日光等ノ諸山及北海道石狩十勝ノ平原河畔ニ生ス

樹幹直長シ札幌附近ニテハ往々大樹ヲ見ル直徑二尺、高五六十尺ニ達スルモノアリ生長迅速ナリ樹皮帶褐色ニシテ深キ裂目アリ

冬芽ハ一個ノ鱗片ヲ以テ包被セラレ枝ニ壓著シテ半圓錐形ヲナシ頂端稍扁平ニシテ彎曲スルモノアリ其色卵黃ニシテ枝ト共ニ毛ナシ一年生枝ハ卵黃色ニシテ光澤ヲ有シ陽面紅色ヲ帶フ葉痕幅狭クシテ芽ヲ圍繞ス皮孔不明、木髓ハ圓形ヲ成セリ

葉ハ互生、卵狀楕圓形又ハ楕圓形ニシテ長五六寸、幅二寸餘ニ達ス銳尖頭脚圓形又ハ鈍形ニシテ鋸齒淺ク不整ナリ表面ハ暗綠色、光澤アリ下面ハ灰色ヲ呈ス嫩葉ニアリテハ兩面ノ主脈上並ニ下面ニ灰色毛ヲ生スルモ後全ク無毛トナル主脈ハ上面ニ少シク下面ニ著シク隆起セリ側脈十四五雙開出シ細脈ト共ニ下面ニ著明ナリ托葉ハ發達シ半心形ニシテ細鋸齒アリ葉柄ハ基部肥大シ七八分乃至一寸アリ初メ灰色ノ軟毛アルモ後脱落ス

花ハ四月上旬(札幌)葉ト共ニ開ク花序細長圓錐狀ニシテ新生枝ニ頂生懸垂スルコト他ノ柳花ト趣ヲ異ニス雄花序ハ長二寸乃至二寸五分、徑二分五厘許ニシテ花ヲ密ニ著ク苞鱗ハ廣楕圓形鮮褐色、邊縁ニノミ細毛ヲ生ス雄藥五個花絲ハ基部ニ細毛ヲ生ジ葯楕圓形、黃色、蜜腺ハ二個同大ニシテ短小ナリ雌花序ハ長三寸徑二分五厘許花ヲ稍疎ニ著生シ苞鱗ハ雄花ニ於ケルト略同シ子房無柄、肥大セル廣楕圓形ヲナシ細毛ヲ密生ス花柱ハ二分シ端更ニ叉狀ヲナス蜜腺ハ二個、卵圓形ヲナシ短小ナリ花後花穗伸長シ五六寸ニ達ス蒴果ハ殆ント無柄ニシテ細毛ヲ有シ二裂ス種子ハたちやなぎニ似タリ

材質輕軟、緻密ニシテ其邊材ハ黃白色、心材ハ紅褐色ヲ帶フ氣乾比重〇四五アリ截板小面或ハ鱗

寸材ニ供セラル

第十版 圖 解

- 1 雄花ヲ著タル枝
- 2 3 雄花
- 4 雌花ヲ著タル枝
- 5-6 雌花
- 7 蒴果
- 8 完全ニ發育セル葉
- 9 材ノ横断面
- 10 五十年生樹皮
- 11 材ノ板目
- 12 材ノ横断面大圖

えぞやなぎ (*Iso-janagi*)

Salix daphnoides, Vill.

温帯ヨリ暖帯ニ互ル即チ本州中央部ヨリ中央山脈ヲ通シ北海道各地方ニ産ス此種ハ其分布區域廣ク亞比利亚ヨリ中央亞細亞西歐ヒマラヤヲ經テ歐洲諸國ニ互リ好シテ河畔肥沃ノ地ニ繁茂スルモノナリ

樹幹稍直長枝葉密生シ直徑二尺高五十尺ニ達ス樹皮暗灰褐色ニシテ細裂ス枝條脆弱帶黃色又ハ帶褐色ヲ呈シ春夏ノ候綠色トナリ平滑ナリ

葉ハ互生披針形又ハ狹披針形ニシテ長二寸乃至四寸幅四分乃至八分アリ先端急狹銳尖頭脚鈍形又ハ尖形ヲナシ鋸齒細銳其端腺狀ヲナセリ幼時ハ灰色又ハ褐色ノ毛ヲ生スルモ後平滑トナリ上面深綠色下面灰綠色ヲ呈ス主脈著明側脈ハ多數開出シ細脈ト共ニ明ナリ葉柄二三分嫩時毛ヲ生ス托葉ハ顯著ニシテ斜心形ヲナシ腺狀ノ細鋸齒ヲ有セリ

花ハ四月上旬葉ニ先チテ開ク雄花序ハ廣圓筒形少シク彎曲シ無柄ニシテ灰色ノ軟毛ヲ密生セル一ニノ小葉片ヲ具フ長一寸内外徑五分許ニシテ花ヲ密ニ著ク苞鱗ハ卵圓形上縁鈍頭黑褐色滿面ニ細毛邊縁ニ細長毛ヲ生セリ雄蕊二個花絲平滑蒴楕圓形黃色蜜腺ハ一個線形ニシテ截頭ヲナセリ雌花序ハ雄花序ヨリ細長ニシテ長一寸二三分徑四分許アリ無柄ニシテ小葉片ヲ具フルコト雄花序ニ同シ花ハ密ニ著キ苞鱗ハ雄花ニ似タリ子房ハ有柄ニシテ細長ナル卵形ヲナシ平滑ナリ花柱ニ裂シ端柱頭ヲナセリ蜜腺ハ二個短小ナリ

材質前者ニ類シ效用亦同シ

第十版 圖 解

- 13 雄花ヲ著タル枝
- 14 雄花
- 15 雌花ノ苞鱗
- 16 雌花ヲ著タル枝
- 17 雌花
- 18 完全ニ發育セル枝葉
- 19 材ノ横断面
- 20 三十年生樹皮
- 21 材ノ板目
- 22 材ノ横断面大圖

樺木科 Betulaceae

いぬしで (*Inu-shide*) シロシデ (筑波) ソネ(日光)

Carpinus yedoensis, Maxim.

樺木科 いぬしで

暖帯ヨリ温帯ニ互リ各地ノ山野ニくましで、そのき等ト混生ス東京附近ノ山林中ニモ在リ
幹直徑二尺、高四十尺ニ達スそののきノ如ク幹面ニハ縦ニ走ル隆起凹窪アリテ圓柱狀ヲ成サス
樹皮ハ地衣ノ寄生ニヨリ灰白色ノ斑紋アリ

冬芽ハ方錐狀ニシテ頂端稍彎曲シ鱗片淡赤褐色ニシテ光澤アリ一年生枝ハ緑灰色ニシテ密毛
ヲ生セリ

葉ハ二列ニ互生シ卵楕圓形又ハ楕圓形ニシテ長二三寸、幅一寸乃至一寸五分ニ達ス先端銳尖脚
圓形又ハ淺心形ヲナシ細銳ナル重鋸齒ヲ有シ嫩葉ニアリテハ兩面白毛ヲ密生スルモ後少シ
ク脱落シ表面ハ深綠色、裏面ハ灰綠色ヲ呈ス側脈ハ顯著ニシテ表面ニ稍凹陷シ其數十四五雙
殆ント分枝スルコトナシ托葉ハ全縁ニシテ紅色ヲ帶ヒ早ク脱脚ス葉柄三四分、圓クシテ凹溝
ナシ

花ハ五月上旬葉ニ先チテ開ク雄花序ハ前年枝頂ニ下垂シ長二寸内外、徑二分許アリ花密ニ著ク
苞鱗ハ卵圓形ニシテ先端銳尖、周邊ニ細毛アリ淡黃綠色ヲ帶フ腹面ノ基部ニ雄藥アリ黃葯長
楕圓形、外向シ先端ニ少毛アリ、花絲ハ短小ニシテ細毛ヲ生ジ葯隔ハ二分セリ雌花序ハ新生枝
ニ頂生又ハ腋生シ長五六分アリ苞鱗ハ卵形ニシテ先端長銳尖、背面ニハ細毛ヲ生ジ内面ハ平
滑ニシテ二雌藥ヲ藏ム副苞ハ披針形ニシテ細毛ヲ密生セリ子房ハ卵形ニシテ細毛ヲ生セリ
花柱二個、細長ニシテ上半ノ内面ニ柱頭アリ果序ハ鱗果狀ヲナシ長三寸許アリ果實ハ堅果ニ
シテ一種子ヲ有ス十月成熟ス卵形ニシテ尖頭ナリ種鱗ハ葉狀ニシテ一側ニノミ粗鋸齒アリ
材質稍硬ニシテ緻密、心材邊材同色、氣乾比重〇.七三アリ樹皮ヲ剝キ九太ノ儘之ヲ磨テ床柱ト爲

シ又農具ノ柄其他ノ小細工用材ニ用キラル或ハ椎茸育成ノ櫛木トナル

第十一版 圖 解

- 1 雌雄兩花ヲ著タル枝
- 2 雄花
- 3 雄花ノ苞鱗
- 4-5 雄藥
- 6 雌花
- 7 苞鱗ヲ去リタル雌花
- 8 雌花ノ苞鱗
- 9 雌藥
- 10 果實ヲ著タル枝
- 11 成熟セル二個ノ果實
- 12-13 同上二個ヲ分離シ其背腹ヲ示ス
- 14 種鱗ヲ去レル果實
- 15 材ノ横斷面
- 16 二十年生樹皮
- 17 材ノ板目
- 13 材ノ横斷面廣大圖

しらかんば (*Shirakanba*)

Betula alba, L. var. *vulgaris*, DC.

温帯ヨリ寒帯ニ互リテ各地ノ山野ニ在リ本州中央山脈中、信濃、飛騨ノ諸山ニテハ海面上三千尺
以上ノ地ニ又奥羽ノ地方並ニ北海道ニハ平野ニ之ヲ生セリ森林火災又ハ濫伐ノ跡地ニ往々
純林ヲ形成スル所アリ信濃木會及北海道ノ中部地方ニハ此ノ如クニシテ成立セル美林多シ
土地ニ對スル好惡甚ク少ク過濕或ハ乾燥セル淺地ニ於テモ能ク生長セリ
樹幹直長、枝葉疎生シ或ハ細長ナル枝ヲ垂下スルモノアリ直徑二尺、高六十尺以上ニ達ス幼時ノ
生長甚ク速ナリ樹皮ハ紙ノ如キ多數ノ薄層ヨリ成リ外面雪白色ナルヲ以テ遠見直ニ之カ存
在ヲ認ムルコトヲ得内皮ハ淡褐色ヲ呈シ脂氣多シ

冬芽ハ長紡錘形ヲナシ鱗片ハ暗褐色ニシテ脂氣アリ一年生枝ハ細長ニシテ左右ニ屈曲シ蠟質ノ白斑點ヲ以テ被ハレ之ニ觸ル、時ハ粗糙ノ感觸アリ皮孔明瞭木髓狭クシテ三角形又ハ四角形ヲ成セリ

葉ハ長枝上ニ互生シ短枝上ニハ多ク二葉宛著生セリ形狀不規則ニシテ心形三角形又ハ菱狀三角形ヲ成シ先端ハ常ニ長銳尖ナルモ脚ハ葉形ニ從ヒ心形截形又ハ菱狀ヲ成セリ大小不同ナル齒牙狀ノ鋸齒ヲ有シ兩面ニ微細ノ脂點ヲ散在ス表面ハ綠色裏面ハ灰青色稍粗糙ナリ脈ハ兩面ニ凸出シ側脈七八雙先端大鋸齒頭ニ終ル葉柄細長長一寸許風ニ從ヒテ飄揚ス

花ハ四月中旬開ク雄花序ハ前年ノ秋ヨリ枝頂ニ著キ初メ上向シ後下垂ス長二寸五分徑二分花ハ密ニ著キ苞鱗ハ平滑ニシテ周邊ニノミ少毛ヲ生シ暗紅色ヲ呈セリ花蓋ハ三裂シ雄藥ハ苞上ニ聚綴セリ黃藥卵狀楕圓形ヲナシ先端ニ少毛アリ花絲短小、約隔ハ二分セリ雌花序ハ雄花序ヨリモ下方ニ著キ長梗アリテ上向シ細長ニシテ密ニ花ヲ著生ス苞鱗卵圓形平滑副苞ハ其基部ノ左右ニ位シ周邊ニ細毛ヲ生セリ花後合著シテ種鱗トナル每鱗三雌藥ヲ藏ム子房平滑ニ室花柱二分シ上半ノ内面ニ柱頭アリ果序ハ圓筒形ノ鱗果狀ヲナシ長一寸五分徑三分許アリ種鱗ハ高二三分三裂シ正中ノ裂片ハ小形尖頭左右ノモノハ廣クシテ下向セリ翅果長一分五厘幅二分五厘許アリ輕クシテ能ク飛散ス十月上旬成熟ス

材質稍硬ニシテ緻密割裂シ難シ氣乾比重〇六二アリ心材邊材ノ別ナク淡黃白色ヲ呈ス燃料トナシテ上等ナリ又器具及小細工用材ニ適ス樹皮剝脫シ易ク脂氣多シ山樵ハ此皮ヲ以テ屋根板其他板ノ代用品ニ供ス又細裂シテ松明トナストキハ雨中ト雖モ能ク燃燒ス北海道ノ土人

ハ之ヲ以テ枳杓水桶其他ノ容器ヲ作ル又之ヲ乾溜スルトキハ一種ノ油ヲ得ヘク之ヲ皮革ニ塗抹スルトキハ保存ヲ良クス

第十一版 圖 解

- | | | | | | |
|-------|-----------|-------|-------------|----|----------|
| 19 | 雌雄兩花ヲ著タル枝 | 20-22 | 雄花ヲ三面ヨリ見タル圖 | 23 | 雄花ノ花蓋及苞 |
| 24-25 | 雄藥 | 26 | 雌花ノ腹面 | 27 | 同上背面 |
| 28 | 雌花ノ苞鱗及副苞 | 29 | 雌藥 | 30 | 果序ヲ著タル枝 |
| 31-32 | 種鱗 | 33 | 翅果 | 34 | 材ノ橫斷面 |
| 35 | 二十五年生樹皮 | 36 | 材ノ板目 | 37 | 材ノ橫斷面廣大圖 |

たけかんば (Take-kambo) タケン木會

Betula Ermanni, Cham. var. nipponica, Maxim.

本州中央山脈六千尺以上ノ地ニ生シ偃松帶ノ下部ニ及フ信濃上野飛驒越中越後等ノ國境附近ノ高山地方ニ多シ又北海道千島樺太ニモ生セリ

樹幹直徑二尺高三四尺ニ達ス其產地ハ常ニ寒風凜烈ナル位置ニ在ルヲ以テ生長緩慢ナリ枝條短太ニシテ擴張セリ樹皮淡褐灰色ニシテ光澤アリ紙ノ如ク薄キ剝片トナリテ剝落ス

冬芽ハ卵形ニシテ尖頭鱗片暗黃褐色ニシテ光澤アリ一年生枝ハ黃褐色ニシテ皮孔顯然タリ

葉ハ長枝上二列ニ著キ短枝上ニハ多ク二葉宛ヲ生セリ三角形又ハ心形ニシテ長二寸幅一寸内

外尖頭ニシテ脚截形又ハ心形ヲ成ス鋸齒乳頭狀又ハ齒牙狀ヲナシ脂點兩面ニ滿布セリ表面

深綠色裏面ハ淡青色ヲ呈シ下面脈上ニノミ微細毛アリ側脈ハ其數八乃至十二雙ニシテ先端ハ二又ハ三裂シテ鋸齒頭ニ終ル葉柄長一寸許アリ

花ハ五月中旬開キ種子九月下旬成熟ス果序ハ鱗果狀ニシテ短柄アリ直立ス長七分乃至一寸二分幅三分餘アリ種鱗ハ脱落シ易ク其頂端ハ三裂シ中片ハ長ク左右兩片ハ短廣ナリ翅果ハ短小ニシテ其翅ノ幅ハ子實ノ二分ノ一許アリ子實ハ楕圓形ニシテ淡褐色ヲ呈セリ

材質しらかんばニ類シ其効用モ亦略等シ木曾ニテハ此材ヲ以テ櫛ヲ作ル樹皮ハ脂氣多クシテ燃燒シ易シ

第十四版 圖 解

- 16 果序ヲ著タル枝
- 17 種鱗
- 18-19 翅果
- 20 材ノ横断面
- 21 三十年生樹皮
- 22 材ノ板目
- 23 材ノ横断面大圖

うらじろかんば

(*Dryino-kamba*)

ネコシダ

Betula corylifolia, Rejl. et Maxim.

本州中央山脈三千尺以上ノ地ニ生ス信濃乗鞍戸隠及八嶽下野日光及加賀白山山脈等ニ於テ諸所ニ點在スルヲ見ル溪谷ノ間濕潤ノ地ヲ好ム

樹幹稍直長長大ナル枝ヲ擴張シ直徑二尺高四五十尺ニ達ス生長稍緩慢ナリ樹皮年ヲ經ルモ拆裂セス櫻皮ノ如ク横ニ剝脱スルコトヲ得

冬芽ノ形狀ハ前者ニ等シキモ較大形ナリ一年生枝ハ細長ニシテ暗褐色皮孔ハ楕圓形ニシテ明瞭木髓三角形ヲ成セリ

葉ハ長枝上二列ニ互生シ短枝上ニハ二葉宛著生セリ廣楕圓形長一寸五分乃至二寸五分幅一寸乃至一寸八分許アリ先端短尖脚圓形ヲナス重鋸齒ヲ有シ齒端ハ少シク前方ニ向フテ彎曲シ新葉ノ兩面ニハ毛アリ後表面平滑トナリ裏面ノ脈上ニノミ白色ノ絹絲様毛ヲ存シ且下面ハ帶白色ヲ呈セリ故ニうらじろかんばノ名アリ側脈十乃至十四雙表面ニ凹陷シ鋸齒頭ニ直走セリ葉柄三四分アリ

花ハ五月上旬開キ種子ハ十月成熟ス果序長圓筒形長一寸乃至一寸五分徑五六分ニ達シ短柄ヲ有ス種鱗ハ脱落シ難シ頂端三裂シ各裂片ハ細長ニシテ長毛アリ翅果ノ翅ハ狭クシテ子身ヲ包圍ス子身ハ廣楕圓形ニシテ上端ニ宿存セル柱頭アリ

材ハ稍堅硬緻密邊材及心材ハ殆ト同色ニシテ淡褐色ヲ帶ヘリ氣乾比重〇七五アリ特殊ノ效用ナシ

第十四版 圖 解

- 1 果序ヲ著タル枝
- 2 種鱗(自然大)
- 3 翅果(自然大)
- 4 材ノ横断面
- 5 二十年生樹皮
- 6 材ノ板目
- 7 材ノ横断面大圖

やしやぶし (Yashibushi)

オホバミホバリ

Alnus firma, S. et Z.

暖帯ヨリ温帯ニ互リ本州四國九州ニ生ス峻河伊豆等ノ諸山ニ多シ薪材トナシ又ハ鱗果ヲ採集スル爲ニ栽植セラル乾燥セル地ニモ能ク生育シ樹幹長大ナルモノ少ク高二尺直徑尺餘ニ過キス毎年多数ノ新梢ヲ發生シ叢狀ヲナスモノ多ク生長甚タ迅速ナリ樹皮ハ灰褐色又ハ暗灰褐色硬クシテ厚シ

冬芽ハ紡錘狀ニシテ稍彎曲シ短柄有リ鱗片暗紅褐色ニシテ光澤ヲ有シ又帶綠黃色ノ部分アリ葉痕孤三角形ヲ成ス幼枝ハ左右ニ彎曲シ陽面ハ褐色陰側ハ灰褐色ヲ呈シ細毛ヲ生ス木髓ハ不正三角形ナリ

葉ハ二列ニ互生シ長卵形又ハ卵披針形ニシテ長二寸五分乃至四寸幅八分至一寸五分尖頭ニシテ脚歪圓形鋸齒ハ不整ニシテ往々重鋸齒ヲ成セリ表面深綠色主脈上並ニ側脈間ニ少毛アリ裏面ハ帶青白色ニシテ細毛ヲ生セリ側脈十五六雙表面ニ凹陥シ下面ニ隆起シ鋸齒頭ニ直走シテ分枝スルコト少シ葉柄三四分乃至一寸細毛アリ托葉ハ披針形ニシテ稍久シク存セリ花ハ三月下旬葉ニ先チテ開ク雄花序ハ頂生シ下垂セリ長二寸内外徑三分許密ニ花ヲ著ク苞鱗ハ卵圓形殆ント平滑每苞下ニ副苞並ニ三花アリ花蓋ハ五裂シ裂片不同邊緣ニ微細ナル腺毛アリ雄藥五個葯黃色楕圓形縱裂ス花絲ハ短小ニシテ葯隔二分ス雌花序ハ雄發序ヨリモ下方ノ枝ニ頂生シ小葉片ヲ有スル長梗アリ長楕圓形ニシテ鮮紅色ヲ呈シ苞鱗ハ卵形ニシテ端長

ク邊緣ニ細毛ヲ生セリ内面ノ基部ニ四個ノ副苞ト二個ノ雌藥アリ副苞ハ左右ノモノ肥大シテ毛ヲ生シ中央ノ二個ハ小形ニシテ平滑ナリ子房ハ基部ニ於テ二室ヲナシ二本ノ花柱アリ果序ハ鱗果狀ヲナシ楕圓形又ハ球形ニシテ長八分徑五六分アリ種鱗ハ倒楔形ヲナシ上端稍廣ク内面ニ隆線アリ長三分幅二分許子實ハ紡錘狀ヲナシ蒼白色ヲ呈シ十月成熟ス翅ハ薄クシテ基部狭ク上方廣シ

材質稍硬ニシテ緻密心材邊材ノ別ナク帶褐灰色ヲ呈シ飽削スルトキハ美ナル木理現出ス氣乾比重〇.六五アリ鋸作用材或ハ薪材ニ適ス鱗果ハ染料ニ供セラル

第十二版 圖 解

- 1 雌雄兩花ヲ著タル枝
- 2-4 雄花群
- 5 同上雄藥ヲ去タルモノ
- 6 花蓋
- 7-8 雄藥
- 9 雌花
- 10 雌花ノ苞鱗ノ背面
- 11 副苞
- 12 雌藥
- 13 成熟セル鱗果ヲ著タル枝
- 14-15 種鱗
- 16 翅果(三倍大)
- 17 材ノ横断面
- 18 十五年生樹皮
- 20 材ノ横断面拡大圖

ひめやしやぶし (*Alnus firma*, S. et Z. var. *multinervis*, Rgl.)

ハゲシバリ ツチシバリ

Alnus firma, S. et Z. var. *multinervis*, Rgl.

暖帯ヨリ温帯ニ互リテ各地方ノ山野ニ生ス好ミテ溪谷ノ間濕潤ノ地ニ生スレトモ亦崩壞裸出

セル乾燥瘠悪ノ地ニモ能ク繁茂セリ細密ナル根組織ヲ有シ岩石ヲ被ヒ或ハ其裂口ニ浸入スルヲ以テ現今土砂扞止ノ爲ニ多ク栽植セラレ

樹幹直立セス稀ニ數十尺直徑一尺ニ達スルモノアリ毎年多數ノ細長ナル枝條ヲ生シ且ツ萌芽力甚タ強シ樹皮暗褐色ヲ呈セリ

冬芽はやしやぶしニ似テ紡錘形ヲナシ短柄ヲ有ス鱗片赤褐色ニシテ光澤アリ稍彎曲ス葉痕弧三角形ヲナシ一個ノ維管束痕ヲ存ス一年生枝ハ左右ニ屈曲シ密毛アリ皮孔明瞭木髓圓ク小ニシテ綠色ヲ帯ヘリ

葉はやしやぶしニ似テ之ヨリモ細長鋭尖ニシテ側脈ノ數多ク十三雙以上二十七雙ニ及フ著シク表面ニ凹陷シ大鋸齒頭ニ直走ス托葉ハ顯著ニシテ往々永ク存スルモノアリ

花ハ四月上旬葉ニ先チテ開ク雄花序ハ前年ノ秋ヨリ一又ハ二三個宛枝頂ニ著キ初メ上向シ花時下垂ス花梗五六分細毛アリ穗長一寸五分徑二分ニ達ス苞鱗ハ廣卵狀心形ニシテ邊緣ニ細毛アリ副苞ハ其基部ニ合著ス花蓋ハ四裂シ縁邊ニ細毛及腺毛アリ雄藥四個黃葯楕圓形縱裂シ花絲短小葯隔二分セリ雌花序ハ頂生又ハ腋生シ二乃至五花總狀ニ著ク花梗ニハ細毛ヲ生セリ苞鱗ハ長楕圓形ニシテ先端ニ少毛ヲ生ジ腹面ニ二個ノ雌藥ヲ藏ム副苞ハ細微ナリ果序ハ鱗果狀ニシテ楕圓形長三四分幅二三分アリ種鱗ハ扇形内面ニ四隆線アリ翅果ハ蒼白色ヲ呈シ子實ハ楕圓形又ハ卵形ニシテ長一分許アリ翅ハ基部狹クシテ上方廣シ

材質稍硬ニシテ緻密やしやぶしニ類ス乾燥スルトキハ挫折シ難シ氣乾比重〇七〇アリ新材ニ適ス

第十二版 圖解

- 21 雌雄兩花ヲ著タル枝 22-23 雄花群
- 25 雄藥ヲ去リタル苞鱗及花蓋 26 花蓋
- 29 雌花 30 成熟セル果實ヲ著タル枝
- 33 翅果(4倍大) 34 材ノ横断面
- 36 材ノ板目 37 材ノ横断面廣大圖
- 24 雄花苞鱗ノ腹面
- 31-3227-28 種鱗
- 35 二十年生樹皮

みやまはんのき (Miyama-hannoki)

Alnus viridis, DC. var. *sibirica*, Rgl.

寒帯ニ生シ本州北海道千島樺太ヨリ露領西比利亞ニ廣布ス本州中央山脈ニ在リテハ五千尺以上ヨリ假松帯ノ中部ニ及フ日光男體山上野白根山峻河富士山加賀白山信濃御嶽八ヶ嶽乗鞍嶽等ノ諸高山ニ於テ盛ニ繁生シ純林又ハ群狀ニ混生セリ

樹幹直長セス一株數莖ヲ簇生シ叢狀ヲナスモ高數尺ニ過キス然レトモ溪谷ノ間ニ生スルモノハ直徑一尺高三十尺ニ達スルモノアリ樹皮暗灰褐色ニシテ久シク平滑ナリ

冬芽ハ紡錘形ニシテ短柄ヲ有シ端鋭尖且彎曲セリ鱗片暗紫紅色ニシテ光澤アリ幼枝ハ暗褐色ニシテ少シク角隅アリ皮孔楕圓形明瞭葉痕半圓形若クハ心臟形ヲ成セリ

葉ハ廣卵形ニシテ稍丸味ヲ帯ヒ長二三寸幅二寸ニ達ス尖頭脚圓形鋸齒ハ細微ニシテ端乳頭狀ヲナシ表面深綠色滑澤アリ裏面ハ粘液ヲ分泌シ粘性ニシテ光澤アリ且脈上及脈腋ニ褐色ノ

細毛ヲ生セリ脈ハ表面ニ凹ミテ裏面ニ凸起シ側脈ハ其數八九雙ニシテ先端ハ二三ニ分枝セリ葉柄七八分細毛アリ

花ハ五月中旬開ク雌花序ハ多ク三個又ハ四個總狀ニ著ク鱗果ハ楕圓形長三分五厘乃至五分徑三分乃至三分八厘アリ種鱗ハ扇形ニシテ基部稍廣ク翅果ハ蒼白色ニシテ子實楕圓形ヲ成ス長六厘乃至一分幅四五厘アリ翅ハ上方廣クシテ子實ト同廣ナルカ或ハ稍狹シ材質やしやぶしニ類ス高山地方ニ産シ且大樹少キヲ以テ特殊ノ用途ナシ

第十四版 圖 解

- 8 成熟セル果實ヲ著タル枝
- 9 種鱗
- 10-11 翅果(4倍大)
- 12 材ノ横断面
- 13 十五年生樹皮
- 14 材ノ柱目
- 15 材ノ横断面大圖

けはりのき

(*Ke-lar'niks*)

ケヤマハンノキ

Alnus incana, Willd. var. *hirsuta*, Spach.

溫帶ヨリ寒帶ニ亙リ本州中央山脈ヨリ北海道千島樺太ニ及フ好ンテ溪谷又ハ低濕ノ地ニ生ス甲信飛ノ山間地方ニハ燒畑跡地ニ植栽セラレタルモノ又ハ天然ニ繁生シタルモノニシテ純林ヲナス所アリ

樹幹直長スルモノアリ又往々叢狀ヲナスモノアリ生長やまはんのきニ似テ稍之ヨリモ劣ル樹皮灰色ニシテやまはんのきニ似タリ

冬芽ハ倒卵狀楕圓形ニシテ短柄ヲ有シ灰色ノ密毛ヲ生セリ一年生枝ハ細毛有リ皮孔ハ圓形楕圓形又ハ長楕圓形ヲ成セリ

葉ハ二列ニ互生シ廣卵形又ハ殆ント圓形ニシテ二三寸内外ニ達ス先端廣ク短尖脚ハ殆ント圓形ヲナセリ邊緣缺刻狀重銳鋸齒ヲ有シ表裏葉柄嫩枝共ニ灰褐色毛多シ側脈ハ其數六七雙鋸齒頭ニ直走ス托葉ハ楕圓形全緣多毛ニシテ長ク存ス

花ハ四月上旬花ニ先チテ開ク短梗ヲ有シ三乃至四個ヲ著ク雌花序ハ長楕圓形鮮紅色苞鱗ハ殆ント圓形ニシテ短尖平滑ナリ腹面ニ二雌藥ヲ藏ム果實ハ十月成熟ス卵狀長楕圓形ニシテ長三分乃至六分徑二三分アリ種鱗ハ扇形ニシテ内面ニ四個ノ隆線アリ翅果ハ褐色殆ント圓形ヲナシ翅ハ極メテ狹シ長一分二厘許アリ材質やはずはんのきニ類ス

第十三版 圖 解

- 1 雄花ヲ著タル枝
- 2 雌花ヲ著タル枝
- 3 雌花
- 4 成熟セル鱗果ヲ著タル枝
- 5-6 種鱗(4倍大)
- 7-8 翅果(4倍大)
- 9 材ノ横断面
- 10 十五年生樹皮
- 11 材ノ柱目
- 12 材ノ横断面大圖

めはりのき

(*Me-harino'ki*)

カハラハンノキ

Alnus glutinosa, Willd. var. *japonica*, Matsumura.

暖帯ヨリ温帯ニ互リ本州及四國ニ生ス好ンテ河畔或ハ溪谷ノ間ニ於テ常ニ水分ノ多キ所ニ繁茂ス

落葉喬木ニシテ生長稍迅速直徑一尺高二三十尺ニ達シ樹皮灰褐色ヲ呈ス小枝ハ暗緑灰色ニシテ皮孔圓形ナリ

葉ハ二列ニ互生ス倒卵形稍圓味ヲ帶ヒ長一寸五分乃至三寸幅一寸乃至二寸餘細微ニシテ稍不整ナル鋸齒ヲ有セリ質稍厚ク表面深綠色滑澤アリ裏面ハ粘性ニシテ脈上及脈腋ニ褐色ノ毛ヲ生セリ脈ハ表面ニ凹陷シ側脈ハ其數六乃至八雙ニシテ細脈ハ其間ヲ横走ス葉柄有毛長三分乃至六分托葉ハ圓形又ハ楕圓形全縁ニシテ早く脱却ス

花ハ前年ノ秋末ニ生シ四月上旬ニ開ク果實ハ二乃至四個總狀ニ著生シ楕圓形ニシテけはりのきニ類ス種鱗ハ扇形ニシテ脚急狭シ内面ニ四隆線アリ翅果ハ褐色ニシテ圓形又ハ倒卵圓形ヲナシ長一分五厘許アリ翅ハ狭細ニシテ殆ント缺ケリ種子ハ十月成熟ス
材質緻密稍硬ニシテ太キ髓線ヲ有シ鉋削スル時ハ光澤アリ心邊兩材ハ同色ニシテ淡褐色ヲ帶フ氣乾比重〇.六〇アリ

第十三版 圖解

- 13 成熟セル鱗果ヲ著タル枝
- 14-15 種鱗ノ腹背(4倍大)
- 18 材ノ横断面
- 19 十五年生樹皮
- 20 翅果(4倍大)
- 21 材ノ横断面(大圖)

やはすはんのき (Yahasu-hanoki)

Alnus incana, Willd. var. *emarginata*, Matsumura.

温帯地方ノ山野殊ニ溪谷ノ間ニ生ス富士山ニ在リテハ海拔五千尺ノ近傍ニ多ク亦信越ノ諸山脈、十文字峠、清水峠、日光等ニ生ス

樹幹直長圓柱狀ヲ成シ直徑二尺、高五十尺ニ達ス樹皮灰褐色ニシテやまはんのきに似タリ

冬芽ハ二個ノ大ナル鱗片ニテ密ニ包圍セラレ一鱗片ヨリ成ル觀アリ、紡錘形ニシテ不明ナル三角隅ヲ有シ上端少シク彎曲セリ暗紅色ニシテ光澤ヲ有シ少許ノ蠟質ノ白粉ヲ以テ蔽ハル一

年生枝ハ暗紅色ニシテ光澤ヲ有シ三角隅アリ皮孔明瞭、木髓矢筈形、淡黄ニ著色セララル、葉痕ハ

三角形或ハ弧三角形ナルカ又ハ殆ント圓形ニシテ三個ノ維管束痕アリ
葉ハやまはんのきに類似スルモ全形稍細小ニシテ葉縁ニ不整ノ單細鋸齒ヲ有シ且先端矢筈形ヲナスヲ以テ容易ニ之ト區別シ得ヘシ幅及長ハ略同大ニシテ二寸乃至三寸許アリ嫩時ニハ

兩面ニ毛ヲ有スルモ後上面平滑トナリ裏面ノ脈上ニノミ之ヲ存セリ、側脈七雙内外ニシテ分

枝セス葉柄ハ五六分細毛ヲ生セリ

花ハ四月上旬開キ種子十月成熟ス果實ハ二乃至四個總狀ニ著キ果梗短小ナリ楕圓形又ハ卵狀楕圓形ニシテ長五六分、徑四分許アリ種鱗ハ短扇狀ヲナシ内面ニ隆線アリ子實ハ圓形、褐色、長一分許アリ翅ハ極メテ狭ク只上端ノ兩側ノミ特ニ廣ク特殊ノ狀ヲナス

材ハ稍硬、心邊材同色ニシテ淡褐色ヲ帶ヒ濃褐色ノ斑點アリ器具材及薪材ニ適ス

第十三版 圖解

- 22 成熟セル鱗果ヲ著タル枝
- 23-24 種鱗ノ腹背
- 25-26 翅果ノ腹背(三倍大)
- 27 材ノ横断面
- 28 十六年生樹皮
- 29 材ノ板目
- 30 材ノ横断面(廣大圖)

榆科 Ulmaceae

はるにれ (*Horn-olive*)

アカダモ

榆

Ulmus campestris, Sm. var. *laevis*, Planch.

温帯ニ生ス本州中央山脈ニ在リテハ二千尺以上ノ地ニ多シ飛驒信濃國境ノ山脈及日光秩父山中ニ於テ各所ニ之ヲ見ル北海道ノ平野ニハ甚多ク殊ニ濕潤ニシテ深キ土壤ノ地ニテハ長大ナル生育ヲナセリ

樹幹圓柱狀ヲ成シ直徑三尺高百尺以上ニ達ス幼時ハ生長迅速ニシテ枝條揚起スルモ老樹ニアリテハ往々下垂セリ幹ニハ眠芽ヨリ成レル疣ヲ多ク生スルモノアリ樹皮暗灰褐色ニシテ細ク縦裂ス

冬芽ハ稍扁圓錐形ニシテ灰色又ハ褐色ノ薄毛ヲ生セリ幼枝ハ灰褐色少毛アリ葉痕半月形木髓ハ小ニシテ圓形ナリ

葉ハ二列ニ互生ス倒卵形歪ミアリテ左右相稱ナラス長五寸五分幅二寸五分許鋭尖頭不整ノ鋸齒ヲ有シ先端少ク前方ニ彎曲シ兩面白色ノ短剛毛ヲ生シ表面鮮綠色裏面淡青色ヲ呈セリ脈ハ表面ニ凹ミ十乃至十四五雙ノ側脈アリ先端ニ於テ一又ハ二裂シ鋸齒頭ニ直走ス葉柄短小長二三分短毛アリ托葉ハ細小ナル線形ヲナシ早ク脱落ス

花ハ四月下旬葉ニ先チテ開ク小形ニシテ前年ノ葉腋ニ攢簇ス花蓋ハ宿存シ釣鐘狀ニシテ端三裂シ細毛アリ雄蕊三個花蓋ノ裂片ト對生ス黃葯二室橢圓形底著シ花絲ハ細長ニシテ平滑ナリ子房二室平滑花柱ハ先端二裂シ内面柱頭ヲナシ面疣狀ナリ翅果六月成熟ス翅ハ膜質ニシテ扁圓ナル子實ヲ包圍シ先端二裂セリ長四分幅三分許アリ毎年多量ニ著生スルモ發芽力ヲ有スルモノ少ナシ

材質稍硬ニシテ緻密弾力性アリ割裂シ難シ心材邊材殆ント同色ニシテ淡褐ナリ氣乾比重〇・六ニアリ北海道ヨリ大材ヲ産ス板材トナリ又ハ鋸作用材車輛穀材等ニ用キラル樹皮ノ纖維ハ強キヲ以テ麻ノ代用トナシ或ハ繩ヲ作ルニ用キラル

第十五版 圖解

- 10 花ヲ著タル枝
- 11 花ノ全形
- 12 同上(縱断面)
- 13-14 雄葉
- 15 將ニ成熟セントスル翅果ヲ著タル枝
- 16 成熟セル翅果(三倍大)
- 17 材ノ板目
- 18 材ノ横断面
- 19 五十年生樹皮
- 20 材ノ板目
- 21 材ノ横断面(廣大圖)

こぶにれ

Ulmus campestris, Sm. var. *vulgaris*, Planch.

温帯地方即チ本州中央山脈各地方ニ産シ樹幹長大トナル然レトモ前者ニ劣ル樹形、材質等略はるにれニ類似スルモ幼枝ノ皮部ニ厚キ木栓質ノ突起ヲ形成スルヲ以テ特異トス

第十五版 圖 解

15 完全ニ發達セル幼樹ノ枝葉

おひよう (Ohio)

アツシ

Ulmus montana, Sm. var. *laciniata*, Trautv.

産地略はるにれニ等シ北海道中央ノ低濕地及深山ニ大木多シ
樹幹八十尺直徑二三尺ニ達ス樹皮ハ淡褐色ニシテ厚ク扁平ナル裂目ヲ有シテ剝脱ス
冬季ノ頂芽ハ側芽ヨリモ較大ニシテ側芽ハ紡錘狀ヲナシ暗褐色ニシテ光澤アリ枝ハ左右ニ屈曲シ陽側ハ灰褐色ニシテ陰側ハ灰色ナリ葉痕半月形ニシテ木髓圓シ
葉ハ二列ニ互生ス倒卵狀ニシテ左右稍不等長三寸乃至六寸幅二寸乃至四寸ニ達シ先端一尖又ハ三乃至七尖脚廣クシテ歪形ナリ兩面ニ短剛毛ヲ生シ厚剛且粗糙ナリ表面ハ深綠色、裏面ハ淡綠色ヲ呈ス重銳鋸齒ヲ有シ側脈十六七雙ハ多ク直走シテ大鋸齒頭ニ終ナル葉柄短小、長一

二分、稀ニ三分圓クシテ剛毛ヲ生ス托葉ハ小ニシテ早く脱落ス

花ハ四月下旬葉ニ先チ開ク五六花簇生シはるにれヨリ稍大キク花蓋ハ淡褐色ノ細毛密生シ五雄藥、葯ニ室花絲ニ底著ス雌藥ノ柱頭ハ枝狀ヲナシ紫色ヲ呈セリ翅果六月成熟スはるにれニ似テ翅ノ上端極メテ淺ク裂ケ且宿存スル花蓋ニ細毛ヲ生スルヲ異リトス
材質稍硬緻密ニシテ強韌挫拆シ難シ心材ハ淡褐色ニシテ邊材ハ帶黃白色ナリ氣乾比重〇.五八アリ器具材又ハ薪材ニ供セラル樹皮ノ纖維ハはるにれニ比シテ較強韌ナリ之ヲ精製スレハ麻ノ如シ北海道ノ土人ハ之ヲ以テ布ヲ織リ衣服ヲ作ル

第十五版 圖 解

- 1 將ニ熟セントスル翅果ヲ著タル枝
- 2-3 雄藥
- 4 完全ニ發育セル葉
- 5 成熟セル翅果(4倍大)
- 6 材ノ横断面
- 7 十五年生樹皮
- 8 材ノ縦目
- 9 材ノ横断面廣大圖

桑 科 Moraceae

やまぐは (*Yama-guwa*) 桑

Morus alba, L. var. *stylosa*, Bur.

温帯地方ノ山野ニ生ス本州中央山脈ヲ通シ北海道ニ互リ深林内ニハ往々大樹アリ養蠶ノ業開

ケ之ヲ培養セル爲メ多數ノ變種ヲ生シ現今各地方ニ栽培セラル、モノハ多クハ之ナリ小笠原島ニ産スルモノハしまぐはト稱シ別種ナリ

樹幹直長セサルモ直徑二尺高三四尺ニ達ス枝條四張シ幼時ノ生長ハ迅速ナルモ其後ハ甚タ緩慢トナル萌芽力強シ樹皮ハ帶褐色ニシテ厚ク長キ裂目ヲ生ス

冬芽ハ圓錐形ニシテ多數ノ鱗片ヨリ成リ先端稍彎曲ス一年生枝ハ平滑ニシテ灰黃色ヲ呈シ皮孔著明ナリ葉枕高ク葉痕半圓形又ハ弧三角形ヲナス木髓ハ圓シ

葉ハ互生、廣卵狀心形又ハ廣卵形ニシテ不裂又ハ二乃至五裂シ粗鋸齒ヲ有ス其大ナルモノハ長八寸幅七寸ニ及フモノアリ尖頭基部圓形又ハ淺心形、葉面ニ粗毛ヲ生シ粗糙ナリ脈ハ著シク裏面ニ凸起シ細脈太シ側脈ハ四乃至五雙、稍前方ニ曲走ス葉柄長一寸内外托葉ハ細小、篋形ニシテ早く脱却ス

花ハ單性四月中旬葉ト殆ント同時ニ開キ新生枝ノ下方或ハ新葉腋ニ著ク雄花序ハ下垂シ長五分、徑二分花ヲ密ニ著生ス花蓋ハ四個互ニ分離シ卵形尖頭、邊緣ニ細毛アリ雄藥ハ四個、花蓋ノ裂片ト對生シ之ヨリモ稍長シ黃藥二室底著ス雌花序ハ下垂又ハ斜上シ雄花序ヨリモ小ナリ花蓋ハ雄花ニ似テ鈍頭又ハ圓頭ナリ子房ハ一室、胚珠上端ヨリ懸垂ス花柱ニ絲狀ニシテ反卷シ内面ニ柱頭アリ、桑果六月下旬成熟ス初メ赤色後暗紫色ニ變ス一果ハ小ニシテ石果狀ヲナシ中ニ小形ノ核アリ果肉ハ花蓋ト子房壁トノ合成セルモノナリ

材質稍硬ニシテ粗、鈍削セハ光澤アリ、心材ハ暗黃褐色ニシテ邊材ハ帶淡黃白色ナリ其紋理及色澤等美ニシテ且工作ヲ施コシ易キヲ以テ家具指物材ニ費用セラレ又床板床柱等ニ用キラル

幼枝ノ皮ハ日本紙製造ノ原料トナル

第十六版 圖 解

- 1 雄花ヲ著タル枝
- 2 雄花
- 3 雄藥
- 4 雌花ヲ著タル枝
- 5 雌花
- 6 子房ノ縱斷面
- 7 成熟セル果實ヲ著タル枝
- 8 材ノ橫斷面
- 9 十五年生樹皮
- 10 材ノ縦目
- 11 材ノ橫斷面廣大圖

あかう (Alko) アロギ(土佐)

Ficus wightiana, Wall. var. *japonica*, Miq.

熱帶ヨリ暖帶ニ互リテ繁殖スルモ暖帶ニ於テハ管ニ南部ノ海岸地方ニ限在スルノミ臺灣及沖繩諸島ニ多ク四國九州ニテハ伊豫、土佐、大隅、薩摩及肥後等ノ南部海岸ノ局部ニ生セリ

常綠樹ナルモ毎年一回更葉ス生長甚ク迅速、太キ枝ヲ生シテ枝葉ヲ密茂シ氣根ハ主幹ニ沿ヒ又ハ枝端ヨリ垂下シテ地面ニ達シ或ハ中空ニ懸垂セリ幹高五六十尺、直徑三尺以上ニ達ス樹皮ハ暗褐色ニシテ小枝ハ之ヲ傷クレハ白色ノ乳汁ヲ出ス

葉ハ互生、全縁、革質、長楕圓形、長四五寸、幅一二寸、尖頭ニシテ脚圓形又ハ鈍形ヲナセリ平滑ニシテ表面ハ暗綠色、裏面ハ淡綠色ヲ呈シ主脈太ク側脈多數アリテ少シク裏面ニ凸出シ第一、次脈ノミ特ニ對生シ且稍顯著ナリ葉柄長ク長一寸五分許、基部稍肥大ス傷口ヨリ乳液ヲ生スルコト小枝ニ於ケルカ如シ托葉ハ披針形ニシテ莖ヲ包圍シ脱落シ易シ

花ハ單性ニシテ隱頭花序ヲ成シ五月中旬枝梢ニ著キ八九月頃成熟ス花托ハ球形ニシテ外面初メ綠色後熟シテ帶紫色トナル細小ナル白點アリ内面ニハ無數ノ小花ヲ著ク雌花ノ花蓋ハ三片卵形膜質ナリ子房ハ短太ナル柄ヲ有シ花柱ハ細長ナルモノト短小ナルモノトアリ柱頭ハ二裂シテ子房ノ上端稍側方ニ著ク完全ニ成熟スルモノ少ク似蛾蜂ノ寄生ニヨリ異様ナル發育ヲナセルモノ多シ成熟セル假果ハ徑四分許アリ

材質輕軟粗糙ニシテ心邊材同色暗灰色ヲ呈シ氣乾比重〇、四五アリ鉋削スル時ハ木理稍美ナリ鋸作用材ニ供セラル但シ材質良好ナラサルヲ以テ多ク利用セラレス前記ノ地方ニテハ並木防風又ハ庇蔭樹トナスモノ多シ

第十六版 圖 解

- 9 成熟果ヲ著タル枝
- 10 花托ノ縱断面
- 11 寄生蜂ノ爲メ異様ニ發育セル雌花
- 12 材ノ横断面
- 13 二十年生樹皮
- 14 材ノ板目
- 15 材ノ横断面顯大圖

いぬびは

(*Bauhinia*)

ウシノヒタイ

天仙果

Ficus erecta, Thunb.

暖帶ノ各地方即チ四國九州中國及駿河伊豆房州等ニ多シ

枝條ヲ多數分チテ叢狀ヲナシ喬大トナラス樹皮帶綠灰色ニシテ幼時ニ之ヲ傷クレハ白色ノ乳汁ヲ出ス故ニ又ち、のきト稱セラル

冬季ノ頂芽ハ側芽ニ比シ著大ニシテ紡錘形ヲナシ側芽ハ紡錘形又ハ球形ニシテ緩ク包被セル多數ノ鱗片ヨリ成ル一年生枝ハ綠色ニシテ葉痕圓形皮孔明瞭木髓廣シ

葉ハ互生全緣長楕圓形又ハ楕圓形ニシテ長三寸乃至五寸幅一寸乃至二寸銳尖頭脚圓形又ハ淺心形ヲナス表面ハ鮮綠色ニシテ滑澤アリ裏面ハ淡綠色ヲ呈シ葉脈凸出シ細脈著明ナリ葉柄一寸餘平滑托葉ハ頂芽ヲ包圍シ葉開クト共ニ脱落ス

花ハ單性ニシテ隱頭花序ヲ成シ五月葉腋ニ著ク短梗アリ長二三三分三個ヨリ成ル總苞ヲ有ス花托ハ球形ヲナシ内面ニ多數ノ雄花及雌花ヲ生ス外面綠色ニシテ白色ノ細點アリ上端ノ口邊ニハ數多ノ苞ヲ重疊ス雄花ハ殆ント無梗花蓋ハ四片披針狀ヲナス雄藥三個花絲々狀約二室楕圓形ニシテ縱裂ス雌花ノ梗ニハ長短兩様アリ花蓋五片雄花ノ夫ニ似タリ子房ハ長柄ヲ有シ平滑ニシテ一室一胚珠アリ假果ハ帶紫紅色ニ熟ス徑五六分アリ似蛾蜂ノ寄生ニヨリ完全ニ結實スルモノ殆ント無ク之カ爲メ異様ニ膨大セリ

材質緻密ニシテ輕ク削面光澤アリ帶黃白色ヲ呈ス特種ノ用途ナシ

第十六版 圖 解

- 1 成熟果ヲ著タル枝
- 2 花托ノ縱断面
- 3 雌花(寄生蜂ノ爲メニ子房ハ異様ニ膨大セリ)
- 4 雄花
- 5 材ノ横断面
- 6 十年生樹皮
- 7 材ノ板目
- 8 材ノ横断面

木蘭科 Magnoliaceae

しきみ (Shikimi)

ハナノキ(出雲)
カウノキ

莽草

Illicium anisatum, L.

暖帯及温帯南部ニ産シ九州、四國、紀伊、伊豆地方ニ多シ好ンテ山背又ハ山腹ニ生ス古來寺院ノ境
 内、墓地等ニ植栽セラル
 常緑ノ小喬木ニシテ高二十尺、直徑八九寸ニ達シ枝葉ハ稍車輪狀ニ出ツ樹皮ハ暗褐色ニシテ稍
 平滑枝葉ト共ニ芳香ヲ含有ス毒性アリ
 葉ハ互生ナルモ毎年梢端ニ叢生シテ車輪狀ヲ爲セリ倒卵狀楕圓形又ハ長楕圓形ニシテ長三寸
 幅一寸内外尖頭脚狭シ全縁滑澤柔軟ニシテ折レ易シ葉肉内ニハ透明ナル油點アリ之ヲ破レ
 ハ一種ノ香氣ヲ放ツ支脈ハ葉肉内ニ没シテ顯著ナラス葉柄ハ扁平、葉痕ハ半月形ヲ爲セリ
 花ハ腋生シ三月中旬短梗上ニ一花宛開ク徑一寸許アリ花蓋十六、互ニ分離ス披針狀ニシテ淡黃
 白色ヲ呈シ外方ヨリ内方ニ至ルニ從ヒ漸次瓣狀ニ變移ス雄蕊十八、花絲肥大シ稍扁平綠色
 ヲ呈ス葯ハ黃色楕圓形、二室ニシテ側著ス子房八個互ニ分離シ胚珠ハ倒生セリ花柱一、其頂端
 外反シ上面ニ柱頭アリ果實ハ膏癭ニシテ其裂クルヤ戛然トシテ音アリ果皮ニハ無數ノ油點
 ヲ有シ不快ノ臭氣アリ種子ハ帶黃褐色ニシテ堅ク滑澤アリ顯著ナル臍點ヲ有セリ長二分五
 厘、幅二分許アリ九月成熟ス

材質緻密、堅韌ニシテ割レ難シ邊材心材ノ別ナク暗褐色ニシテ氣乾比重〇.五〇アリ棒材、鋸作材
 又ハ薪材トナス、生枝葉ハ之ヲ佛前又ハ墓前ニ供シ或ハ之ヲ乾粉末トシテ焼香トナシ或ハ蒸
 溜シテ油分ヲ採取ス果實ハ毒性アリ八角茴香ト稱シテ清國ニ輸出スレトモ眞ノ八角茴香ニ
 非ラス又之ヨリ香油ノ原料ヲ製スルコトヲ得

第十七版 圖 解

- 6 満開ノ花ヲ著タル枝
- 7 花ノ全形
- 8 雄蕊
- 9 同上背面
- 10 雌蕊
- 11 成熟セントスル果實ヲ著タル枝
- 12 果實裂開ノ狀
- 13 種子ノ前面及側面
- 14 材ノ横断面
- 15 二十年生樹皮
- 15 材ノ板目
- 17 材ノ横断面廣大圖

おほやまれんげ (*Oliganthera*)

ヤマコブシ
ミヤマレンゲ

Magnolia parviflora, S. et Z.

九州、四國及本州ノ諸山并朝鮮等ニ生ス又庭園樹トシテ栽植セラル
 樹幹喬大トナラズ高丈餘ニ過キスもくれんニ似テ小ナリ
 冬芽ハ頂尖長卵形筆頭ニ似テ彎曲セリ鱗片ハ一個ニシテ固ク包被シ平滑ニシテ暗紫色ヲ呈ス
 皮孔少數明瞭、葉痕狭細、木髓圓形ナリ嫩枝ハ稍大ク樹皮ニ固有ノ香氣アリ
 葉ハ互生、廣卵形又ハ廣楕圓形、長二寸五分乃至四寸、幅一寸五分乃至二寸餘ニ達ス尖頭又ハ微凸
 頭、脚鈍圓形ヲナス全縁ニシテ表面ハ深綠色、滑澤アリ裏面ハ帶青白色ニシテ細毛ヲ密生セリ

脈ハ表面ニ凹陥シ下面ニ凸ク側脈ハ六乃至十雙アリ葉柄四分乃至一寸柄基稍肥大シ細毛アリ托葉ハ芽ヲ包ミ舒葉ト共ニ脱落ス

花ハ五月開ク白色ニシテ芳香アリ直徑二三寸花蓋ハ六乃至九個倒卵形全縁鈍頭又ハ銳頭ニシテ長一寸五分許アリ雄藥多數鮮紅色長楕圓形ニシテ縱裂ス雌藥ハ多數花軸ニ著キ一室二胚珠アリ花柱一上端彎曲ス果叢ハ長二寸許アリ各果胞背ニテ裂開シ二個ノ種子ヲ出ス種子ハ核果様ニシテ外種皮ハ鮮紅色ヲ呈シ綿狀ノ柄アリ長三分五厘徑二分五厘アリ内種皮ハ木質ニシテ堅硬ナリ九月中旬成熟ズ

第十七版 圖 解

- 1 満開ノ花ヲ著タル枝
- 2 雄藥
- 3 雌藥
- 4 成熟セル果實裂開ノ狀
- 5 種子

小蘗科 Berberidaceae

めぎ (*Megi*) コトリトマラス 小蘗

Berberis Thunbergii, DC.

暖温兩帶ノ山野ニ生スル灌木ニシテ富士及天城山地方ニ多シ又庭園ニ植栽セラル

樹幹矮小ナルモ老大ナルモノハ高十五尺直徑三四寸ニ達ス枝條密茂シ刺ヲ有ス樹皮暗灰色ニ

シテ淺ク縱裂シ内皮ハ鮮黄色ヲ呈セリ

冬芽ハ球形ニシテ鱗片緩ク包被シ褐色ニシテ單直ナル刺ノ上方ニ立テリ枝條細密灰褐色又ハ暗灰色ヲ呈シ木髓ハ廣シ

葉ハ短枝上ニ數個叢生シ其形大小等シカラス大ナルモノハ長八九分幅五六分アリ倒卵形ニシテ鈍頭又ハ圓頭ナリ全縁平滑表面ハ鮮綠色裏面ハ帶青白色ヲ呈ス主脈ハ表面ニ凹ミテ裏面ニ僅ニ突起シ側脈ハ細弱ニシテ明ナラス葉柄平滑長二三分アリ長枝ニアル葉ハ變形シテ刺トナル秋季黃紅葉トナル

花ハ四月下旬開ク花序ハ總狀ニシテ三四花ヲ著ク白色徑二分五厘許最外ニ二三ノ苞アリ鱗片六個覆瓦様ニ二輪列ヲナシ花瓣ハ之ト對生シ形稍小ニシテ基部ニ二個ノ腺アリ雄藥六個瓣ノ基部ニ著生シ之ヨリモ短シ葯ハ戸狀ニ裂開シ鱗片ヲ以テ開ク子房ハ楕圓形ヲナシ柱頭ハ楕形ヲナセリ果實ハ漿果ニシテ十月熟ス楕圓形ニシテ長二分五厘徑二分許アリ鮮紅色ヲ呈シ甚タ美ナリ種子ハ暗灰褐色ヲ呈ス

材質稍硬粗糙ニシテ割レ難シ心邊材ノ別ナク鮮黄色ヲ呈シ頗ル美ナリ故ニ寄木細工ニ用サラル樹皮ヨリ煎汁ヲ作りテ黄色ノ染料トナシ又洗眼藥トス故ニ目木ノ名アリ

第十七版 圖 解

- 18 満開ノ花ヲ著タル枝
- 19 上面ヨリ見タル花ノ全形
- 20 側面ヨリ見タル花ノ全形
- 21 花瓣ノ腹面(腺及雄藥ヲ示ス)
- 22 雄藥
- 23 雄藥ヲ去レル花瓣ノ腹面
- 24 雌藥ノ縱断面
- 25 成熟果ヲ著タル枝
- 26 果實ノ縱断面

27 種子
30 材ノ柱目

28 材ノ横断面
31 材ノ横断面大圖

29 二十年生樹皮

樟科 Lauraceae

くろもじ (*Kuro-moji*)

クロモンジ(日光)

鉤樟

Lindera hypoglauca, Maxim.

暖温兩帶各地ノ森林内ニ下木トナリテ生シ又ハ幼齡ノ雜木ト混生ス安房伊豆四國九州等ニ多シ
樹高十五尺直徑二三寸ニ達ス樹皮ハ年ヲ經ルモ平滑初メ淡綠色ヲ帶ヒ黑色ノ汚斑アリ後暗褐色トナル香氣アリ

冬芽ハ長紡錘形ニシテ鱗片赤黃色ヲ帶ヒ薄毛アリ枝條滑澤陽面帶紅色陰面ハ黃綠色ヲ呈スルモ老齡ニ到レハ汚黑色トナル皮孔稀少ニシテ木髓ハ圓シ
葉ハ互生短枝上ニ叢生シ楕圓形又ハ披針形或ハ倒披針形ニシテ長二三寸幅六七分乃至一寸二分ニ達ス全縁表面ハ鮮綠色滑澤アリ裏面ハ帶青白色又ハ粉白色ヲ呈ス主脈兩面ニ凸起シ顯著ナリ葉柄三四分托葉ハ無シ

花ハ雌雄異株四月上旬葉ニ先チテ開ク花序繖形ニシテ數花ヲ著ク花梗二三分細毛アリ雄花ハ花蓋六個楕圓形帶黃色雄藥九個三輪列ヲナシ最内列ノ三個ハ基部ニ囊狀ノ蜜腺各二個アリ

葯ハ二室ニシテ内向シ二個ノ瓣片ヲ以テ開ク花絲太ク基部ニ少毛アリ花心ニ未發達ノ雌藥ヲ有ス雌花ハ雄花ニ比シ稍小形ニシテ花蓋亦狭小ナリ子房ハ一室ニシテ胚珠ハ懸垂シ花柱短ク柱頭小頭狀ヲ成セリ子房ヲ圍ミテ七個ノ假藥アリ果實ハ漿果ニシテ果梗三四分肥大セル淺キ碗狀ノ花托アリ果皮熟スル時ハ暗紫色トナル種子ハ球形ヲナセリ十月成熟ス
材質輕軟ニシテ割レ易ク灰白色ニシテ心邊兩材ノ別ナシ専ラ小楊枝ヲ作ルニ用ヒラル葉樹皮及種子ヨリハ芳香油ヲ採取スルコトヲ得

第十八版 圖解

- | | | |
|------------------|------------|------------|
| 1 雌花ヲ著タル枝 | 2 雌花ノ全形 | 3 蜜腺ヲ有スル雄藥 |
| 4-5 蜜腺ヲ有セサル雄藥ノ腹面 | 6 雌花ヲ著タル枝 | 7 雌花ノ全形 |
| 8 雌花ニ屬スル退化雄藥 | 9 雌花ノ縱断面 | 10 子房ノ横断面 |
| 11 成熟果ヲ著タル枝 | 12 材ノ横断面 | 13 十二年生樹皮 |
| 14 材ノ板目 | 15 材ノ横断面大圖 | |

かなくきのね (*Kanakigino-ki*)

Lindera umbellata, Thunb. (*Lindera Thunbergii*, Makino)

暖温兩帶ニ産シ四國九州及本州中央山脈ノ較温暖ナル地方ニ生ス
樹幹稍直長シ高二十尺直徑七八寸ニ達ス樹皮帶黃赭色ニシテ弱キ香氣アリ
冬芽ハ紡錘形ニシテ鱗片緩ク包圍シ暗赤褐色又ハ鮮褐色ニシテ薄毛アリ葉痕半月形ナルカ又

ハ稍圓形ナリ
 葉ハ互生、倒披針形又ハ長楕圓形ニシテ長三寸乃至四寸五分、幅七分乃至一寸ニ達シ、全縁、兩端尖形、表面ハ深綠色ニシテ滑澤アリ、裏面ハ淡綠色ニシテ脈腋ニ少許ノ白毛ヲ生セリ、脈ハ裏面ニ凸出シ、側脈ハ少數ニシテ前走ス、葉柄三四分許アリ
 花ハ雌雄異株、四五月ノ交開ク、花序及雄花ハ前者ニ類シ、稍之ヨリモ小形ニシテ、蜜腺ハ特異ノ形、狀ヲナセリ、雌花モ亦前者ニ似テ稍小ク、假藥ハ端棒狀ヲセリ、果實ハ十月頃熟シテ鮮赤色トナリ、淺キ皿狀ノ花托ニ著ク
 材質稍堅硬ニシテ緻密、心邊材ノ別ナク、稍褐色ヲ帶ヘリ、氣乾比重〇・六五アリ、器具又ハ木釘ヲ作ルニ用ヰラル

第十八版 圖 解

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 16 雄花ヲ著タル枝 | 17 雌花 | 18 蜜腺ヲ有スル雄葉 |
| 19-20 雄葉ノ腹背 | 21 雌花ヲ著タル枝 | 22-23 雌花 |
| 24 蜜腺ヲ有スル假葉 | 25 假葉 | 27 子房ノ横断面 |
| 28 雌花ノ花式圖 | 29 成熟果ヲ著タル枝 | 30 材ノ横断面 |
| 31 三十年生樹皮 | 32 材ノ板目 | 33 材ノ横断面、大圖 |

しろもじ (Sironoji) ハダウコン

Lindera triloba Bl.

暖帶及溫帶地方ノ陰濕ナル雜木林中ニ混生セリ

樹幹直長セス一株數莖ヲ簇生ス、老大ナルモノハ高二十尺、直徑三四寸ニ達ス、樹皮平滑ニシテ灰褐色ヲ帶ヒ、往々綠斑ヲ生セリ、萌芽力強シ

冬芽ハ其基部ニ花芽ヲ有シ、紡錘形ニシテ帶黃又ハ帶綠褐色ヲナセリ、一年生枝ハ左右ニ屈曲シ、陽面ハ暗黃褐色、陰面ハ帶綠黃色、老枝ハ暗灰色ナリ、葉痕ハ半月形ヲナシ、木髓ハ著色セリ、樹皮ニハ固有ノ香氣アリ

葉ハ互生、掌狀ニ三裂スルカ又ハ卵形ニシテ全縁ナリ、長三寸乃至六寸、幅一寸五分乃至四寸ニ達シ、先端銳尖、脚ハ圓形又ハ尖形ヲナセリ、新葉ハ兩面殊ニ裏面ニ多毛ナルモ、後平滑トナリ、表面深綠色、裏面灰綠色又ハ帶青白色トナル、脈ハ掌狀ニ葉身内ニ於テ三岐シ、兩面ニ凸起ス、葉柄平滑、長ク五分乃至一寸餘アリ、秋季鮮黃色ニ變ス

花ハ雌雄異様ニシテ、四月上旬葉ト同時ニ又ハ先チテ開ク、花序繖形、四五花ヲ著ク、花梗一分許アリ、花蓋六或ハ八出、各分離セリ、廣楕圓形、鈍頭、黃色、雄藥九個、其形狀前者ニ似タリ、蜜腺ハ長柄ヲ有セリ、果實ハ球形ニシテ十月成熟ス、果皮薄シ、果梗四分、少毛ヲ生セリ、種子ハ暗褐色ヲ呈シ、徑四分許アリ

材質くろもじニ似タリ、薪材トナス、種子ヨリ油ヲ製ス

第十九版 圖 解

- | | | |
|-------------------|-------------|-----------------------|
| 11 雄花ヲ著タル枝 | 12-13 雄花ノ全形 | 14 同上、花蓋ノ一分離シテ葉及蜜腺ヲ示ス |
| 15 成熟セントスル果實ヲ著タル枝 | 16 果實ノ縱断面 | 17 種子 |

18 材ノ横断面
21 材ノ横断面大圖

19 十年生樹皮

20 材ノ板目

あぶらちやん (*Aburachian*)

Lindera praecox, Bl.

デシヤ
ヅサ

ムラダチ
ヤカラメ

暖帯ヨリ温帯南部ニ互リ山野ニ生スル灌木ニシテ秩父、富士、信州地方ニ多シ
一株數莖ヲ叢生シ老ナルモノハ高二十尺、直径三四寸ニ達ス、枝ハ細ク伸長シ、樹皮灰褐色、平滑
ニシテ芳香アリ、萌芽力強シ
冬芽ノ頂芽ハ鋭尖紡錘形ニシテ稍太ク、側芽ハ少シク内面ニ曲リ暗赤褐色ヲ呈セリ、幼枝ハ帶褐
灰色ニシテ光澤アリ、葉痕圓ク皮孔稍著明ナリ
葉ハ互生、楕圓形、長二寸乃至三寸、幅一寸乃至一寸五分許、先端鋭尖、脚急、控ス、全縁ニシテ表面鮮綠
色、滑澤ヲ有シ、裏面帶青白色ヲ呈ス、主脈太キモ側脈ハ少數ニシテ顯著ナラス、葉柄四五分乃至
一寸、稍紅色ヲ帶フ、葉身ヲ破レハ一種ノ香氣アリ
花ハ早春三四月ノ交葉ニ先チテ開ク、香氣高シ、花芽ハ球形ニシテ短梗アリ、花序繖形、四五花ヲ著
ケ、芽鱗片ヲ伴フ、雌花小形ニシテ有毛ノ短梗アリ、花蓋六裂、裂片楕圓形、黃色、雌藥一個、花柱細短
柱頭頭狀ヲナス、子房ハ楕圓形、綠色、一室、一胚珠倒生ス、其周圍ニハ九個ノ線狀ノ假雄藥ト六個
ノ蜜腺トアリ、果實ハ球形ニシテ十月成熟ス、徑六分五厘アリ、一梗一果、果皮ハ熟シテ黃綠色ト
ナル、種子ハ球形ニシテ暗褐色ヲ呈セリ

材質稍堅硬緻密ニシテ折レ難シ、杖ヲ作り又薪材トナス、種子ヨリ油ヲ製ス之ヲちさ油ト稱ス

第十九版 圖 解

- 1 雌花ヲ著タル枝
- 2 雌花ノ全形
- 3 雌花ニ屬スル退化雄藥及蜜腺
- 4 成熟果ヲ著タル枝
- 5 果實ノ縱断面
- 6 種子
- 7 材ノ横断面
- 8 十年生樹皮
- 9 材ノ板目
- 10 材ノ横断面大圖

あながし (*Aonagashi*) ホンバタブ

Machilus japonica, S. et Z.

暖帯地方即チ九州、四國等ノ常綠闊葉樹林内ニ混生ス
樹幹喬大トナリ、直径二尺、高三、四十尺ニ達ス、生長稍迅速ナリ、樹皮平滑ニシテ帶黃赭色ヲ呈ス
葉ハ互生シ、枝端ニ叢生ス、細長ニシテ長四寸乃至七寸、幅一寸乃至一寸五分、先端鋭尖、脚短尖ナリ、
全縁ニシテ滑澤アリ、表面深綠色、裏面灰綠色ヲ呈ス、葉脈裏面ニ凸起シ、側脈多シ、葉柄平滑、長ツ
五分乃至一寸アリ、葉痕ハ半圓形又ハ圓形ヲナセリ
花ハ五月開ク、花序複總狀ヲナシ、新生枝ノ基部ニ著シ、花蓋六裂、裂片卵披針形、淡黃綠色ニシテ宿
存セリ、雄藥九個、黃葯四室ニシテ四個ノ瓣片ヲ以テ開キ、第三列ノ雄藥ノミ外向シ、且基部ニ左
右一側宛有柄ノ蜜腺アリ、雌藥一個、花柱長ク、柱頭々狀ヲナス、子房平滑、綠色、一室ヨリ成リ、一胚
珠倒生セリ、果實ハ球形、徑三分許アリ、八月頃成熟ス、果皮肉質、熟シテ暗紫色トナル

材質稍硬ニシテ粗糙たぶのきニ類シ其效用亦等シ

第二十版 圖解

- 12 花ヲ著タル枝
- 13 花ノ全形
- 14 雄葉
- 15 蜜腺ヲ有スル雄葉
- 16 成熟果ヲ著タル枝
- 17 材ノ横断面
- 18 二十年生樹皮
- 19 材ノ柾目
- 20 材ノ横断面大圖

かごのき

(*Kago-no-ki*)

カノコガ
コガノキ

六駁

Litsea lancifolia, Meisn. (*Actinodaphne lancifolia*, Meisn.)

暖帯ニ産シ四國九州伊豆及房州地方ニ多シ他ノ常緑闊葉樹ト混生ス琉球臺灣ニモアリ
 老大ナルモノハ直徑二尺高五十尺以上ニ達シ樹皮ハ帶褐黑色ニシテ幼時平滑ナルモ老幹ニ在
 リテハ圓形ノ鱗片トナリテ剝脱シ鹿皮狀ノ斑紋ヲ現ハス
 葉ハ長楕圓形又ハ倒披針形ヲナシ長二三寸幅七八分先端銳尖脚尖形ヲナス全縁厚革質ニシテ
 表面深綠色滑澤アリ裏面帶青白色又ハ粉白色ヲ呈セリ葉柄五六分平滑ニシテ葉痕ハ半月形
 ニシテ嫩枝ハ平滑皮孔顯著ナリ
 花ハ雌雄異株ニシテ七月開ク雄花序ハ頭狀ニシテ腋生シ總苞狀ノ小數ノ鱗片ヲ以テ包被セラ
 ル花蓋六片黃綠色ニシテ披針形ナリ雄藥十二個花絲細毛ヲ生シ花外ニ抽出ス葯ハ四室ニシ
 テ四個ノ鱗片ヲ以テ開キ何レモ内向ス蜜腺六個アリ果實ハ太キ有毛ノ短梗ヲ有シ花托ハ肥

大セリ翌年七八月ノ交熟シテ鮮紅色トナル球形ニシテ徑三分許アリ種子ハ球形ニシテ暗褐
 色ヲ呈セリ

材質稍硬ニシテ割レ難ク心邊材ノ別ナク帶淡紅色ヲ呈ス氣乾比重〇・七〇アリ器具材橋ノ楔鼓
 ノ胴等ニ使用セラルル樹皮ハ藥用トナル

第二十版 圖解

- 1 雄花ヲ著タル枝
- 2 雄花全形
- 3 雄葉
- 4 雌花ニ屬スル蜜腺
- 5 成熟果ヲ著タル枝
- 6 果實ノ縱断面
- 7 種子
- 8 材ノ横断面
- 9 三十年生樹皮
- 10 材ノ柾目
- 11 材ノ横断面大圖

あをかごのき

(*Awakago-no-ki*)

バリバリノキ

Actinodaphne acuminata, Meisn.

暖帯ニ産ス九州四國紀州伊豆及房州等ニ多シ林内ノ下樹トナリ或ハ他ノ樹種ト混生セリ
 樹幹直長シ老大ナルモノハ高四十尺直徑一尺五寸餘ニ達ス樹皮平滑ニシテ鮮褐灰色ヲ呈ス
 葉ハ多ク枝端ニ叢生シ細長ニシテ先端漸狹長銳尖脚短尖形普通長四五寸幅一寸内外アリ大ナ
 ルモノハ八九寸ニ及フ全縁表面深綠色滑澤アリ裏面淡綠色ヲ呈ス主脈著大側脈多數ニシテ
 裏面ニ隆起ス葉柄六七分アリ
 花ハ雌雄異株ニシテ八月開ク雄花序ハ腋生シ一苞内ニ數花ヲ著ケ球形ヲナス花蓋五片披針形

花托ト共ニ細毛ヲ密生セリ、雌藥一個花柱細長ニシテ柱頭扇狀ヲナス子房平滑、一室一胚珠懸垂ス、退化雄藥七八個アリ絲狀ヲナシ基部ニ蜜腺ヲ有スルモノト然ラサルモノトアリ、果實ハ橢圓形ニシテ長五分徑三分五厘翌年六月頃熟シテ濃紫色トナル、椀狀ヲナセル花托並ニ果梗ニハ褐色ノ絨毛ヲ密生セリ、種子ハ橢圓形ニシテ長四分徑二分五厘アリ
材質稍硬ニシテ割裂シ易ク心邊材ノ別ナク淡黄色ヲ帶フ氣乾比重〇・五〇アリ特種ナル用途ナシ

第二十一版 圖解

- 1 雌花ヲ著タル枝
- 2 雌花ノ全形
- 3-4 雌花ニ屬スル退化雄藥
- 5 雌藥
- 6 成熟果ヲ著タル枝
- 7 種子
- 8 同上ノ縱断面
- 9 材ノ横断面
- 10 二十年生樹皮
- 11 材ノ板目
- 12 材ノ横断面廓大圖

まつらにくけい

(*Matsunivillaea*)

ハナニクケイ
イヌガシ

Tetradenia foliosa, Nees. (*Itsea aciculata*, Bl.)

暖帶ニ産シ四國九州房州及伊豆地方ノ雜木林中ニ生セリ
樹幹直長スルモノ少シ直径一尺高三三尺ニ達ス樹皮平滑ニシテ暗赭黑色ヲ呈ス
葉ハ互生枝端ニ簇生ス長橢圓形ニシテ長一寸五分乃至二寸五分幅四分乃至七分許アリ先端銳尖脚尖形ヲナセリ全縁革質表面深綠色滑澤アリ裏面ハ帶青白色ヲ呈セリ三大肋アリテ先端

ニ向フ葉柄二三分平滑ナリ

花ハ三月下旬開ク、花序球狀ニシテ腋生シ四裂セル苞ヲ伴フ花梗短小、細毛アリ花蓋四裂片廣楕圓形、綠色、雄藥六個、三輪列ヲナシ最内列ノ二個ハ基部ニ蜜腺ヲ有ス花絲細ク基部ニ少毛アリ、藥ハ四室ニシテ内向シ四個ノ瓣片ヲ具フ、雌藥一個、花柱長ク、柱頭廣ク特異ノ形狀ヲナス子房ハ花柱ト共ニ細毛アリ、果實橢圓形長三分五厘徑二分五厘許アリ十月頃熟シテ暗紫色トナル、花托ハ淺ク薄クシテ果梗ト共ニ細毛ヲ生セリ、種子ハ徑二分長三分、種皮暗灰褐色ヲ呈セリ、材質稍硬ニシテ割レ難ク心邊材ノ別ナク鮮淡紅色ヲ帶フ特殊ノ用途ナシ

第二十一版 圖解

- 25 満開花ヲ著タル枝
- 26 花ノ全形
- 27 蜜腺ヲ有スル雄藥
- 28 雌藥
- 29 雌藥
- 30 花式圖
- 31 成熟果ヲ著タル枝
- 32 果實ノ縱断面
- 33 種子
- 34 同上縱断面
- 35 材ノ横断面
- 36 二十年生樹皮
- 37 材ノ板目
- 38 材ノ横断面廓大圖

こぶがし

(*Kobugashi*)

Machilus Kobu, Maxim.

小笠原島ノ山野ニ産ス

幼時生長早キモ枝ヲ分ツコト多シ樹幹直長直徑一尺高三十尺以上ニ達ス
 葉ハ互生長楕圓形ニシテ少シク倒卵狀ヲナス厚潤全縁長四五寸幅一二寸許アリ嫩葉ノ兩面ハ
 鋪褐色ノ細毛ヲ密生スルモ後表面平滑トナリ裏面及葉柄ニノミ之ヲ存ス主脈著大側脈ト共
 ニ裏面ニ隆起ス葉柄寸餘柄基肥大シ葉痕半圓形ヲナセリ
 花ハ一二月ノ交開ク花序複總狀新生枝ニ頂生シ花軸及花梗ニ細毛ヲ生セリ花蓋六楕圓形綠色
 腹背ニ細毛ヲ密生セリ雄蕊十二個四輪列ヲナシ第一第二及第三輪列ノモノハ完全ニ發達シ
 最内列ノモノハ退化セリ又第三輪列ノモノハ基部ノ左右ニ各一個ノ蜜腺ヲ有セリ花絲ハ何
 レモ基部ニ少毛ヲ生シ葯ハ第三輪列ノモノ、外ハ皆内向シ四室ニシテ各瓣片ヲ以テ開ク雌
 藥一個花柱長ク柱頭頭狀ヲナス子房ハ花柱ト共ニ細毛ヲ生シ一室ニシテ一胚珠懸垂セリ果
 實球形徑三分許八九月頃熟シテ暗紫色トナル花蓋ハ宿存シ果梗ニハ細毛ヲ密生セリ種子ハ
 球形ヲ成セリ
 材質稍堅硬ニシテ心邊材ノ別ナク淡灰黃色ヲ呈ス氣乾比重〇・五〇アリ島民ハ之ヲ以テ家屋柱
 梁ノ材トナス

第二十一版 圖解

- 13 花子著タル枝
- 14 花ノ全形
- 15 雄蕊
- 16 蜜腺
- 17 退化雄蕊
- 18 雌蕊ノ縱断面
- 19 花式圖
- 20 成熟果子著タル枝
- 21 材ノ横断面

22 二十年生樹皮

23 材ノ板目

24 材ノ横断面大圖

はきびは (*Hama-livora*)

Litsea japonica, Juss.

セツタノキ
ケイジユ

四國九州紀州等ノ南海岸温暖ノ地方ニ生ジ亦沖繩島ニモ産ス能ク潮風ニ堪ユルヲ以テ同地方
 沿岸ノ防風林トナル
 樹幹喬大トナラス直徑一尺高二十尺ニ達ス樹皮平滑ニシテ濃褐色ヲ呈ス嫩枝ニハ茶褐色ノ密
 毛アリ
 葉ハ互生長楕圓形長二寸乃至五寸幅六七分乃至一寸五分許アリ全縁厚潤ニシテ鈍頭表面ハ暗
 綠色滑澤アリ裏面ハ帶黃褐色ニシテ同色ノ軟毛ヲ密生セリ葉脈顯著ニシテ裏面ニ隆起シ葉
 柄長一寸太クシテ密毛ヲ生セリ
 花ハ雌雄異株ニシテ十月開ク一苞内ニ數花アリ苞ハ三又ハ四裂シ外面ニ灰褐色ノ絨毛ヲ生セ
 リ花蓋六個綠色雄蕊九個花絲細長平滑花外ニ出ツ葯ハ四室ニシテ内向シ四個ノ瓣片ヲ以テ
 開ク最内列ニ在ル雄蕊ノ有スル蜜腺ハ一個ニシテ其形短廣ナリ果實ハ初メ綠色翌年十月頃
 熟シテ灰紫色トナリ且微紅ヲ帶フ卵楕圓形ニシテ長五分徑三分許アリ花蓋ハ肥大シ深ク厚
 クシテ果梗ト共ニ細毛ヲ生セリ
 材質稍硬然レトモ割レ易シ心材邊材ハ同色ニシテ汚黃綠色ヲ帶ヒ氣乾比重〇・七〇アリ器具材
 トナシ又ハ薪炭材ト爲ス

第二十二版 圖解

- 1 雄花ヲ著タル枝
- 2 雄花ノ全形
- 3 雄葉及蜜腺
- 4 成熟果ヲ著タル枝
- 5 材ノ横断面
- 6 二十五年生樹皮
- 7 材ノ経目
- 8 材ノ横断面原大圖

まるばにくけい (*Moruba-nikei*) コウチニクケイ

Cinnamomum sesseum, Sieb.

暖帯南部大隅國佐多岬附近ニ多シ故ニみさきしばトモ謂フ又琉球ニモ産ス但シ此ノ種ノ分布區域ハ廣カラス

樹幹喬大トナラス樹高三十尺直径一尺ニ達ス樹皮平滑帶褐色ヲ呈ス一年生枝ハ多毛ナリ葉ハ互生倒卵狀楕圓形又ハ楕圓形ニシテ長一二寸幅五六分乃至一寸二分許アリ厚革質全縁兩端圓形又ハ鈍形ヲナシ表面深綠色ニシテ強キ滑澤アリ裏面ニハ絹絲狀ノ細毛ヲ生シ青白色ヲ呈ス之ヲ裂ク時ハ樟葉ノ如キ香氣アリ三條ノ大肋アリテ葉端ニ達シ裏面ニ隆起ス葉柄ニ三分細毛ヲ生セリ
花ハ六月開ク葉腋ヨリ細長ナル花軸ヲ抽出シ其先端ニ數花ヲ總狀ニ著ク花蓋六裂短尖綠色ニシテ背面ニ細毛ヲ生セリ雄葉ハ四輪列ヲナシ最内列ノモノハ退化セリ完全ニ發育セルモノ九個アリ花絲ハ短小ニシテ細毛ヲ有シ葯ハ四室ニシテ第三列ノミ外向シ四個ノ瓣片ヲ以テ

開ク雌葉一個花柱短小柱頭ハ大ナル頭狀ヲナシ子房平滑一室一胚珠懸垂セリ果實ハ楕圓形ニシテ長五分幅二分五厘アリ十月頃暗紫色ニ熟ス花托ハ肥大シテ椀狀ヲナシ果梗ト共ニ細毛ヲ生セリ種子ハ楕圓形ナリ
材質稍硬割レ難シ心材邊材ノ別ナク淡紅褐色ニシテ氣乾比重〇.五三アリ

第二十二版 圖解

- 9 將ニ開カントスル花ヲ著タル枝
- 10 花ノ全形
- 11 同上縦断面
- 12 雄葉
- 13 退化雄葉
- 14 成熟果ヲ著タル枝
- 15 材ノ横断面
- 16 二十年生樹皮
- 17 材ノ経目
- 18 材ノ横断面原大圖

虎耳草科 Saxifragaceae

のりのき (*Nori-no-ki*) ノリウツギ トロハノギ サビタ(北海道) ニベノギ

Hydrangea paniculata, Sieb.

温帯ノ山野ニ於テ好ンテ陰濕ノ地ニ生ス北海道及樺太等ニモ産ス
灌木ニシテ生長迅速ナルモ幹長大トナラス高十五尺直径二三寸ヲ普通トス稀ニ老大ナルモノハ高二十尺直径五六寸ニ達スルモノアリ樹皮暗灰褐色ニシテ淺裂ス内皮ニハ粘質物ヲ含有

セリ

冬季ノ頂芽ハ側芽ヨリモ大ニシテ球形ヲナシ枝端ニ密著シ暗褐色ノ鱗片疎著セリ側芽ハ圓錐形ニシテ枝ニ直角ニ著生セリ枝條太ク眞直ニシテ管狀ヲナシ暗赤褐色ナリ葉痕太ク皮孔明瞭木髓甚タ廣シ

葉ハ對生楕圓形又ハ廣楕圓形ニシテ長二寸乃至四寸幅一二寸尖頭脚鈍形ヲナシ鋸齒細銳不整軟質面粗糙之ヲ破レハ一種ノ臭氣アリ表面ハ暗綠色裏面ハ灰綠色兩面ニ微細ナル白毛ヲ疎生セリ側脈ハ五六雙稍弓曲シテ前方ニ向フ葉柄三四分乃至一寸許アリ

花ハ七月下旬開ク花序頂生複總狀ヲナシ基部ニ小葉ヲ伴ヘリ全長七寸幅四五寸ニ達スルモノアリ小形ノ普通花ト大形ノ中性花ト著ク普通花ハ徑二分許短梗アリ萼ハ五裂綠色花冠ハ五裂白色雄藥ハ十個淡黃色ノ葯ヲ有ス子房ハ三室ニシテ三花柱並立シ柱頭頭狀ヲナセリ中性花ハ周邊ニ著キ徑一寸三分アリ萼片ハ大形ニシテ四白色廣楕圓形全縁ニシテ羽狀脈アリ花瓣ハ小形ニシテ四白色雄藥八狀兩全花ニ似タリ果實ハ蒴果ニシテ三室ヨリ成ル種子ハ細長ニシテ小形狭翅ヲ有シ十月成熟ス

材質堅硬緻密ニシテ光澤アリ邊材ハ帶黃白色心材ハ帶淡紅白色ナリ小細工用又ハ楊枝木釘等ヲ作り樹皮ヨリハ製紙用糊ヲ採ル故ニのりのきの名アリ

第二十三版 圖 解

中性花及普通花著生ノ枝

中性花及普通花ノ全形

同上附屬ノ雄雌藥

成熟セル果實及其ノ全形及橫断面
葉ノ全形

種子
十五年生樹皮

一年生枝
材ノ橫断面、板目及板目

のりのき (Usagi) ウノハナ 洩疏
Deutzia scabra, Thunb.

暖帶ヨリ温帶ニ互リ普ク各地ノ山野ニ生ス關東地方ニテハ之ヲ島地ノ境界樹トシテ植栽シ又生垣等ニ用フ

枝條ハ對生シ細密ニシテ幹喬大トナラス高十五尺直徑三四寸ニ過キス幹枝共ニ空洞ナリ故ニうつぎノ名アリ擗條ヲ以テ能ク繁殖スルコトヲ得根株ハ萌芽性強ク一株ヨリ數十莖ヲ簇生ス樹皮ハ帶褐黃色ニシテ薄キ鱗片狀ヲナシテ脱落ス

冬芽ハ四角隅ヲ有シ銳尖ニシテ稍長シ鱗片ハ鮮褐色ナルモ縁邊ハ暗色ニシテ灰褐色粉ヲ附著セリ枝ハ褐色若クハ暗褐色ニシテ木髓圓ク中空ナリ

葉ハ對生卵形又ハ卵披針形ニシテ長一寸五分乃至四寸幅七八分乃至一寸五六分アリ銳尖ニシテ脚圓形ヲナス細鋸齒ヲ有シ表面灰綠色裏面ハ帶綠白色兩面ニ星狀ヲナセル短毛ヲ生シ粗糙ナリ葉脈ハ表面ニ凹陷シテ裏面ニ隆起シ葉柄一二分アリ

花ハ五月下旬開ク花序總狀又ハ複總狀ヲナシ花軸及花梗ニハ單一又ハ星狀ノ細毛多シ花徑五六分萼ハ筒狀ヲナシ端五裂シ三角形ヲナス花瓣五、雪白色長楕圓形尖頭ニシテ邊緣薄シ萼ト同シク外面ニ星形ノ細毛ヲ生ゼリ雄藥十個長短交互シ一輪列ヲナス花絲扁平白色下方ニ微

紅暈アリ上端ハ二裂シ又心ヨリ二三厘ノ細柱ヲ生シ黃葯之ニ著ク葯ハ二室、楕圓形、縱裂ス、雌藥四、雄藥ヨリモ長シ花柱長ク柱頭々狀ヲナセリ、子房ハ下位ニシテ萼筒内ニ在リ、四室、稀ニ三室、每室多胚珠懸垂セリ、果實ハ蒴果ニシテ球形ヲナシ宿存セル花柱頂端ヨリ射出セリ、種子ハ細小ニシテ翅ヲ有シ扁平ナリ九月成熟ス
材質堅硬、緻密ニシテ割レ易ク邊材黃白色、心材ハ微褐色ヲ帶フ、木釘、呑口、楊枝又ハ寄木細工等ニ使用セラル

第二十四版 圖 解

- 6 満開ノ花ヲ著タル枝
- 7 花ノ全形
- 8-9 雄藥
- 10 雄藥ヲ去リタル花ノ全形
- 11 成熟セル果實ヲ著タル枝
- 12 果實ノ縱断面
- 13 種子
- 14 同上廣大圖

ばいくわうつぎ (*Bachnera ulsi*) サツマウツギ 山梅花

Philadelphus cornarius, L. var. *Satsumi*, Maxim.

暖溫兩帶ニ産スル灌木ニシテ大木ナシ普通高七八尺ニ過キス
冬芽ハ葉痕ノ内部ニ隠レテ見エス葉痕ハ三角形ニシテ灰白色ナリ稍膨起シ中央ニ一ノ小凸起アリテ其下ニ芽ヲ藏セリ嫩枝ハ眞直ニシテ褐色ヲナシ稍光澤アリ管狀ニシテ細弱皮孔不明木髓廣シ
葉ハ對生、楕圓形、長一寸五分乃至三寸、幅五六分乃至一寸二三分、銳尖頭、脚圓形又ハ短ク急搾ス、鋸

齒疎銳、表面ハ鮮綠色ニシテ短毛疎生シ、裏面ハ帶綠白色ニシテ脈上ニノミ毛ヲ生セリ側脈ハ主脈ノ左右ニ二雙アリテ殆ント對生シ弓曲シテ先端ニ向ヒ細脈ハ疎ニシテ明カナリ、柄長三四分、細毛ヲ生セリ
花ハ五月下旬開ク芳香アリ花序總狀、五乃至十一花ヲ著ク頂花ノ外ハ各花對生セリ花軸及花梗ニハ細毛アリ花徑七分、萼片四又ハ五、綠色ニシテ細毛アリ花瓣四又ハ五、圓形又ハ倒卵圓形ヲナシ白色ナリ雄藥多數、長短同シカラス葯暗黃色、側方ニ於テ縱裂ス花柱合一シ端四裂シ柱頭ハ頭狀ナリ子房下位、多クハ四室ニシテ每室多數ノ胚珠中軸ニ並著セリ果實ハ蒴果ニシテ宿存セル萼片及花柱ヲ有シ果梗ハ細毛ヲ生セリ種子ハ細小ニシテ長シ十月成熟ス
材質うつぎニ類ス

第二十四版 圖 解

- 20 満開ノ花ヲ著タル枝
- 21 花ノ全形
- 22 花瓣及雄藥ヲ去リテ子房ノ縱断面ヲ示ス
- 23 雄藥
- 24 子房ノ横断面
- 25 成熟果ヲ著タル枝

たまあぢさい (*Tiana-ajisai*) ヤマタバコ

Hydrangea involucrata, Sieb. サハフタギ

暖溫兩帶ニ産スル小灌木ニシテ好シテ溪谷ノ間陰濕ノ地ニ生ス高四五尺ニ過キス一株ヨリ數十莖ヲ叢生ス

冬芽ハ乾枯セル淡褐色ノ鱗片ヲ以テ包被セラレ圓錐形ニシテ大小不等ナリ一年生枝ハ汚白色ノ細毛ヲ密生シ表皮ハ薄クシテ剝離シ易シ、皮孔明瞭葉痕大ニシテ三角形ヲナシ殆ント莖ノ周圍ヲ圍繞セリ木髓大ニシテ帯綠色ヲ帯ヘリ

葉ハ對生、楕圓形ニシテ稍倒卵狀ヲナシ長三寸乃至七寸幅一寸乃至三寸ニ及フ先端急挫銳尖頭脚圓形又ハ尖形ヲナシ鋸齒細銳、表面暗綠色、細毛ヲ疎生シ裏面ハ灰綠色ニシテ細毛多シ主脈ハ兩面ニ隆起シ側脈ハ弓曲シテ前方ニ向フ、柄長六七分、細毛ヲ生セリ

初夏ノ候枝頂ニ花蕾ヲ著ク形寶珠ノ如シ苞ヲ以テ包被セラレ此苞ハ花ノ開クト共ニ脱落ス花序ハ聚繖狀ヲナシ花軸及花梗ニ細毛アリ全徑三寸乃至六寸、中性花ハ周邊ニ著キ大形ニシテ徑五分許アリ、萼片四、各者略同大、白色、瓣及雄藥ナク、花心ニ點狀ノ突起アリ普通花ハ小形ニシテ密繖シ鐘狀、五尖、細毛ヲ密生シ瓣五、鮮藤色ヲナシ雄藥ノ未發達中ニ脱落ス雄藥十許、花絲長ク葯ハ二室ニシテ縱裂ス、子房下位、花柱二又ハ三、柱頭ハ頭狀ヲナセリ果實ハ蒴果ニシテ球形、徑八厘許アリ種子多數小形ニシテ翅アリ十月成熟ス
枯葉ヲ烟草ニ混シ山民之ヲ吸フ故ニやまたばこの名アリ

第二十四版 圖 解

- 1 中性花及普通花ヲ著タル枝
- 2 花瓣ヲ去リタル普通花ノ全形
- 3 雄藥
- 4 花瓣
- 5 成熟果ヲ著タル枝

すいな

(Zuina)

ヨメナノキ

Itea japonica, Oliv.

暖帶ニ産シ土佐、紀州、大和大臺ヶ原山等ニ多シ
落葉ノ灌木ニシテ高十五尺、直徑二三寸ニ達ス
冬芽ハ半球形ニシテ三鱗片ヨリ成リ枝條帶褐色ニシテ高キ葉枕ヲ具フ皮孔明瞭、木髓多角形ヲナセリ

葉ハ互生、楕圓形ニシテ先端長銳尖、脚尖形ヲナス長二三寸、幅一寸二三分、鋸齒細銳ニシテ密ナルモ、下縁ハ疎ナルカ又ハ全縁ナリ、側脈七八雙、弓曲ニシテ前走ス葉柄二三分、平滑ナリ

花ハ四月下旬開ク花序頂生、細長ナル穗様ノ總狀ヲナシ長三寸内外アリ花軸有毛ニシテ花ハ稍疎ニ著ク萼片五、半披針形銳尖頭ニシテ宿存ス花瓣五、帶綠白色、線形ニシテ其端内曲シ内面ニ細毛ヲ生セリ雄藥ハ五個、花絲ハ絲狀、細毛ヲ生セリ葯ハ二室ニシテ縱裂ス、子房上位、二室、胚珠ハ多數ニシテ懸垂セリ、花柱短ク、柱頭ハ頭狀ヲナセリ、果實ハ小形ノ蒴果ニシテ多數ノ種子ヲ藏ム、八月成熟ス

材ハ薪材ニ供シ嫩葉ハ山民之ヲ食ス木髓ハ燈心ニ代フヘシ

第二十四版 圖 解

- 15 花ヲ著タル枝
- 16 花ノ全形
- 17 雄藥
- 18 雌藥ノ縱斷面
- 19 成熟果ヲ著タル枝

冬芽ハ乾枯セル淡褐色ノ鱗片ヲ以テ包被セラレ圓錐形ニシテ大小不等ナリ一年生枝ハ汚白色ノ細毛ヲ密生シ表皮ハ薄クシテ剝離シ易シ皮孔明瞭葉痕大ニシテ三角形ヲナシ殆ント莖ノ周圍ヲ圍繞セリ木髓大ニシテ帶綠色ヲ帶ヘリ

葉ハ對生楕圓形ニシテ稍倒卵狀ヲナシ長三寸乃至七寸幅一寸乃至三寸ニ及フ先端急挫銳尖頭脚圓形又ハ尖形ヲナシ鋸齒細銳表面暗綠色細毛ヲ疎生シ裏面ハ灰綠色ニシテ細毛多シ主脈ハ兩面ニ隆起シ側脈ハ弓曲シテ前方ニ向フ柄長六七分細毛ヲ生セリ

初夏ノ候枝頂ニ花蕾ヲ著ク形寶珠ノ如シ苞ヲ以テ包被セラレ此苞ハ花ノ開クト共ニ脱落ス花序ハ聚繖狀ヲナシ花軸及花梗ニ細毛アリ全徑三寸乃至六寸中性花ハ周邊ニ著キ大形ニシテ徑五分許アリ萼片四各者略同大白花瓣及雄藥ナク花心ニ點狀ノ突起アリ普通花ハ小形ニシテ密繖シ萼鐘狀五尖細毛ヲ密生シ瓣五鮮藤色ヲナシ雄藥ノ未發達中ニ脱落ス雄藥十許花絲

長ク葯ハ二室ニシテ縱裂ス子房下位花柱二又ハ三柱頭ハ頭狀ヲナセリ果實ハ蒴果ニシテ球形徑八厘許アリ種子多數小形ニシテ翅アリ十月成熟ス

枯葉ヲ烟草ニ混シ山民之ヲ吸フ故ニやまたばこの名アリ

第二十四版 圖 解

- 1 中性花及普通花ヲ著タル枝
- 2 花瓣ヲ去リタル普通花ノ全形
- 3 雄藥
- 4 花瓣
- 5 成熟果ヲ著タル枝

すいな

(Zinnia)

ヨメナノキ

Itea japonica, Oliv.

暖帶ニ産シ土佐、紀州、大和、大臺ヶ原山等ニ多シ

落葉ノ灌木ニシテ高十五尺、直徑二三寸ニ達ス

冬芽ハ半球形ニシテ三鱗片ヨリ成リ枝條帶褐色ニシテ高キ葉枕ヲ具フ皮孔明瞭、木髓多角形ヲナセリ

葉ハ互生、楕圓形ニシテ先端長銳尖、脚尖形ヲナス、長二三寸、幅一寸二三分、鋸齒細銳ニシテ密ナル

モ、下縁ハ疎ナルカ又ハ全縁ナリ、側脈七八雙、弓曲ニシテ前走ス、葉柄二三寸、平滑ナリ

花ハ四月下旬開ク、花序頂生、細長ナル穗樣ノ總狀ヲナシ、長三寸内外アリ、花軸有毛ニシテ花ハ稍

疎ニ著ク、萼片五、半披針形、銳尖頭ニシテ宿存ス、花瓣五、帶綠白色、線形ニシテ其端内曲シ、内面ニ

細毛ヲ生セリ、雄藥ハ五個、花絲ハ絲狀、細毛ヲ生セリ、葯ハ二室ニシテ縱裂ス、子房上位、二室、胚珠

ハ多數ニシテ懸垂セリ、花柱短ク、柱頭ハ頭狀ヲナセリ、果實ハ小形ノ蒴果ニシテ多數ノ種子ヲ

藏ム、八月成熟ス

材ハ薪材ニ供シ、嫩葉ハ山民之ヲ食ス、木髓ハ燈心ニ代フヘシ

第二十四版 圖 解

- 15 花ヲ著タル枝
- 16 花ノ全形
- 17 雄藥
- 18 雌藥ノ縱断面
- 19 成熟果ヲ著タル枝

金縷梅科 Hamamelidaceae

まんさく (*Hamamelis*)

カタソゲ ムサデ

ナマネリ(丹波) 金縷梅(箋卉)

Hamamelis japonica, S. et Z.

温帯地方ニ於テぶな、かへで等ト混生ス又庭園樹トシテ植栽セラル
樹幹直長セス直徑一尺、高三十尺ニ達シ一株數莖ヲ生ス樹皮ハ平滑暗灰色ニシテ白斑アリ細皺
ヲ有ス

冬芽ハ未發達ノ葉片ヨリ成リ長柄ヲ有シ長ク伸ヒテ解剖用刀形ヲナス、密毛ヲ生シ陽面ハ暗灰
色、陰面ハ鮮褐色ヲ呈ス一年生枝ハ灰色ヲ呈シ皮孔大ニシテ明瞭、葉痕半圓形又ハ三角形ヲナ
セリ

葉ハ互生、菱形ニシテ左右不等ナリ長三寸乃至四寸五分幅二寸乃至四寸アリ尖頭脚不等ニシテ
一方ハ削キタルカ如シ故ニかたそげノ名アリ厚クシテ下半全縁、上半ニハ波狀ノ鋸齒アリ、表
面ハ深綠色、滑澤アリ、裏面ハ淡綠色、脈腋ニ褐色ノ細毛ヲ生セリ、葉脈著シク表面ニ凹陷シ裏面
ニ隆起ス側脈ハ能ク發達シ其數六乃至七雙、直走シテ鋸齒頭ニ向フ、柄太ク長五分乃至八分許
アリ

花ハ二月葉ニ先チテ開ク(東京花序頭狀ヲナシ)二花又ハ三花ヲ著ケ毎花二苞ヲ伴フ苞、花軸及萼
片ニ灰褐色ノ絨毛アリ花軸二三分多クハ彎曲ス萼ハ十字ニ四出シ内而滑澤ニシテ紫紅色ヲ

呈ス花瓣ハ四出シ鮮黄色、線形ニシテ四五ノ縦脈アリ、初メ發條狀ニ内卷スルモ後伸長シテ遂
ニ外反ス然レトモ尙ホ數個ノ褶ヲ存セリ雄蕊四花絲短小葯ハ殆ント球形ニシテ紅色ヲ呈シ
肥大セル葯隔ニ著生ス葯室ハ側向シ一個ノ瓣ヲ以テ開ク偽瓣ハ四個ニシテ舌狀ヲナセリ雌
蕊ハ二個ノ合着セル心葉ヨリ成ル子房ハ二室ニシテ各一個ノ胚珠ヲ有ス花柱二個、全ク分離
シ細長ニシテ端彎曲セリ、果實ハ木質ノ果皮ヲ有スル蒴果ニシテ二室、每室一種子アリ種子ハ
長クシテ堅ク、暗紫黑色ヲ呈シ滑澤アリ長四分幅一分許アリ九月成熟ス
材質稍硬靱ニシテ折レ難ク心邊材ノ別ナク帶黄白色ヲ呈ス氣乾比重〇・七三アリ丹波ニテハ此
枝木ヲ捻碎キテ繩ノ如クナシ之ヲ以テ筏ヲ組ムニ用ユ撓テ折レズ甚タ強靱ナリ

第二十五版 圖 解

- 1 満開ノ花ヲ著タル枝
- 2-3 花ノ全形
- 4 花ノ全形(原大)
- 5-7 雄蕊
- 8-9 偽瓣
- 10 花ノ縱断面
- 11 子房ノ横断面
- 12 成熟果ヲ著タル枝
- 13 種子
- 14 材ノ横断面
- 15 二十年生樹皮
- 16 材ノ板目
- 17 材ノ横断面(原大)

いす (*Isu*)

ヒヨノノキ ユスノキ

蚊母樹

Dystylin racemosum, S. et Z.

暖帯ニ産ス四國、九州及紀州等ニ多シ又琉球臺灣ニ互リテ生セリ庭園樹トシテ植栽スルモノアリ

常緑ノ喬木ニシテ高三十尺、直徑七八寸、其老大ナルモノハ高四五十尺、直徑二三尺ニ達ス。樹皮帯
 緑暗灰色、初メ平滑ナルモ後鱗狀トナリテ剝脫ス。葉及嫩枝ニハ五倍子ノ虫癭ヲ生シ、其形狀瓢
 ニ似タルヲ以テ古度子ト謂フ。故ニ又ひよんのきの名アリ。
 葉ハ互生、全縁、厚革質、楕圓形又ハ倒卵形ニシテ長一寸乃至二寸五分、幅五分乃至一寸、鈍頭又ハ銳
 頭、脚鈍形又ハ尖形ヲナシ、葉面平滑ナリ。往々虫癭ヲ生セリ。主脈ハ太キモ側脈ハ細クシテ僅ニ
 其色ニヨリテ認メ得ルニ過キス。柄長二三分、平滑、托葉ハ披針形ヲナシ、早ク脱却ス。
 花ハ四月上旬開ク、雌雄同株、花序腋生、穗狀ヲナシ、數花疎ニ著キ、花冠ヲ缺ク。雄花ハ花序ノ下方ニ
 著生シ、萼片五又ハ六、披針形ヲナシ、長短同シカラス、外面ニ細毛ヲ生セリ。雄藥五乃至八個、花絲
 短太、帶淡紅色、葯二室、楕圓形、尖頭ニシテ鮮紅色ヲ呈セリ。花心ニ雌藥ノ痕跡アリ。雌花ハ多ク花
 序ノ上端ニ著キ、其萼及雄藥ハ雄花ニ似タリ。雌藥ハ二個ノ合一セル心皮ヨリ成リ、子房二室、每
 室一胚珠、中軸ニ懸垂セリ。花柱二、細長ニシテ淡紅色ヲ帶ヒ、外面ニ星狀毛(圖ニ單一ノ細毛アル
 ハ誤)ヲ密生シ、内面ニ柱頭アリ。果實ハ蒴果ニシテ二室ヲナシ、二子ヲ藏ム。果皮木質ニシテ細毛
 ヲ生シ、針狀ノ二突起(柱頭痕)アリ。種子ハまんさくニ似タリ。十月成熟ス。
 材質堅硬、緻密ニシテ光澤アリ。重クシテ割レ難シ。心邊材稍異色、邊材ハ狭クシテ鼠色ヲ呈シ、心材
 ハ特有ノ暗紫紅色ヲ帶ヘリ。年輪ノ限界ハ不明ナリ。氣乾比重〇・八〇アリ。床柱、床板、縁板、櫛樂器
 材トシテ用ヒラル。又葉ニ著タル五倍子ノ虫癭ハ單寧分少キモ染料トナル。

第二十五版圖解

18 満開花ヲ著タル枝

19-20 雌花ノ全形

21-23 雄藥

24 雌花ノ縱断面
27 朔
30 二十五年生樹皮

25 子房ノ横断面
28 種子(五倍大)
31 材ノ板目

26 成熟果ヲ著タル枝
29 材ノ横断面
32 材ノ横断面(擴大圖)

ひうがみづき (*Hingamizuki*)

Corylopsis pauciflora, S. et Z.

暖溫兩帶ノ各地方ニ於テ庭園ニ植栽セラル、モ自生地未タ詳カナラス。
 灌木ニシテ一株ヨリ數幹叢生シ、直徑一二寸、高四五尺ニ過キス。樹皮暗灰褐色ニシテ皮孔多ク粗
 糙ナリ。
 冬芽ハ卵形又ハ球形ニシテ最外部ニ存スル鱗片ハ容易ニ脱落ス。枝條細弱、幼時ハ褐色ニシテ光
 澤アルモ老樹ニアリテハ灰褐色ナリ。皮孔明瞭、葉痕小三角、形木髓狭シ。
 葉ハとさみづきニ似テ短小、長一二寸、幅七八分乃至一寸五分許アリ。柄長四五分、平滑ナリ。
 花ハ三月上旬葉ニ先チテ開ク、穗狀花序ハ頂生又ハ腋生シ、短クシテ下向ス。基部ニ綠色ノ苞葉數
 個アリ、其外面ハ平滑ナルモ内面及花軸ニハ銀白色ノ細毛ヲ密生セリ。花ニ接シテ更ニ大小ノ
 苞アリ、膜質ニシテ内面多毛ナリ。萼五片、短小花瓣五、淡黃色圓形ニシテ基部ハ筒狀ヲナシ、少
 ク波皺アリ。雄藥五、花絲絲狀、葯長形、初メ黃色、後褐色ヲ帶ビ、其内方ニ十許ノ假藥一輪列ヲナセ
 リ。雌藥ハ合著セル二個ノ心皮ヨリ成リ、子房二室、每室一胚珠、中軸ニ懸垂ス。花柱二、細長、柱頭ハ
 細小ナル頭狀ヲナセリ。果實蒴果ニシテ萼片及花柱ハ宿存セリ。種子ハ二個、卵形ニシテ深黒色
 ヲ呈シ、平滑アリ。十月成熟ス。

材質稍堅硬、折レ難シ、杖又ハ蝙蝠傘ノ柄等ニ適ス

第二十六版 圖解

- 1 満開ノ花ヲ著タル枝
- 2 花ノ全形
- 3 花ノ縱断面
- 4-5 雄藥
- 6 子房ノ横断面
- 7 成熟果ヲ著タル枝
- 8 果實
- 9 材ノ横断面
- 10 二十年生樹皮
- 11 材ノ板目
- 12 材ノ横断面廣大圖

とちみづき (*Tsomonizuki*) シロムラ

Corylopsis spicata, S. et Z.

暖帯及温帯ニ産シ、四國及本州ノ中央山脈ニ多シ、又庭園ニ植栽セラル。灌木ニシテ幹長大トナラス、高七八尺ニ達シ、一株ヨリ數幹ヲ叢生ス。樹皮ひうがみづきニ似タリ。冬芽ハ長軸上ニ列ニ著生シ、紡錘形又ハ球形ニシテ長柄ヲ有ス。鱗片小數ニシテ最外部ニ在ルモノハ離脱シ易シ。一年生枝ハ灰褐色ニシテ光澤アリ、葉痕稍大ニシテ三角形ヲナシ、木髓圓シ。葉ハ互生、心狀ノ圓形又ハ廣楕圓形ニシテ、長及幅ハ略同大、長二寸乃至四寸許アリ、先端尖リ、脚不等、圓形又ハ心形ヲナス、細銳ナル疎鋸齒ヲ有シ、表面ハ濃綠色ニシテ滑澤アリ、裏面ハ淡綠色ニシテ少毛ヲ生セリ。脈ハ著シク表面ニ凹陷シ、側脈七乃至九雙鋸齒頭ニ直走シ、第一次側脈ノミ分枝セリ。柄長一寸二三分、圓クシテ微毛アリ、托葉ハ廣披針形ニシテ小、早ク脱却ス。花ハ四月上旬葉ニ先チテ開ク。花序穗狀、頂生又ハ腋生シ、下垂セリ、長一二寸、基部ニ數個ノ帶黃色

ノ苞葉ヲ有シ、五乃至十花ヲ著ク。花軸及苞ノ内面ニハ白色ノ細毛ヲ密生セリ。每花大小ノ三苞アリテ之ヲ擁ス。萼五片少シク綠色ヲ帶ヒ、邊緣ニ微細毛アリ。花瓣五、匙形ヲナシ、淡黃色ヲ帶ヒ。萼ト互生セリ。雄藥五、花絲長ク、葯ハ初メ紅色、後暗褐色トナル。假藥十個、雄藥ノ内側ニ一輪列ヲナセリ。雌藥ハ合一セル二個ノ心皮ヨリ成リ、子房ハ細毛ヲ生シ、二室、每室一胚珠懸垂セリ。果實及種子ハ前者ニ似タリ。九月成熟ス。材質效用前者ニ同シ。

第二十六版 圖解

- 13 満開ノ花ヲ著タル枝
- 14-15 花ノ全形
- 16 同上、縱断面
- 17-18 雄藥
- 19 子房ノ横断面
- 20 成熟果ヲ著タル枝
- 21 種子
- 22 材ノ横断面
- 23 二十年生樹皮
- 24 材ノ板目
- 25 材ノ横断面廣大圖

薔薇科 Rosaceae

やまねいん (*Yama-zakura*) 山櫻

Prunus pseudo-Cerasus, Lindl. var. *spontanea*, Maxim.

暖温兩帯ニ生シ、四國、九州ヨリ北海道ノ山野ニ及ヒ、各地到ル處ニ他ノ落葉潤葉樹ト混生セリ。陽

薔薇科 やまねいん

燥ノ地ヲ好ム古來各地ニ於テ栽培セラレ數多ノ變種アリ又櫻花ノ名所トシテ知ラレタル所多シ

伊豆國大島ニ於テ切替畑ニ栽植シ之ヲ薪材ニ供スルモノハ能ク之ニ類似スルおほやまざくら又ハしまむくら *Prunus jamasakura*, *P. speciosa*, Koike. ナリ

樹幹喬大トナリ高五十尺直徑三尺ニ達ス、萌芽力強ク生長極メテ速ナリ枝葉揚起シテ擴張シ樹皮幼時ハ赤褐色ニシテ光澤アルモ老幹ニ在リテハ灰褐色トナリ粗糙トナル

冬芽ハ紡錘形ニシテ六乃至八個ノ鱗片ヨリ成リ長短兩枝上ニ單生又ハ叢生ス嫩枝ハ赤褐色ニシテ葉痕ハ狭三角形木髓ハ五角形ヲナス

葉ハ長枝上ニ互生シ短枝上ニ叢生ス嫩葉ハ赤色ヲ帶フルモノアリ老葉ハ楕圓形又ハ倒卵狀楕圓形ニシテ長三四寸幅二三寸先端銳尖脚鈍形ヲナス、尖細ナル重鋸齒ヲ有シ表面ハ深綠色ニシテ滑澤アリ裏面ハ帶青白色ニシテ少毛ヲ生セリ葉脈ハ表面ニ殆ント平ナリ柄長一寸許柄頭ニハ二個ノ疣狀ノ蜜腺アリ托葉ハ銳鋸齒ヲ有シ其端ニ腺アリ早ク脱落スルモノアルモ亦往々長ク存スルモノアリ

花ハ四月中旬葉ト同時ニ開ク東京花序繖房狀ヲナシ二三花又ハ往々四五花ヲ著ク花軸及花梗ハ綠色平滑ニシテ基部ニ二三個ノ苞アリ全縁ニシテ紅色ヲ帶ブ其花梗ノ分ル、所ニ存スル二苞ハ形稍小ニシテ細鋸齒ヲ有セリ花托ハ管狀ニシテ平滑、下部綠色、上部紅色ヲ帶フ萼片五裂片ハ紅色花瓣五白色楕圓形全縁端微凹ス花徑七八分乃至一寸餘アリ雄蕊二十許、長短同シカラス花絲細ク、葯楕圓形黃色ニシテ二室縱裂ス、子房ハ平滑ニシテ一室、二胚珠懸垂セリ、花柱

細長ニシテ端柱頭ヲナシ中央凹陥セリ果實ハ石果ニシテ初メ紅色七月頃熟シテ暗紫色トナル徑三分五厘長四分許アリ核ハ卵圓形、尖頭、堅硬ニシテ表面ニ數個ノ淺キ縱線アリ材質稍緻密ニシテ堅軟中庸割裂シ易ケレトモ脆カラス飽削スレハ光澤アリ鮮褐色ヲ呈ス氣乾比重〇六五アリ用途甚々廣ク裝飾材器具材鑄作材、定木、漆器、木地、盆等トナシ幼幹ハ杖又ハ洋傘ノ柄トナス樹皮ハ強韌ニシテ脱キ易キヲ以テ曲輪ヲ縫ヒ箕ヲ編ミ又ハ刀鞘、煙草入、箭筒等ヲ張ルニ用キラル

第二十七版 圖 解

- 1 満開ノ花ヲ著タル枝
- 2 花ノ全形
- 3 柱頭
- 4-5 雄蕊
- 6 花ノ縱断面
- 7 子房ノ横断面
- 8 成熟果ヲ著タル枝
- 9 果實
- 10 核
- 11 材ノ横断面
- 12 二十年生樹皮
- 13 材ノ板目
- 14 材ノ横断面廓大圖

ひがんざくら (*Higan-zakura*) (彼岸櫻)

Prunus Miqueliana, Maxim.

暖帶地方ノ山野ニ生ス又賞花用トシテ所々ニ植栽セラル樹幹喬大トナリ高數丈、直徑一二尺ニ達シ枝條多ク直立ス樹皮暗灰褐色ニシテ縱裂シ粗糙ナリ

冬芽ハ長短兩枝上ニ叢生又ハ單生シ鱗片多數ニシテ紡錘形ヲナス嫩枝ハ暗灰褐色ニシテ葉痕狹ク木髓ハ圓形ナリ

葉ハ互生楕圓形前種ニ似テ稍小形ナリ嫩枝及葉柄ニハ細毛ヲ密生シ且柄頭ニ密腺ヲ有スルコト無キヲ異ナリトス

花ハ三月下旬(東京)葉ニ先チテ開キ多數著生シテ甚ク美觀ナリ花序ハ單一ナルカ又ハ二三花繼狀ヲ成セリ花梗三分細毛アリ苞ハ小ニシテ邊緣紅色ヲ呈ス花托筒狀基部膨レ内ニ子房ヲ藏ム花徑凡ソ六分餘萼片五淡紅色花瓣五先端微凹シ白色ニシテ微紅ヲ帶フ雄藥ハ長短不同ニシテ二十許アリ兩藥ノ形狀ハ略やまざくらニ似タリ果實ハ小球形ニシテ尖頭徑二分許アリ七月ノ交暗紫色ニ成熟ス

材質效用略やまざくらニ似テ品位之ヨリ劣レリ

第二十七版 圖 解

- 15 滿開ノ花ヲ著タル枝
- 16 花ノ全形
- 17 花ヲ上面ヨリ見タル圖
- 18-19 雄藥
- 20 花ノ縱斷面
- 21 子房ノ橫斷面
- 22 成熟果ヲ著タル枝
- 23 材ノ橫斷面
- 24 二十五年生樹皮
- 25 材ノ板目
- 26 材ノ橫斷面廣大圖

まめざくら (*Mane-zakura*)
Prunus incisa, Thunb.
 ミヅヅクラ

溫帶ニ産ス本州中央山脈各地ノ森林中ニ點生セリ兩根山脈及富士山等ニ之ヲ見ル東京ノ植木屋ハ盆栽トシテふじざくらト稱ス喬木ニシテ高三十尺直徑一尺ニ達ス枝條短密ニシテ灰褐色ヲ呈シ稍水平ニ擴張セリ樹皮ハ暗灰色ニシテ粗糙老幹ニ在リテハ粗ク縱裂ス

葉ハ互生短枝上ニ叢生ス廣楕圓形又ハ倒卵圓形長二寸幅一寸許前方廣ク端急銳尖脚圓形又ハ鈍形ナリ銳尖重鋸齒ヲ有シ嫩葉稍多毛ナルモ後殆ント平滑トナリ脈上ニノミ少許ヲ存セリ裏面ノ脈腋ニハ點狀ノ蹼アリ柄長三四分柄頭ニ二個ノ腺ヲ具フ托葉ハ早ク脱却ス

花ハ五月上旬葉ト同時ニ開ク單一ナルカ又ハ二三花ヨリ成ル繖房花序ヲナス花梗六七分細毛ヲ生ス苞ハ二三個圓形又ハ倒卵圓形ニシテ細鋸齒アリ花托ハ管狀ヲナシ萼五片帶褐綠色花瓣五白色廣楕圓形全緣端微凹ス花徑六分許アリ雄藥ハ多數ニシテ長短同シカラス黃藥二室縱裂ス子房一室二胚珠懸垂セリ花柱ハ雄藥ヨリモ長ク柱頭ハ丁字狀ヲナセリ果實ハ石果ニシテ初メ赤色後暗紫色トナル球形ニシテ徑二分乃至二分五厘許アリ核ハ球形ニシテ面ニ不規則ナル凹所アリ七月成熟ス

○七五アリ特殊ノ利用無シ

材質稍緻密堅硬ニシテ割裂シ易ク削面光澤アリ心材淡黃褐色邊材帶褐白色ヲ呈セリ氣乾比重〇七五アリ特殊ノ利用無シ

第二十八版 圖 解

- 20 花ヲ著タル枝
- 21 花ノ全形
- 22 柱頭
- 23 花萼
- 24 成熟果ヲ著タル枝
- 25-26 核
- 27 材ノ橫斷面
- 28 十五年生樹皮
- 29 材ノ板目

30 材ノ横断面大圖

しゅうりざくら (Shuri-zakura)

Prunus Ssiori, Fr. Schm.

ニヤマイヌザクラ

温帯ニ産シ本州東北ノ諸高山、北海道及樺太等ニ多シ

樹幹直長シ高六十尺、直徑二尺ニ達ス、枝條舒長シ樹冠ヲ擴張ス、樹皮暗褐色、縦ニ裂目アリテ特種ノ臭氣アリ

冬芽ハ卵形ニシテ小ナリ、鱗片及幼枝ハ紅褐色ニシテ光澤アリ、老枝ハ暗紅褐色ナリ、皮孔ハ圓ク小形ニシテ明瞭、木髓ハ圓シ

葉ハ互生長楕圓形、長四寸乃至六寸、幅二三寸、先端急狭、銳尖、脚微心形ヲナス、鋸齒細銳、表面ハ綠色ニシテ滑澤アリ、裏面ハ淡綠色ニシテ脈上及腋ニ毛アリ、柄長五分乃至一寸餘、平滑、柄頭ニ二個ノ密腺ヲ有ス、托葉ハ早ク脱却ス

花ハ六月開ク、花序大形ナル總狀ヲナシ、全長六寸乃至八寸ニ達シ、基部ニ小形ナル綠葉數個ヲ著ク、花梗ハ各花略同長ニシテ三四アリ、花軸ト共ニ帶綠紅色ヲ呈シ、平滑ナリ、花徑四分許、花托盃狀、萼片五、花瓣五、白色、殆ント圓形ニシテ全縁ヲナス、雄藥ハ多數ニシテ長短同シカラス、雌藥一個、平滑ニシテ綠色ナリ、子房ハ一室ニシテ二胚珠懸垂セリ、果實ハ石果ニシテ徑四分許アリ、九月頃暗紫色ニ熟ス、核ハ暗褐色ニシテ面ニ微凹セル細點アリ、卵球形ニシテ徑二分五厘許アリ、材質やまざくらニ類シ之ヨリ稍脆弱ナリ、心材淡紅白色、邊材帶黃褐色ヲ呈シ、氣乾比重〇・六〇ア

リ盆類、小細工物、版木等ヲ作ル、北海道ノ土人ハ鮑ヲ採取スルノ鉢又ハ昆布ヲ採ル竿等ニ之ヲ用ユト云フ

第二十八版 圖 解

- 1 満開ノ花ヲ著タル枝
- 2 花ノ全形
- 3 花ノ縦断面
- 4 花鱗
- 5 成熟果ヲ著タル枝
- 6 果實ノ縦断面
- 7 核ノ縦断面
- 8-9 核
- 10 材ノ横断面
- 11 三十五年生樹皮
- 12 材ノ縦目
- 13 材ノ横断面大圖

ちやうじざくら (Chiji-zakura)

Prunus Cerasoides, Maxim.

カバザクラ
コメザクラ

メジロザクラ

温帯及寒帯ニ産シ本州中央山脈三千尺以上、八千尺ニ互リテ生ス、八甲田山、日光及信濃、飛騨等ノ山中ニ多ク之ヲ見ル

樹幹喬大ナルモノ少ク、高二十尺、直徑七八寸ニ對ス、樹皮やまざくらニ似タリ

冬芽ハ紡錘形ニシテ多數ノ鱗片ヨリ成リ、暗紅褐色ヲ呈ス、一年生枝ハ灰白色又ハ灰褐色ニシテ微細毛多シ、葉痕ハ孤三角形又ハ弦月形ヲナシ、皮孔少ク、木髓狭シ

葉ハ互生シ、短枝上ニ叢生ス、倒卵形ニシテ長二三寸、幅七八分乃至一寸二三分、先端急狭、長銳尖、脚鈍形ヲナス、重鋸齒ナルモ銳尖ナラス、表裏ニ細毛ヲ密生シ、側脈ハ八九雙アリ、葉柄四五分、細毛ヲ生シ、柄頭ニ二個ノ密腺アリ、托葉ハ存スルモ早ク脱却ス

花ハ五月葉ト共ニ開キ多クハ三花一所ヨリ生ス花梗五六分基部ニ數個ノ苞葉アリ倒卵形又ハ披針形ニシテ花梗及萼片ト共ニ細毛ヲ生セリ花托ハ管狀ヲナシ萼五裂ス花瓣五倒卵形白色ニシテ綠色ヲ帶ヘリ花徑八分許アリ雄蕊ハ多數ニシテ長短同シカラス葯ハ黃色二室縱裂ス子房ハ綠色一室二胚珠懸垂セリ花柱細長ニシテ細毛ヲ生シ柱頭ハ頭狀ヲナセリ果實ハ石果ニシテ初メ綠色後紅色トナリ八月熟シテ暗紫色トナル核ハ黃褐色ニシテ卵形ヲナシ面ニ不規則ナル凹所アリ長二分徑一分五厘許アリ、

材質まめざくらニ類ス幼幹ノ樹皮ヲ剝キテ烟草入山刀ノ鞘ニ卷キ又曲物ヲ綴ルニ用ユ

第二十八版 圖 解

14 花ヲ著タル枝
17 成熟果ヲ著タル枝

15 花ノ全形
18-19 核

16 花ノ縱断面

りんぼく

(*Rinbo*)

ヒ、ラキガシ
メヒイラギ

Prunus spinulosa, S. et Z.

暖帶ニ産ス四國九州及紀州伊豆安房等ノ半島ニ多ク又琉球ニモ生ス常緑ノ喬木ニシテ幹高三十尺直徑一尺ニ達ス老樹皮ハ暗褐色ニシテ粗糙ナルモ幼枝ハ暗紫色ニシテ光澤アリ恰モ櫻皮ニ似タリ

葉ハ互生長楕圓形ニシテ長二三寸幅五分乃至一寸餘ニ達シ先端鋭尖脚鈍形ヲナセリ多クハ上

半ニ針狀ノ粗鋸齒ヲ有スルモ往々全縁ナルコトアリ表面ハ深綠色滑澤アリ裏面ハ淡綠色ヲ呈ス主脈太キモ側脈ハ弱小ナリ柄長二三分許アリ

花ハ九月開ク花序ハ總狀ニシテ新生枝ニ腋生シ長一寸五分十數花ヲ著ク花軸及花梗ハ綠色ニシテ細毛ヲ生セリ花徑二分許アリ花托ハ盃狀ヲナシ萼ハ五裂ス花瓣五白色雄蕊二十許花絲細長ニシテ瓣外ニ抽出ス子房一室二胚珠懸垂ス花柱長ク柱頭ハ頭狀ヲナセリ果實ハ石果ニシテ翌年五六月ノ交熟シテ紫褐色トナル卵狀楕圓形ヲナシ長三分徑二分五厘アリ核ハ帶黃褐色ニシテ面ニ不規則ナル凹陥アリ

材質堅硬緻密ニシテ割レ難ク心材紅褐色邊材淡褐白色氣乾比重〇・八五アリ器具材又ハ薪材ニ供シ葉ヨリハ代用杏仁水ヲ採取スルコトヲ得樹皮ノ染汁ハ紙ヲ染ムルニ用ユ熱海附近ニテ製スル雁皮紙ノ色ハ之ニテ染メタルモノナリト云フ

第二十九版 圖 解

10 花ヲ著タル枝
14 雌蕊ノ縱断面
17 核ノ縱断面
20 材ノ縦目

11 花ノ全形
15 成熟セントスル果實ヲ著タル枝
18 材ノ横断面
21 材ノ横断面廓大圖

12-13 雄蕊
16 核
19 三十年生樹皮

びらんじゆ

(*Biranji*)

Prunus macrophylla, S. et Z.

バクチノキ
サルコカシ

ハダカノキ
ゴイギ

暖帯及熱帯ニ互リテ生ス房州、紀州、四國、九州ニ産シ亦琉球及臺灣ニモ生ス
樹幹喬大トナリ直徑三尺、高五十尺ニ達スルモノアリ琉球及臺灣ノ山中ニハ眞直ナル大木アリ
樹皮灰褐色ニシテ鱗狀ニ剝離シ其痕跡鮮紅黄色ノ斑紋ヲナシ遠見直ニ之ヲ識別スルコトヲ
得

葉ハ互生、楕圓形ニシテ長五六寸、幅一寸五分乃至二寸五分ニ達ス銳鋸齒ヲ有シ厚クシテ滑澤アリ
表面ハ深綠色、裏面ハ淡青白色ヲ呈ス柄長五六分許上端ニ二個ノ腺アリ
花ハ九月開ク花序ハ總狀ニシテ新生枝ニ腋生シ長一寸許アリ小花密ニ著キ徑二分内外アリ其
ノ形態りんぼクニ似タリ果實ハ卵形ニシテ尖端少シク彎曲シ翌年五六月成熟シテ帶紅紫色
トナル長六分徑六七分基部ニ萼ノ殘片アリ
材質緻密堅硬ニシテ淡黄褐色ヲ呈シ氣乾比重〇・九〇アリ故ニ唐木ニ擬シ又ハ器具材トナス葉
ヲ蒸溜シテばくち水ヲ採リ杏仁水ニ代用ス

第二十九版 圖 解

- 1 満開ノ花ヲ著タル枝
- 2 花ノ全形
- 3 雌葉
- 4 果實ヲ著タル枝
- 5 果實ノ縱断面
- 6 材ノ横断面
- 7 二十五年生樹皮
- 8 材ノ板目
- 9 材ノ横断面大圖

みやまざくら

(*Miyama-zakura*)

シロザクラ

Prunus Maximowiczii, Rupr.

温帯及寒帯ニ産ス本州ノ中央山脈及北海道ノ中部ニ多シ又千島樺太ニモ生ス
樹幹直長、高三十尺、直徑一尺以上ニ達ス枝條揚起シテ帚狀ヲナス樹皮淡紫褐色ニシテ平滑、光澤
アリ

冬芽ハ楕圓形ニシテ短枝上ニ叢生シ多數ノ紅褐色鱗片ヲ以テ包被セラル一年生枝ハ、灰色ニシ
テ平滑ナルモ二年生枝ハ、灰色ノ表皮薄ク剝離シテ光澤アル鮮褐色ヲ現ハシ且其皮孔ニハ大
形ナル裂目アリ、葉痕ハ狭細ニシテ短枝上ニ並列シ半月形ヲナセリ木髓ハ圓クシテ黄褐色ヲ
帶フ

葉ハ互生、てうじざくらニ似タリ倒卵狀楕圓形又ハ倒卵圓形ニシテ長二寸乃至四寸、幅一寸二分
乃至一寸五分ニ達ス先端急墜、長銳尖脚鈍圓形又ハ鈍形ヲナス重鋸齒ヲ有シ柄頭ニ在ル左右
ノ二鋸齒頭ハ腺狀ヲナセリ表面ハ深綠色ニシテ少毛ヲ有シ裏面ハ青白色ニシテ脈上殊ニ多
毛ナリ葉柄四五分、細毛ヲ生シ托葉ハ線狀ヲナセリ

花ハ五月葉ニ後レテ開キ花序繖房狀ヲナシ前年枝ニ腋生シ全長二寸内外アリ五乃至八花ヲ著
ク苞葉ハ綠色、圓形、全縁ニシテ細毛ヲ生シ宿存性ナリ花托ハ盃狀萼ハ帶紅色、邊縁ニ腺狀ノ鋸
齒アリ花徑四分、瓣五、白色、倒卵形、略全縁ナリ雄蕊多數ニシテ長短同シカラス其他ハまのざく
らニ似タリ果實ハ初メ赤色トナリ七月熟シテ紅紫色トナル球形ニシテ徑二分二厘許、核ハ球
形ニシテ暗褐色ヲ呈シ面ニ凹點アリ
材質やまざくらニ類ス心材ハ帶紅褐色、邊材ハ帶淡褐白色ヲ呈ス小細工用又ハ薪材トナル

第三十版 圖解

- 1 満開ノ花ヲ著タル枝
- 2 花ノ縦断面
- 3 柱頭
- 4 成熟果ヲ著タル枝
- 5 核
- 6 材ノ横断面
- 7 十五年生樹皮
- 8 材ノ板目
- 9 材ノ横断面大圖

やまなしすみ (Yama-nashi-zumi)

ズミノキ ヤマリノキ

Pirus Tschonoskii, Maxim.

温帯ニ産ス富士及秩父山系等ニ多シ

樹幹直長シ直徑三尺、高六十尺以上ニ達ス枝條延長シ樹冠半球狀ヲ成ス樹皮幼時ハ紫褐色ニシテ平滑ナルモ老幹ニ在リテハ粗厚トナリ縦裂ス

葉ハ互生卵狀楕圓形又ハ卵形ニシテ長二寸五分乃至三寸五分幅一寸五分乃至二寸ニ達ス銳尖頭又ハ尖頭ニシテ脚圓形ヲナシ不整ナル齒牙狀ノ鋸齒アリ嫩葉ハ白色ノ細毛ヲ以テ蔽ハルルモ後其表面ハ滑澤トナリ深綠色ヲ呈シ裏面ニノミ之ヲ存ス脈ハ表面ニ凹陷シ側脈ハ八九雙アリテ大ナル鋸齒頭ニ直走ス柄長一寸内外白毛多シ

花ハ五月中旬二三個宛枝頂ニ著生シ花梗七八分細毛アリ萼五裂有毛花瓣五、白色ニシテ淡紅ヲ帶ヒ徑七八分アリ雄蕊ハ多數ニシテ花絲絲狀黃葯二室縦裂ス雌蕊ハ五心皮ヨリ成リ杯狀ヲナセル花托ノ内壁ト合著シ且各互ニ合一シ以テ五室ヲナシ每室二胚珠ヲ直生セリ花柱五細長ニシテ柱頭ハ頭狀ヲナセリ果實ハ梨果ニシテ殆ント球形徑七八分アリ十月上旬熟シテ鮮

紅色トナル酸味アリ食フヘシ種子ハ暗褐色ニシテ滑澤ヲ有シ少シク彎曲セル倒卵形ヲナセリ

材質緻密堅硬ニシテあづきなし(上編一四四頁)ニ類ス氣乾比重〇・七〇アリ器具材ニ使用セラル樹皮ヲすみノ皮ト呼ビ黃色ノ染料トナス

第三十版 圖解

- 10 満開ノ花ヲ著タル枝
- 11 花ノ縦断面
- 12 子房ノ横断面
- 13 雌蕊
- 14 成熟果ヲ著タル枝
- 15 果實ノ横断面
- 16 種子
- 17 材ノ横断面
- 18 十五年生樹皮
- 19 材ノ板目
- 20 材ノ横断面大圖

こりんご (Kōringo)

コナシ

ヒメカイドウ ヌミナリカイドウ

Pirus Toringo, Sieb.

温帯各地ノ山野ニ生シ飛驒、信濃及東北地方ノ原野ニ多シ

小喬木ニシテ直徑七八寸、高二三十尺ニ達ス枝條繁密シ小枝ハ刺狀ヲナセリ樹皮ハ紫褐色ニテ灰白色ノ斑紋アリ老皮ハ粗ク縦裂ス

冬芽ハ小形ニシテ多數ノ乾燥セル赤褐色ノ鱗片ヨリ成リ幼枝ハ暗褐色ニシテ平滑ナリ殆ント皮孔ヲ認メス葉痕ハ扁平ナル三角形ヲナシ木髓極テ狭シ

葉ハ互生、短枝上ニ叢生シ其形不整、楕圓狀ヲナスモノト不規則ニ二裂三裂若ハ四裂スルモノト

アリ單一ナル細鋸齒ヲ有シ尖頭ニシテ脚鈍狀ヲナセリ不裂葉ハ通常枝ノ下方ニ著キ裂葉ニ比シテ稍小形長二寸幅一寸内外アリ嫩葉ハ兩面多毛ナルモ後全ク脱落シ表面ハ深綠色ニシテ滑澤アリ裏面ハ帶青白色ヲ呈ス柄長三四分初メ有毛後平滑トナル

花ハ五月下旬葉ト共ニ開ク花序繖形ニシテ四五ツ、短枝上ニ生セリ花梗四五分花托ハ德利狀ヲナシ子房ト合著ス萼片五披針形ニシテ細毛アリ花瓣五全縁白色ニシテ淡紅色ヲ帶ヘリ雄藥二十許長短同シカラス雌藥ハ三個ノ心皮ヨリ成リ合著シテ三室ヲナシ每室二胚珠直生ス、花柱ハ細長ニシテ柱頭ハ頭狀ヲナセリ果實ハ初メ黃色ナルモ十月熟シテ紅色トナル球形ニシテ徑二分五厘許アリ果梗七八分平滑ナリ種子ハ每室二個アリ褐色ニシテ平滑扁平ナル半圓形ヲナセリ

材質緻密堅硬ニシテ割レ難ク心邊材ハ同色ニシテ淡紅褐色ヲ帶ヒ櫛材又ハ鑿作材ニ供シ樹皮ハ黃色ノ染料トナル果實ハ食フヘシ酸味アリ

第三十一版 圖解

- 14 満開ノ花ヲ著タル枝
- 15 花ノ全形
- 16 花ノ縱断面
- 17 子房ノ横断面
- 18 成熟果ヲ著タル枝
- 19 果實ノ横断面
- 20 種子
- 21 材ノ横断面
- 22 二十五年生樹皮
- 23 材ノ板目
- 24 材ノ横断面原大圖

な、かまど (Nana-kamado) 花楸樹 (七葉)

Pirus aucuparia, Gaertn. var. *japonica*, Maxim.

温帯ノ北部ヨリ寒帯ニ互リテ生シ樺太北海道及本州中央山脈ノ日光御嶽富士其他ノ諸高山ニ多シ

樹幹高三十尺直徑一尺以上ニ達ス樹皮帶灰赭褐色ニシテ往々地衣ノ爲ニ生スル帶緑白色ノ斑アリ

冬芽ハ多數ノ鱗片ヨリ成リ紡錘形ニシテ長シ側芽ハ頂芽ヨリ小形ニシテ枝ニ密著シ先端少シク彎曲セリ一年生枝ハ太ク陽面ハ褐色陰面ハ灰褐色ヲ呈シ皮孔大ニシテ著明ナリ葉痕甚々狭ク木髓圓シ樹皮ニハ固有ノ臭氣アリ

葉ハ互生短枝上ニ叢生ス奇數單出羽狀複葉ニシテ柄長四五寸ニ達シ四乃至六雙ノ小葉ヲ著ク小葉ハ無柄長楕圓形ニシテ細銳ナル單鋸齒ヲ有ス長二三寸幅六七分表面ハ平滑深綠色裏面ハ帶青白色脈上ニ褐色ノ細毛アリ脈著明側脈多數多クハ鋸齒頭ニ直走セリ葉柄ハ深キ細溝ヲ有シ平滑ナリ托葉ハ小形ニシテ早く脱却ス晚秋鮮紅色ニ變ズ

花ハ五六月開ク花序繖房狀ヲナシ多數ノ小白花ヲ著ク花托ハ倒圓錐形ニシテ子房ト合著ス萼片五、三角形花瓣五、楕圓形全縁白色ニシテ初淡紫色ヲ帶ブ雄藥二十、長短同シカラス葯二室、楕圓形縱裂ス、子房三室、每室二胚珠ヲ直生セリ花柱三、雄藥ヨリ短ク、柱頭ハ頭狀ヲナセリ、果實ハ九月頃成熟シ果梗ト共ニ鮮紅色トナリ頗ル美ナリ球形ニシテ徑二分五厘乃至三分アリ

ふちぎ (Fujiki)

ヤマエンジユ

Sophora platycarpa, Maxim.

温帯及暖帯ニ産シ本州中央山脈ノ木曾秩父等ノ諸山ニ多シ好ンテ多濕ナル山腹溪間等ニ生

ス 樹幹直長枝條太ク擴張シ高四五十尺直徑二尺ニ達ス樹皮年ヲ經ルモ平滑ナリ

芽ハ秋季ニ於テハ葉柄ノ基部ニテ包被セラル圓錐形ニシテ暗紫色ヲ呈シ密毛ヲ生セリ枝太ク

シテ左右ニ屈曲シ皮孔小形ナルモ著明ナリ木髓ハ圓クシテ狭小葉痕環狀ニシテ全芽ヲ圍繞セリ

葉ハ互生奇數單出羽狀複葉ニシテ柄長六七寸ニ達シ互生セル四乃至五雙ノ小葉ヲ著ク小葉ハ

卵形又ハ楕圓形ニシテ長二三寸幅一寸乃至二寸五分ニ達シ先端尖リ脚圓形ヲナス全縁ニシ

テ短柄アリ表面ハ鮮綠色無毛裏面ハ主脈ノ兩側ニノミ僅少ノ白毛アリ葉柄ハ小葉柄ト共ニ

白毛及ヒ淺溝ヲ有シ且小葉柄ノ著ク所ニ針狀ノ小托葉アリ柄基ハ肥大シテ筒狀ヲナシ以テ

幼芽ヲ擁護セリ

花ハ六月開ク花序ハ頂生シ複總狀ヲナシ花軸並ニ花梗ニハ細毛ヲ生セリ花ハ蛾形ニシテ長四

五分アリ萼ハ灰褐色ニシテ細毛ヲ生シ淺ク五裂ス瓣ハ白色ニシテ旗瓣ハ下部ノ中央ニ黃斑

ヲ有シ廣卵形ニシテ短柄アリ翼瓣ハ長楕圓形ニシテ歪形ヲナシ龍骨瓣ハ殆ント眞直ナリ雄

葉二十個各離生ス黃葯二室内方ニ縦裂シ背面ニ於テ花絲ニ著ク子房ハ一個ニシテ短柄ヲ有シ細長ニシテ少シク曲レリ一室ヨリ成リ胚珠ハ邊緣ニ著キ花柱ハ細長小形ノ柱頭アリ果實ハ節莢ニシテ扁平長一二寸幅四分許兩縁ニハ狭翅アリ一乃至三個ノ種子ヲ藏ム種子ハ扁平ニシテ少シク彎曲セリ長三分幅二分許アリ種皮ハ平滑ニシテ帶綠灰褐色ヲ呈ス九月下旬成熟ス 材質稍硬割レ易ク氣乾比重〇・七五アリ心邊材同色帶淡褐黃色ヲ呈セリ器具材ニ適シ又天秤棒洋傘柄等ニ使用セラレ

第三十二版 圖 解

- 1 花ヲ著タル枝
- 2 花ノ全形
- 3 各個ノ瓣ヲ分離シテ示ス
- 4 瓣ヲ去リ萼ヲ開張シテ雌雄兩藥ヲ示ス
- 5 成熟果ヲ著タル枝
- 6 種子
- 7 種子ノ縱断面
- 8 材ノ横断面
- 9 十五年生樹皮
- 10 材ノ柱目
- 11 材ノ横断面大圖

芸 香 科 Rutaceae

きはだ (Khadada)

シロロ

黃蘗

Phellodendron amurense, Rupr.

温帯ニ産ス東北地方北海道及擇捉島ニ互リテ多ク亦大和近江美濃駿河信濃等ノ山中ニモ生ス

濕潤ナル溪間又ハ河邊ノ沃土ヲ好ム
 樹幹直長シ生長急速老ナルモノハ高八十尺直徑三尺以上ニ達ス枝條太ク直長シ廣大ナル樹
 冠ヲ形成ス外皮ハ厚キ木栓質ヨリ成リ淡黃褐色ニシテ縦ニ深裂ス内皮ハ鮮黃色ナリ故ニき
 はだノ名アリ苦味アリ
 冬芽ハ環狀ヲナセル葉痕ノ中央ニ立チ二個ノ鱗片ニテ密ニ包被セラル其形丘塚狀ニシテ暗褐
 色ノ密毛アリ一年生枝ハ甚ダ太ク眞直ニシテ鮮帶黃褐色又ハ灰色ナリ木髓間ク大ニシテ稍
 著色セリ
 葉ハ對生單出奇數羽狀複葉ニシテ柄長五六寸乃至一尺二三寸ニ達シ三乃至五雙ノ小葉ヲ著ク
 小葉ハ短柄ヲ有シ卵形又ハ卵狀楕圓形ヲナシ長二寸乃至四寸幅一寸乃至一寸五分アリ波狀
 又ハ細鋸齒ヲ有シ先端銳尖脚歪鈍形ヲナス表面ハ暗綠色ニシテ平滑裏面ハ鮮灰綠色ニシテ
 主脈ノ基部ニノミ白毛茸ヲ有セリ油點ハ顯著ナラサルモ之ヲ破レハ一種ノ臭氣アリ葉柄ハ
 圓クシテ細毛ヲ生シ基部肥大筒狀ヲナシ以テ新芽ヲ包圍セリ
 花ハ雌雄異株ニシテ五月中旬開ク花序頂生複總狀ヲナシ小花多數著生ス花軸及花梗ハ略平滑
 ナリ萼片五卵披針形花瓣五長楕圓形帶黃綠色ナリ雄花ノ五雄藥ハ瓣ト互生シ花絲線狀基部
 ニ少毛アリ黃葯二室背面ニ於テ花絲ニ著ク中央ニ少毛ヲ生セル退化雌藥アリ雌花ノ子房ニ
 ハ短柄ヲ有シ五室ヨリ成リ每室一胚珠懸垂セリ花柱短太ニシテ柱頭ハ廣シ果實ハ球形十月
 頃熟シテ黑藍色トナリ特殊ノ香氣及苦味アリ核五個扁壓セラル
 材質堅軟中庸割レ易キモ反張少シ鉋削スレハ光澤アリ邊材ハ狹クシテ帶灰白色心材灰黃色ヲ

呈ス氣乾比重〇・四七アリ建築裝飾及器具ノ良材トナリ又老大樹ニハ美ナル柰目アリ樹皮ハ
 藥料又ハ黃色ノ染料トナル

第三十三版 圖 解

- 16 雄花ヲ著タル枝
- 17 雄花ノ全形
- 18-19 雄藥
- 20 雌花序
- 21 雌花
- 22 雌花ノ縱断面
- 23 子房ノ橫断面
- 24 成熟果ヲ著タル枝
- 25 果實ノ橫断面
- 26 核
- 27 材ノ橫断面
- 28 二十年生ノ樹皮
- 29 材ノ板目
- 30 材ノ橫断面廣大圖

いぬざんせう (Inuzanshou) ヤマザンセウ 崖椒
 Zanthoxylum shinifolium, S. et Z. ホソキ

暖帶及溫帶各地ノ森林原野ニ生ス
 生長甚ダ緩慢ニシテ高二十尺直徑五六寸ニ過キス樹皮暗褐色ニシテ木栓質ノ刺アリ
 冬芽ハ未發達葉ヨリ形成セラレ側芽ハ枝ニ密著セリ一年生枝ハ刺ヲ有シ暗褐色ニシテ黒ク汚
 ル葉痕半楕圓形皮孔明瞭木髓圓クシテ廣シ
 葉ハ互生シ柄長三寸乃至五寸六乃至八雙ノ小葉ヲ著ク小葉ハ短柄アリざんせうニ似テ稍長大
 ナリ披針形又ハ卵形ニシテ長五分乃至二寸幅三四分油點顯著ニシテ之ヲ破レハ芸香ヲ放ツ
 表面ハ深綠色ニシテ微毛ヲ疎生シ裏面ハ深綠色ニシテ主脈ノ基部ニ少毛アリ柄ハ細溝ヲ有

シ小葉ノ出ル所ニ結節アリ
 花ハ雌雄異株六月開ク花序頂生複總狀ヲナシ多數ノ小花ヲ著生ス徑一分許アリ花瓣ヲ缺キ萼片五雄花ハ一個ノ退化雌藥ト五雄藥トアリ雄藥ハ萼ト互生シ葯ハ橢圓形二室ニシテ其背面ニ於テ花絲ニ著ク雌花ノ子房ハ肥大シ三室ヨリ成リ每室二胚珠懸垂セリ花柱短太ニシテ柱頭ハ頭狀ヲナシ果實ハ蒴果ニシテ果皮ハ油分ヲ含ム九月中旬熟スレハ暗紅色トナリ二裂ス材質堅硬ニシテ折碎シ難ク心邊材ハ同色ニシテ汚淡黄色ヲ帯ヘリ

第三十三版 圖解

- 1 雄花ヲ著タル枝
- 2 雄花ノ全形
- 3-4 雄藥
- 5 雌花序
- 6 雌花ノ全形
- 7 雌花ノ縱斷面
- 8 子房ノ橫斷面
- 9 成熟果ヲ著タル枝
- 10 果實
- 11 種子
- 12 材ノ橫斷面
- 13 十年生樹皮
- 14 材ノ板目
- 15 材ノ橫斷面大圖

ふゆざんせう (*Fuyu-zanshou*)
 オニザンセウ
 フゲンサンセウ
 竹葉椒
Zanthoxylum alatum, Roxb.

暖帶ニ生ス
 生長甚ク緩慢ニシテ枝條疎生シ直徑三寸高十餘尺ニ達ス樹枝ニハ銳尖ニシテ基部幅廣ク且薄キ刺ヲ對生セリ

冬芽ハ未發達ノ葉片ヨリ形成セラレ側芽ハ球狀ニシテ鱗片少シ兩側ニ二個ノ刺ヲ具フ一年生枝ハ赤褐色葉痕大ニシテ半月形又ハ半橢圓形木髓ハ廣クシテ圓シ
 葉ハ互生奇數單出羽狀複葉ニシテ普通ハ五個稀ニ三又ハ七個ノ小葉ヲ著ク小葉ハ殆ント無柄ノ橢圓形又ハ卵形ニシテ就中頂葉ハ最モ大形ナリ長三寸幅一寸餘アリ尖頭脚鈍形又ハ尖形ヲナス稍厚ク鈍鋸齒ヲ有シ滿面ニ油點ヲ散布ス表面ハ鮮綠色滑澤裏面ハ帶青灰色基部往々少毛ヲ生セリ柄長二三寸上面平滑ナルモ下面ニ細毛ヲ生シ且小葉ヲ分ツ所ノ兩面ニ各大小ノ銳刺ヲ生セリ
 花ハ雌雄異株ニシテ五月中旬開ク雌花序ハ腋生シ長一寸許アリ花軸花梗ニハ細毛ヲ生セリ花ハ小ニシテ花瓣ナク萼片五披針形雌藥二個綠色互ニ分離ス子房ハ平滑ニシテ花柱一個柱頭ハ頭狀ナリ果實ハ蒴果ニシテ球形ヲナシ徑一分五厘許八月頃紅褐色ニ熟シ胞背ニテ裂開ス種子ハ球形漆黑色ニシテ光澤アリ

第三十四版 圖解

- 26 雌花ヲ著タル枝
- 27 雌花ノ全形
- 28 成熟果ヲ著タル枝
- 29 果實
- 30 種子(4倍大)

ふゆざんせう (*Fuyu-zanshou*)
 サハウルシ
 常山
Oriza japonica, Thunb.

暖溫兩帶ノ各地方ニ産ス好クテ陰濕ナル地ニ生ス又人家ノ生垣ニ植栽セラル

灌木ニシテ樹幹直長セス樹高十尺直徑四五寸ニ達ス樹皮暗灰色ニシテ臭氣アリ
 冬芽ハ多數ノ鱗片ヲ以テ包被セラレ四角形ニシテ先端尖リ短枝上ニ多數叢生ス一年生枝ハ灰
 綠色ニシテ陽面ハ綠色陰面ハ稍暗色ヲ呈ス葉痕半月形皮孔明瞭木髓ハ形狀不規則ナリ
 葉ハ互生倒卵形又ハ倒卵狀楕圓形ニシテ長二寸五分乃至四寸五分幅一寸三分乃至三寸ニ達シ
 尖頭又ハ凸頭ニシテ脚狹狹ス極メテ細微ナル鋸齒ヲ有シ油點一面ニ滿布シ常ニ強臭ヲ放ツ
 表面ハ暗綠色滑澤アリ裏面ハ帶青綠色ニシテ微細ナル白毛ヲ生シ殊ニ脈上ニ多シ柄長二三
 分細毛ヲ生セリ

花ハ雌雄異株ニシテ四月下旬開ク花序ハ前年枝ノ葉腋ニ生シ雄花序ハ總狀ニシテ數花ヲ著ク
 長一寸二三分花梗花軸並ニ苞ニハ細毛ヲ生セリ花ハ白色ニシテ小形萼瓣共ニ四個花盤ハ扁
 平ニシテ十字形ヲナシ雄藥ハ其ノ邊緣ニ立テリ雌花序ハ單花ニシテ一花一所ニ著キ短梗
 アリ四裂セル花盤及四個ノ短小ナル退化雄藥アリ雌藥ハ四個ノ心皮ヨリ成リ基脚相附著ス、
 子房ハ一室一胚珠其内角ニ著ク花柱ハ短小ニシテ柱頭ハ小頭狀ヲナス果實ハ卵形短尖頭ニ
 シテ基部及側面ニ於テ扁壓セラル果皮ハ二裂シ種子ハ殆ント球狀ニシテ淡黑色ヲ呈シ滑澤
 リ胚乳ハ黃色ヲ帶ベリ十一月成熟ス
 材ハ黃白色ニシテ心邊材同色導管絞樣ニ連續シテ顯出ス質強韌ナルモ割裂シ易シ小細工用材
 トナル葉根及樹皮ヲ煎シテ驅虫劑トナス

第三十四版 圖解

18 雄花ヲ著タル枝

19-20 雌花ノ全形

21 雌花ヲ著タル枝

22 雌花ノ全形
25 種子ノ横断面

23 成熟果ヲ著タル枝

24 種子

みやましきみ (Miyama-shikimi)

Skimmia japonica, Thunb.

茵芋

温帶及寒帶ニ産シ琉球、臺灣ヨリ北海道、千島、樺太ニ亙リ好ンテ陰濕ナル森林内ニ生ス房州清澄
 山等ニモ亦多シ

小灌木ニシテ樹高僅ニ三四尺ニ過キス
 葉ハ常綠、互生、長楕圓形ニシテ長二寸乃至四寸、幅七分乃至一寸五分ニ達シ全縁滑澤アリ、表面ハ
 暗綠色、裏面ハ稍帶青白色ナリ

花ハ兩性花及單性花雜居シテ四五月開ク香氣高シ花序頂生、複總狀ヲナシ長二寸五分幅一寸五
 分许アリ花軸及花梗ハ殆ント平滑ニシテ綠色ヲ呈セリ、萼四基部合著シ微細ナル鋸齒アリ花
 瓣四、長楕圓形、帶綠色、萼ニ著キ之ト互生セリ雄藥四、雌藥ノ基部ニ接着シ花絲針狀、約ハ二室ニ
 シテ背面ヲ以テ花絲ニ著ク、但シ雌花ニ屬スルモノハ短小ナリ、心皮ハ二乃至五ニシテ雄花ニ
 在ルモノハ上方分離スレトモ雌花ニ在ルモノハ完全ニ合著セリ、子房ハ二乃至五室ニシテ各
 室一胚珠懸垂セリ、花柱ハ略之ト同長、柱頭ハ頭狀ニシテ二乃至五裂ス、果實ハ球形、徑四分許、紅
 熟シ花梗二三十分宿存セル萼アリ核ハ二乃至四個ニシテ各一種子ヲ藏ム、十二月成熟ス
 葉ハ有毒ナリ煎汁ヲ殺蟲劑トナス

第三十四版 圖解

- 10 雄花ヲ著タル枝
- 11 雄花ノ全形
- 13 雄葉
- 14 成熟果ヲ著タル枝
- 15 果實ノ縱断面
- 16 核
- 17 核ノ縱断面
- 12 花瓣及雄葉ヲ去リタル雄花

はませんだん (*Hama-sendan*)

Evodia meliaefolia, Benth.

ウラジロゴシユ
シマクロギ

暖帯ニ産シ四國、九州、琉球、臺灣ニ互リテ生ス大隅ノ諸島、大島其他ニ多シ又稀ニ植栽セラル、モ
ノアリ

樹幹長大トナリ枝條太ク眞直ニシテ疎生シ樹冠ヲ廣ク擴張ス直徑二尺、高三十尺ニ達ス樹皮ハ
暗紫褐色ニシテ固有ノ臭氣アリ

冬芽ハ未發達ノ葉片ヨリ形成セラレ微細ナル銀白色毛ヲ密生セリ、頂芽ハ側芽ヨリ較大、一年生
枝ハ黄綠色ニシテ稍角隅ヲ有シ、皮孔明瞭、葉痕弧三角形、木髓廣ク圓形ナリ

葉ハ對生、奇數單出羽狀複葉ニシテ長五寸乃至八寸ニ達シ五雙乃至十一雙ノ小葉ヲ著ク小葉ハ
長楕圓狀卵形又ハ卵披針形ヲナシ長二寸幅一寸内外アリ細微ナル鈍鋸齒ヲ有シ、先端銳尖脚
鈍圓形ヲナシ表面ハ深綠色、滑澤アリ裏面ハ帶青白色ヲ呈ス、葉柄ハ上面ニ三角隅ヲ有シ下側
圓形ヲナシ、基部肥大セリ

花ハ七八月ノ交開ク、花序ハ頂生又ハ腋生シ小花聚繖ス、花軸花梗及萼ニハ細毛ヲ生セリ萼五淺

裂花瓣五、黄綠色、雄藥五、花絲短小、細毛ヲ生ス、葯ハ長クシテ背面ヲ以テ花絲ニ著ク、雌藥ハ五心
皮ヨリ成リ合著ス、花柱五個相擁シテ一柱ヲナス、子房ト共ニ細毛アリ、果實ハ十一月紅熟シ分
果ハ各二裂ス、種子ハ球形ニシテ堅キ漆黑色ノ種皮ヲ有ス

樹ハ行道樹又ハ並樹ニ適ス、材質輕軟ニシテ下駄材、指物材等ニ供セラル、琉球ニテハ之ヲ漆器椽
材ト爲ス

第三十四版 圖解

- 1 花序
- 2 花ノ全形
- 3 花瓣及雄藥ヲ去リタル花
- 4 雄葉
- 5 成熟果ヲ著タル枝
- 6 果實
- 7 果皮ノ裂開セル狀ヲ示ス
- 8 種子
- 9 種子ノ橫断面(三倍大)

楝科 Meliaceae

せんだん

(*Sendan*)

アフチ

楝

Melia japonica, Don.

暖帯ヨリ亞熱帯ニ互リテ能ク生育シ各地ニ於テ日蔭樹トシテ植栽セラル、臺灣、琉球、小笠原島ニ
モ産シ殊ニ小笠原母島ノ山中ニ大樹アリ

樹幹喬大トナリ直徑二尺、高五十尺、其老ナルモノハ直徑三尺、高八十尺ニ達ス、生長極メテ迅速

楝科 せんだん

ニシテ年輪ノ幅七八分ニ至ルモノ少カラス枝條長太ニシテ廣ク樹冠ヲ擴張シ老樹ニアリテハ樹皮粗厚暗褐色トナリ縦裂ス
 冬芽ハ球形ニシテ鮮褐色ノ密毛アリ一年生枝ハ太ク暗綠色ニシテ皮孔著明ナリ葉痕ハ大ニシテ稍突起シ木髓圓クシテ廣シ

新葉ヲ開舒スル時季甚タ遅ク五月下旬ニ至リ又秋季ニハ他樹ヨリモ早ク落葉ス葉ハ互生重出又ハ三出奇數羽狀複葉ニシテ全長二三尺ニ達シ多數ノ小葉ヲ著ク小葉ハ卵形又ハ披針形ニシテ長二寸幅一寸内外銳尖頭脚ハ頂葉尖形ヲナセリヲ除ク外歪圓形又ハ鈍狀ヲナセリ鋸齒深淺不整往々羽狀ニ淺裂シ又嫩葉ノ兩面ニハ灰褐色ノ粉毛ヲ生スルモ後平滑トナリ表面鮮綠色ヲ呈ス脈ハ裏面ニ凸起シ側脈ハ鋸齒頭又ハ齒底ニ終ル葉柄ハ太ク圓クシテ基部著シク肥大セリ

花ハ五月下旬葉ト殆ント同時ニ開ク花序複總狀ヲナシ長六七寸アリ腋外ニ著キ花軸花梗及萼ニハ細毛アリ萼ハ綠色ニシテ五裂花瓣五淡紅白色長楕圓形雄藥十個花絲合著シ筒狀ヲナシ黃色ヲ呈ス雌藥一個子房ハ短柄狀ノ花盤ニ著キ球形ナリ六室ヨリ成リ各室ニ二胚珠アリ花柱ハ子房ヨリモ長ク柱頭ハ頭狀ニシテ淺裂ス果實ハ石果ニシテ九月黃熟シ徑四分長五分許アリ内果皮ハ木質ニシテ灰黃色ヲ呈ス六室ヨリ成リ各室一種子ヲ藏ム種子ハ長楕圓形ニシテ暗褐色ヲ呈ス

材質堅軟中庸ニシテ割裂シ易ク氣乾比重〇.六五アリ木理粗糲ナリ邊材ハ甚タ狭クシテ黃白色心材ハ鮮黃褐色ヲナス家具材ニ適ス葉根皮及實ニハ毒性ヲ有シ之カ粉末又ハ煎汁ハ驅蟲劑

トナル

第三十五版 圖 解

- 14 満開ノ花ヲ著タル枝
- 15 花ノ全形
- 16 雄藥(花絲同)ヲ開展シテ示ス
- 17 花瓣及雄藥ヲ去リタル花
- 18 成熟果ヲ著タル枝
- 19 核
- 20 核ノ横断面
- 21 核ノ縱断面
- 22 種子
- 23 材ノ横断面
- 24 二十年生樹皮
- 25 材ノ経目
- 26 材ノ横断面廓大圖

ちやんちん

(*Chan-chen*)

ライデンボク
スグロク

キヤンチン
ヒヤンチン

香椿

Cedrela sinensis, Juss. (*Toona sinensis*, Roem.)

暖帶及温帶南部ニ生スルモ本邦固有ノモノニアラスシテ支那ノ原産ナリ

樹幹直長生長極メテ迅速ニシテ毎年五六尺ノ伸長ヲナス故ニすぐろクノ名アリ其大ナルモノハ高六十尺直徑二尺以上ニ達シ枝條銳角ニ抽出シテ上向ス樹皮赭褐色ニシテ稍厚ク縦ニ割裂シテ剥脱ス

冬季ノ頂芽ハ多數ノ未發達ノ葉片ヨリ形成セラレ側芽(球形ヲナス)ヨリ著シク大形ニシテ暗褐色毛ヲ密生セリ一年生枝ハ太ク暗黃褐色ニシテ光澤アリ葉痕圓大五個ノ維管束痕ヲ存ス皮孔少數著明木髓ハ大ニシテ圓シ
 葉ハ互生偶數又ハ稀ニ奇數單出羽狀複葉ニシテ大ナルモノハ長一二尺ニ及フモノアリ稍不整

棟科 ちやんちん

ニ對生セル八九雙ノ小葉ヲ著ク、小葉ハ短柄ヲ有シ稍不等ノ卵披針形ヲナシ長四五寸、幅一寸
二三分、銳尖ニシテ脚不等ノ圓形ヲナセリ、全縁又ハ淺鋸齒ヲ有シ強臭アリ表面ハ鮮綠色、滑澤
アリ、裏面ハ淡綠白色、脈上及脈腋ニ褐毛ヲ生スルカ又ハ平滑ナリ葉柄ハ紅色ヲ呈シ淺キ溝ア
リ、基部肥大セリ秋季紅色トナル

花ハ六月中旬ニ開ク花序頂生、複總狀ヲナシ長六七寸後更ニ長シテ尺餘ニ及フ初メ細毛ヲ生ス
ルモ後殆ント平滑トナル花ハ五數ヨリ成リ萼短小、花瓣ハ卵狀楕圓形、白色、基部黃色ヲ呈ス五
個ノ線狀ヲナセル偽瓣アリ雄藥ハ枕狀赤色ノ花盤ニ著生シ、葯黃色、背面ヲ以テ花絲ニ著ク、雌
藥一個子房ハ花盤上ニ著キ卵形、平滑ニシテ五室、每室二胚珠並列セリ果實ハ蒴果ニシテ蒴
木質、五室五裂開シ五角狀ノ中軸ヨリ分離ス種子ハ多數ニシテ扁平、上方ニノミ褐色ノ長翅ヲ
有シ輕クシテ風ニ從テ能ク飛散ス十月頃成熟ス

材質せんだんニ類ス邊材ハ帶黃白色ニシテ心材ハ帶紅褐色ナリ孔環外ノ導管ハ年輪ニ沿フテ
長キ波狀線ヲナシ黒キ分泌物ヲ以テ填充セラル木理粗ナレトモ光澤有リ氣乾比重〇・五五、保
存期極メテ長シ家具又ハ桶用ノ良材ナリ又樹ハ庭園樹若ハ行道樹トシテ植栽セラル

第三十五版 圖解

- 1 花ヲ著タル枝
- 2 將ニ開カントスル花
- 3 満開ノ花
- 4-5 雄藥ノ腹背兩面
- 6 子房及萼
- 7 成熟後裂開セル果實
- 8 果實ノ橫斷面
- 9 種子
- 10 材ノ橫斷面
- 11 二十五年生樹皮
- 12 材ノ極目
- 13 材ノ橫斷面原大圖

大戟科 Euphorbiaceae

しんぎ (Shiragi) シロキノカシ
Excoecaria japonica, Muell. Arg.

溫帶ニ産シ東北地方ノ山間雜木林中ニ下木トナリテ散在セリ

小喬木ニシテ大ナルモノハ高三十尺、直徑一尺ニ達ス樹皮老年ニ至ルモ平滑ナリ幼枝ヲ折レハ
皮部ヨリ白色ノ乳汁ヲ出シ固有ノ臭氣アリ

冬芽ハ一個又ハ二個ノ褐色ノ鱗片ヲ以テ包マレ楔形ニシテ銳尖ナリ一年生枝ハ灰褐色ニシテ
屈曲シ稍太シ、葉痕半月形、皮孔明瞭、木髓ハ廣クシテ圓シ

葉ハ互生、楕圓形ニシテ稍圓味ヲ帶ヒ長四五寸幅二三寸、全縁、端尖リ、脚圓形ヲナシ表面ハ濃綠色、
滑澤アリ裏面ハ帶青白色ヲ呈ス柄長四五分乃至一寸圓クシテ上端ニ二個ノ蜜腺ヲ有ス稀ニ
之ヲ缺クモノアリ葉ヲ破レハ嫩枝ト等シク白色ノ乳汁ヲ出ス托葉ハ披針形ニシテ淡褐色ヲ
帶ヒ早ク脱脚ス、秋季黃色ニ變ス

花ハ六月開ク雌雄同株花序頂生シ穗樣總狀ヲナス一花序中雄花ハ多數ニシテ上方ニ著キ雌花
ハ少數ニシテ其下方ニ生ス雄花ハ一苞下ニ一乃至三個アリ、二個ノ前葉ヲ有ス萼片三、瓣ヲ缺
キ雄藥三、葯二室、背面ニ於テ花絲ニ接ス、雌花ハ太キ花梗ヲ有シ三心皮ヨリ成リ子房ハ卵形
ニシテ一胚珠ヲ懸垂セリ花柱ハ反曲シ上面ニ柱頭アリ蒴果ハ中軸ヨリ裂開ス、種子ハ球形ニ

シテ灰黄色ヲ呈シ徑三分許アリ十月下旬成熟ス
材質緻密ニシテ稍重ク心邊材ハ同色ニシテ淡黄灰白色ナリ質ヨリ油ヲ搾ル有毒ナリ

第三十六版 圖 解

- 1 花ヲ著タル枝
- 2 雄花
- 3 雄葉ノ背面
- 4 雄葉ノ腹面
- 5 雌花
- 6 雌花ノ縱断面
- 7 子房ノ横断面
- 8 果實ヲ著タル枝
- 9 種子
- 10 材ノ横断面
- 11 十五年生樹皮
- 12 材ノ縦目
- 13 材ノ横断面大圖

かんこのき (*Kaniko-no-ki*)

Glochidion obovatum, S. et Z.

暖帯ニ産ス紀州四國九州等ノ溫暖ナル地方ニ多シ臺灣ニモ生ス
樹幹高二十尺直徑一尺ニ達ス生長甚タ緩慢ニシテ小枝ノ先端ハ刺狀ヲナセリ樹皮ハ細ク縦裂
シ薄片トナリテ剝脱ス
冬芽ハ球形ニシテ多數ノ鱗片ヲ以テ疎ニ包被セララル灰褐色ニシテ少毛アリ、一年生枝ハ鮮褐色
ニシテ乾枯セル狀ヲナス、皮孔少數、木髓稍廣クシテ多角形ナリ
葉ハ互生、倒卵形又ハ楔形ニシテ先端鈍頭又ハ微凸頭、脚狹揅ス長一寸五分乃至二寸、幅一寸内外、
全縁平滑ニシテ表面ハ深綠色、裏面ハ帶青白色ヲ呈ス、柄長一分、圓クシテ短シ

花ハ雌雄同様ニシテ七月開ク花序ハ腋生シ花ハ花瓣ヲ缺ク萼六片、楕圓形、内位ノモノ稍小形、緑
色ニシテ平滑ナリ、雄花ハ數個一所ニ生シ細梗アリ、雄葉三個相擁立ス、萼ハ黄色、長形ニシテ萼
隔ハ萼ヨリモ高シ、雌花ハ多ク單生シ子房ハ六室ニシテ一室ニ胚珠アリ、花柱ハ短太ニシテ基
部合著セリ、果實ハ蒴果ニシテ裂開スレハ十許ノ種子アリ、種子ハ外方凸面ニシテ紅赤色ヲ呈
シ滑澤アリ、九月成熟ス
材質堅硬ニシテ割裂シ難ク心邊材同色暗黄灰色ヲ呈セリ

第三十六版 圖 解

- 14 花ヲ著タル枝
- 15 雄花ノ全形
- 16 萼ヲ去リタル雄花
- 17 雄葉
- 18 雌花ノ全形
- 19 成熟果ヲ著タル枝
- 20 裂開セル果實
- 21 種子(三倍大)
- 22 材ノ横断面
- 23 三十年生樹皮
- 24 材ノ縦目
- 25 材ノ横断面大圖

こばんのき (*Koban-no-ki*)

Phyllanthus flexuosus, Muell. Arg.

暖帯地方ニ産シ森林内ノ下木トナリテ生ス琉球、臺灣ニモ産ス
樹幹直長セス又喬木トナラス直徑四五寸、高二十尺ニ達ス樹皮暗灰色ニシテ平滑ナリ
冬芽ハ葉痕ノ上方ニ著生シ數個ノ紅褐色ナル小鱗片ヨリ成ル、一年生枝ハ褐色ニシテ縦線アリ
皮孔明瞭、葉痕半圓形、木髓小ニシテ圓シ

葉ハ互生全縁楕圓形ニシテ兩端圓形又ハ鈍形ヲナス、長一寸五六分、幅八九分、平滑ニシテ表面ハ鮮綠色裏面ハ帶青白色ヲ呈ス、柄長一分圓クシテ平滑ナリ、秋末小枝ト共ニ落葉ス

花ハ雌雄同株、五月開ク花序腋生シ小形ノ數花聚繖シ花瓣ナシ雄花ハ萼四分離シ廣楕圓形ニシテ帶綠白色ナリ、雄藥ハ二個、黃藥二室、花絲ニ頂生ス雌花ノ萼ハ長卵形尖頭子房一個、三室ヨリ成リ每室一胚珠ヲ藏ム、花柱ハ三裂シ反曲セリ、果實ハ球形ニシテ暗藍色ニ熟シ徑三分許アリ種子ハ三角形ヲナシ、外方ハ凸面、兩側ハ平滑ナリ、八月成熟ス

材質稍硬ニシテ割レ難ク、心邊材同色、帶黃色ヲ呈セリ

第三十七版 圖解

- 1 花ヲ著タル枝
- 2 雄花ノ全形
- 3-4 雄藥
- 5 雌花ノ全形
- 6 雌藥
- 7 成熟果ヲ著タル枝
- 8 種子
- 9 同上原大圖(4倍大)
- 10 材ノ横断面
- 11 十年生樹皮
- 12 材ノ縦目
- 13 材ノ横断面原大圖

ひめゆづりは (Hime-yuzuriha)

Daphniphyllum glaucescens, Bl.

暖帶ニ産ス紀州四國九州南部ヨリ琉球臺灣ニ互リテ生ス

常緑ノ喬木ニシテ直徑一尺高三十尺ニ達ス樹皮年ヲ經ルモ平滑ニシテ割裂セス

葉ハ互生長楕圓形先端短尖脚鈍形ヲナス長三寸乃至五寸幅七八分乃至一寸五分許アリ全縁厚革質滑澤アリ、表面ハ深綠色裏面ハ帶青白色ヲ呈ス主脈著大ナルモ側脈ハ細弱ニシテ表面ニ凹陷シ其數十五六雙アリ柄長一寸内外圓クシテ平滑ナリ

花ハ雌雄異株ニシテ五月開ク、花序總狀ヲナシ腋生ス雄花序ハ長一寸餘アリ、花梗一二分、花托ハ圓盤狀ヲナシ八乃至十許ノ雄藥放射狀ニ開出ス、藥ハ淡紅色ニシテ肥大シ花絲ハ短小ナリ果實ハ廣楕圓形ヲナシ藍紫色ニ熟ス、核ハ球形、面粗糙ナリ、一種子ヲ藏ム、十二月成熟ス

材質緻密ニシテ削面光澤アリ心邊材同色灰黃色ヲ帶ヘリ氣乾比重〇六六アリ

第三十七版 圖解

- 14 雄花ヲ著タル枝
- 15 雄花ノ全形
- 16 成熟果ヲ著タル枝
- 17 核
- 18 核ノ縱断面
- 19 材ノ横断面
- 20 十年生樹皮
- 21 材ノ縦目
- 22 材ノ横断面原大圖

毒空木科 Coriariaceae

どくうぎ (Doku-usughi) シマウツギ

Coriaria japonica, A. Gr.

暖帶北部及溫帶地方ノ山野ニ生ス

高三四尺ニ過キサル落葉小灌木ニシテ一株ヨリ叢生シ枝葉繁茂ス莖幹方形ヲナシ甚タ太キ木髓ヲ有セリ

冬芽ハ多數ノ褐色ノ鱗片ヨリ成リ梢端ニハ一個ツ、ヲ生スルノミナルモ下方ニハ數個簇生セリ一年生枝ハ方形ニシテ芽ハ對生シ、皮孔ハ疎ニシテ明瞭ナリ

葉ハ對生卵形又ハ長卵形ニシテ全縁基部圓ク先端漸狹、銳尖頭長二寸幅七八分アリ、殆ント無柄ナリ表面ハ暗綠色ニシテ滑澤アリ裏面ハ帶青白色ニシテ微細毛ヲ生セリ三大肋アリテ殆ント先端ニ達セリ

花ハ雌雄同株ニシテ四月綠ト共ニ開ク花序ハ總狀ニシテ前年枝ニ生シ雌雄ヲ異ニス花軸並ニ花梗ノ基部ニ圓形全縁色ノ小葉アリ花ハ小形萼五片、卵形ニシテ宿存シ花瓣ハ萼ヨリ短ク肉質ニシテ内面ニ銳キ龍骨アリ、花後肥厚シ初メ紅色後暗紫色ノ假果皮トナル、雄葉ハ十個ニシテ花絲短ク、葯ハ長形ニシテ内方ニ裂開ス、心皮五個、圓錐形ヲナシ、花托ノ頂端ヲ圍ミテ環狀ニ並ヒ互ニ分離ス、一室一胚珠懸垂セリ、花柱ハ分離シテ絲狀ヲナシ、全面ニ纖毛狀ヲナセル柱頭アリ、果實ハ球狀ニシテ七月成熟ス、徑三分許アリ、分果ハ五個アリ半卵形ニシテ密集シ表面ニ半溝狀ヲナセル隆線アリ

果實葉共ニ毒性アリ誤テ之ヲ食スル時ハ吐血シテ死スルト云フ葉ハ食物ニ混シテ以テ鼠ヲ斃シ得ヘシ

第五十八版 圖解

18 花ヲ著タル枝

19 雄花ノ全形

20 雌花ノ全形

21 萼ノ一部ヲ去リタル花

22 成熟果ヲ著タル枝

黃楊科 Buxaceae

しげ (Tsuyge)

ホンツゲ
アサマツゲ

黃楊

Buxus japonica, Muell. Arg.

暖帶及溫帶南部ニ産スルモ極メテ一小區域ニ偏在セリ好ンテ石灰岩ノ地若ハ石灰ヲ多量ニ含有スル地ニ生ス伊豆天城山、武州日原、紀州大臺ヶ原山、土佐白鬚山、筑前古所山、寶滿山、浮獄、豐前香春山、英彦山及大隅屋久島等ニ自生アリ又伊豆三宅及御藏島又ハ大隅國等ニ於テ栽植スルモノ多シ

生長極メテ遅ク老大ナルモノモ僅ニ直徑一尺高サ三十尺ニ過キス枝葉繁茂シ樹冠多クハ半球形ヲナス萌芽性アリ樹皮薄ク灰黃色初メ平滑ナルモ老トナルニ從ヒ粗糙トナリ淺ク縱裂ス

葉ハ對生全縁厚革質、楕圓形ニシテ小ク長四分乃至八分幅三分乃至五分ニ過キス兩端圓形嫩葉ニアリテハ先端微尖ナルモ老葉トナレハ微凹ス、平滑ニシテ表面ハ綠色、裏面ハ帶黃綠色ヲ呈シ、主脈上ニ白粉ヲ塗抹セリ、側脈ハ多數ニシテ並走ス、柄長一分ニ滿タス嫩枝ハ四角隅ヲ有シ表面ニ凹溝ヲ生セリ

花ハ單性ニシテ雌雄同株、三月開ク、花序ハ腋生又ハ頂生シ小團ヲナス葉狀ノ苞及五對ノ苞トヲ

有シ其中第二乃至第四苞腋ニ雄花ヲ著ケ雌花ハ一個中央ニ頂生セリ花瓣ヲ缺ク雄花ハ萼四片雄藥四花絲太ク萼ハ黄色長形ニシテ内向シ背面ニテ花絲ニ著ク退化雌藥ハ短矮ニシテ端擴大四裂シ黄色ヲ呈セリ雌花ハ不定ノ萼ト苞葉トヲ有シ子房三室ニシテ每室二胚珠懸垂セリ花柱ハ短太ニシテ柱頭ハ黄色ヲ呈セリ果實ハ蒴果ニシテ硬化セル角狀ノ三花柱アリ胞背ニテ三裂シ三花柱各二分シテ六個トナル種子ハ半楕圓形ニシテ暗褐色ヲ呈シ滑澤アリ十月成熟ス

材質極メテ緻密硬重ニシテ割レ難ク組織平等ニシテ殆ント木理ヲ現出セス、鈍削スレハ光澤アリテ甚美ナリ鮮淡黄色ヲ呈シ心邊材同色、氣乾比重〇・七〇アリ木版畫ノ彫刻其他美術品ノ製作ニ用キラレ又木印、尺度、櫛算盤珠、琵琶ノ撥、將棋ノ駒又ハ小細工用材トシテ甚タ貴重セラル

第三十八版 圖 解

- 16 花ヲ著タル枝
- 17 花序
- 18-19 花式圖
- 20 雄花ノ全形
- 21 雌花ノ全形
- 22-23 雄藥ノ背腹面
- 24 子房ノ縱斷面
- 25 子房ノ橫斷面
- 26 成熟果ヲ著タル枝
- 27 裂開セル蒴
- 28 種子
- 29 材ノ橫斷面
- 30 五十年生樹皮
- 31 材ノ板目
- 32 材ノ橫斷面厚大圖

冬 青 科 Aquifoliaceae

いぬつげ (Ficus) チグロ(出雲)

Ilex orenata, Thunb.

ビンカ

暖帶ヨリ温帶ニ互リ南方小笠原琉球諸島ヨリ北海道千島樺太ニ及ヒ深林中或ハ山背ノ傾斜地ニ生ス又各地方ニ於テ庭園樹生垣等トシテ植栽セラル

生長緩慢老大ナルモノモ樹幹二十五尺直徑七八寸ニ過キス一株ヨリ數莖ヲ叢生シ枝條短密ニシテ樹冠半球形ヲ成スモノアリ樹皮淡黒綠色ニシテ年ヲ經ルモ平滑ナリ

葉ハ互生楕圓形ニシテ長三分乃至一寸幅二分乃至六分、尖頭ニシテ脚鈍形ヲナセリ、厚革質ニシテ粗鋸齒ヲ有シ通例ハ滑澤ナルモノ主脈上往々少毛ヲ生スルコトアリ表面ハ深綠色、裏面ハ淡綠色ヲ呈シ多數ノ暗綠色ノ細點有リ主脈著明側脈細弱ニシテ殆ント不明ナリ柄長一分ニ過キス嫩枝ハ角隅ヲ有シ、綠色ニシテ平滑ナリ、托葉ハ小形ニシテ早ク脱却ス

花ハ雌雄異株ニシテ五月下旬開ク、花序ハ新生枝ニ生シ偽繖花序ヲナシ小形ニシテ四ノ數ヨリナル雄花ハ瓣白色ニシテ基部合著シ雄藥ハ其基部ニ著キ花絲短ク、萼ハ卵形ニシテ側方ニ於テ縱裂ス、雌花ハ花瓣及雄藥ヲ缺キ、子房無柄ニシテ肥大シ殆ント球形ヲナセリ四室ヨリ成リ每室一胚珠懸垂セリ、殆ント花柱ヲ缺キ柱頭ハ短ク四裂ス、果實ハ球形ニシテ暗藍色ニ成熟シ四子ヲ藏ム徑二分許アリ種子ハ十月成熟ス暗褐色ニシテ面平滑ナリ

材質重硬ニシテ割レ難ク心邊材ハ同色ニシテ帶綠白色ヲ呈セリ氣乾比重〇・九〇アリ小細工用材、版木材、櫛材、印材、裝飾材等トナル

第三十八版 圖 解

- 1 花ナ著タル枝
- 2 雄花
- 3 花瓣及雄葉
- 4 花瓣ヲ去リタル雄花
- 5-6 雄葉
- 7 雌花ノ縱断面
- 8 子房ノ横断面
- 9 成熟果ナ著タル枝
- 10-11 種子
- 12 材ノ横断面
- 13 三十年生樹皮
- 14 材ノ板目
- 15 材ノ横断面廓大圖

衛矛科 Celastraceae

まゆみ (Nagumi) ヤマニシキギ 桃葉衛矛

Euonymus europaea, L. var. *Hamiltoniana*, Maxim.

暖帶及溫帶各地ノ山野ニ生シ木曾、日光等ニ多ク亦北海道朝鮮ニモ生セリ小喬木ニシテ樹高二十尺、直徑五六寸ニ達ス新條ハ綠色ヲ呈スルモ老幹ノ樹皮ハ褐灰色、木栓質ニシテ縱ニ割目アリ
冬季ノ側芽ハ二三ノ鱗片ヲ以テ包被セラレ頂芽ニハ稍角隅アリ鱗片ハ帶暗紅褐色ニシテ白線ヲ有シ葉枕突起シ、葉痕稍大半月形、木髓ハ圓クシテ小ナリ

葉ハ對生形狀一樣ナラス楕圓形、倒卵狀楕圓形、又ハ卵披針狀ヲナシ長二寸乃至四寸、幅一二寸許アリ、細鋸齒ヲ有シ尖頭ニシテ脚圓形、又ハ鈍狀ヲナセリ兩面平滑表面ハ深綠色、裏面ハ淡綠色ヲ呈ス柄長四五分、平滑ナリ

花ハ六月上旬開ク花序腋生シ聚繖狀ヲナス花ハ小ニシテ四ノ數ヨリ成リ萼片綠色、圓頭花瓣帶綠黃色、楕圓形ニシテ萼片ト互生ス、雄葉ハ扁平且方形ナル花盤ノ四隅ニ立チ萼ト對生シ花絲短小ナリ葯ハ楕圓形ニシテ頂端ヲ以テ花絲ニ著キ外側ニ向フテ縱裂ス、子房ハ花盤下ニ存シ四室ニシテ每室ニ胚珠アリ花柱ハ棒狀ニシテ端柱頭アリ果實ハ蒴果ニシテ淡紅色ニ熟シ胞背ニ於テ四裂シ中ニ四子アリ種子ハ十月成熟シ紅色ノ假種皮ヲ以テ包被セラレ

材質緻密ニシテ稍硬、割裂シ難シ美ナル帶黃白色ヲ呈シ邊材心材同色、氣乾比重〇・五五アリ版木トシテつげノ代用品トナリ又ハ小函、鍍作用材、櫛材等トナル嫩葉ハ湯煮シテ食フヘシ

第三十九版 圖 解

- 1 花ナ著タル枝
- 2 花ノ全形
- 3 花ノ裏面
- 4-5 雄葉
- 6 花ノ縱断面
- 7 子房ノ横断面
- 8 成熟果ナ著タル枝
- 9 材ノ横断面
- 10 二十年生樹皮
- 11 材ノ板目
- 12 材ノ横断面廓大圖

ホトチホ (*Mackl.*)

Euonymus japonica, Thunb.

温帯及暖帯ニ産シ本州各地及琉球、朝鮮等ニモ生ス又庭園樹及藩籬トシテ植栽セラル
常緑ノ小喬木ニシテ能ク庇蔭ニ堪ユ生長甚タ緩慢ナリ老大ナルモノモ高二十尺、直径七八寸ニ
過キス枝條ノ樹皮ハ綠色ナルモ老幹ニアリテハ暗色、後淺ク縦裂ス挿木法ニヨリテ蕃殖スル
コトヲ得

葉ハ對生、倒卵形又ハ倒卵狀楕圓形ヲナシ長二三寸、幅一寸乃至一寸五分許アリ尖頭又ハ鈍頭、脚
ハ狹擗シ鈍鋸齒ヲ有シ、表面ハ深綠色ニシテ滑澤アリ裏面ハ淡青白色ヲ呈ス、主脈著明ナルモ
側脈ハ細弱、柄長二三分、托葉ハ小ニシテ早ク脱落ス

花ハ七月上旬開ク、花序ハ葉腋ニ生シ長二寸許、小花ヲ著ク構造前者ニ似テ花絲長ク子房ハ每室
二胚珠アリ蒴果ハ三又ハ四裂シ種子ハ十月成熟ス、鮮紅色ノ假種皮ヲ有ス
材質まゆみニ似テ稍劣リ心材ハ稍赤味ヲ帶ヘリ

第三十九版 圖解

- 13 花ヲ著タル枝
- 14 花ノ全形
- 15-16 雄葉
- 17 花ノ縱断面
- 18 子房ノ横断面
- 19 成熟セル果實ヲ著タル枝
- 20 種子
- 21 材ノ横断面
- 22 十五年生樹皮
- 23 材ノ板目
- 24 材ノ横断面(廣大圖)

省沽油科 Staphyleaceae

やまでき (Yamadaki) セウベンノキ

Turpinia pomifera, DC. var. *nepalensis*, Hiern.

暖帯南部ニ生ス薩摩、大隅及琉球、臺灣等ニ多シ
常緑ノ喬木ニシテ樹幹直長シ直径二尺、高五十尺ニ達ス樹皮ハ黃褐色ニシテ年ヲ經ルモ平滑ナ
リ

葉ハ對生、複葉ハ三小葉ヨリ成リ稀ニ五小葉ヲ著ク柄長一寸乃至二寸五分許アリ小葉ハ楕圓形
ニシテ鈍鋸齒ヲ有シ、尖頭、脚鈍形ヲナス厚革質ニシテ滑澤アリ各葉略同大長六七寸、幅二三寸
ニ及フモノアルモ通例長三四寸、幅一二寸ナリ、主脈著大側脈ハ明瞭ナリ托葉三角形小ニシテ
早ク脱却ス

花ハ五月中旬ニ開ク、花序複總狀ニシテ第二花軸及各花ハ對生シ小形ノ多花密ニ簇生ス萼片五
深裂シ宿存ス花瓣五、圓形、萼ト對生ス、雄蕊五、葯ハ楕圓形ニシテ背面ノ中央ヲ以テ短太ナル花
絲ニ著ク花盤ハ大ニシテ環狀ヲナセリ子房ハ三室ヨリ成リ胚珠ハ二列シ倒生ナリ花柱ハ三
個、相合著シ柱頭ハ稍椀頭狀ヲナセリ、果實ハ球形又ハ楕圓形ヲナシ十月熟シテ紅色トナル種
子ハ稜角ヲ有シ各室ニ二個アリ、種皮堅硬、暗褐色ニシテ著明ナル臍點アリ
材質稍堅クシテ割レ難ク心邊材同色、淡黃褐色ヲ帶ヘリ氣乾比重〇.五〇アリ器具用材トナル

第四十版 圖解

- 1 花ヲ著タル枝
- 2 花ノ全形
- 3 花ノ縱断面

- 4-5 雄葉
- 6 成熟果ヲ著タル枝
- 7 種子(廣大)
- 8 種子縱断面
- 9 果實ノ横断面
- 10 材ノ横断面
- 11 二十年生樹皮
- 12 材ノ板目
- 13 材ノ横断面(廣大)

みつぼうし

(*Misuba-utsugi*)

省沽油

Staphylea bumalda, S. et Z.

暖帯北部及温帯ノ山野ニ生ズ
 落葉ノ灌木ニシテ大ナルモノモ高十餘尺、直徑三四寸ニ過キス老幹ノ樹皮ハ灰褐色ニシテ細ク
 縦裂シ又ハ小鱗片トナリテ脱落ス
 冬芽ハ二個ノ暗色鱗片ヲ以テ固ク包被セラレ楔形ニシテ背面稍彎曲シ枝端ニ生スルモノハ常
 ニ二個宛相對立セリ一年生枝ハ暗褐色ニシテ光澤アリ、葉痕ハ狭ク心臟形又ハ三角形ヲナシ
 皮孔長クシテ明瞭木髓ハ圓クシテ廣シ
 葉ハ對生シ複葉ハ三小葉ヨリ成ル柄長一寸乃至一寸五分許、凹溝ヲ有シ細毛ヲ生セリ小葉ハ卵
 形又ハ卵披針形ニシテ銳尖頭脚圓形又ハ尖形ヲナシ細銳ナル鋸齒アリ頂葉ハ最大ニシテ長
 一寸五分乃至二寸五分幅七分乃至一寸五分許アリ短柄ヲ有シ嫩葉ハ多毛ナルモ老葉ハ表面
 ニ細毛ヲ疎生シ裏面ハ脈上ニノミ剛毛ヲ存セリ
 花ハ五月上旬開ク花序ハ頂生シ複總狀ヲナス長二三寸許花軸及花梗ハ平滑ニシテ苞ハ花梗ノ
 岐點ニ二個アリ花ハ五ノ數ヨリ成レリ萼ハ淡綠白色花瓣ハ白色、萼ト殆ント同長ニシテ兩者

殆ント區別シ難シ雄葉ハ内向セル葯ヲ有シ花絲細長、平滑ナリ子房ニハ短柄アリ、二胚珠ハ水
 平ニ中軸胎座ニ著ク、花柱二柱頭ハ頭狀ヲナセリ、果實ハ蒴果ニシテ革質囊狀ノ果皮ヲ有シ十
 月成熟ス種子ハ各室ニ通例一個ツ、熟シ種皮ハ堅クシテ淡黃褐色ヲ呈シ滑澤アリ著明ナル
 臍點ヲ有シ長一分八厘幅一分四五厘アリ胚ハ肉質ノ胚乳中ニ存シ大形ニシテ眞直ナリ
 材ハ堅クシテ割レ易ク心材ハ黄色、邊材ハ黄白色ヲ呈セリ木釘又ハ箸材ニ用キラル

第四十版 圖解

- 14 花ヲ著タル枝
- 15 花ノ全形
- 16 花ノ縱断面
- 17 子房ノ横断面
- 18-19 雄葉
- 20 成熟果ヲ著タル枝
- 21 蒴果(果皮ノ一部ヲ去リテ種子著生ノ狀ヲ示ス)
- 22 種子(4倍大)
- 23 種子ノ縱断面
- 24 材ノ横断面
- 25 十五年生樹皮
- 26 材ノ板目
- 27 材ノ横断面(廣大)

槭樹科 Aceraceae

まるばかへで

(*Moruba-kaede*)

ヒトツバカヘデ

Acer distylum, S. et Z.

温寒兩帶ニ生シ本州北部ノ諸高山及秩父、日光及戸隠山等ニ多シ
 樹幹直長シ高四十尺、直徑二尺ニ達ス樹皮暗灰色ニシテ淺裂ス

冬季ノ頂芽ハ大形ニシテ其側方ニ在ル二個ノ小ナル側芽ハ二三ノ鱗片ヨリ成リ甲蟲狀ヲナセリ鱗片及枝ハ暗紅色ヲ呈シ灰褐色ノ細毛密生セリ葉痕狭ク木髓圓シ

葉ハ對生廣卵形ニシテ不整ナル鋸齒ヲ有シ銳尖頭ニシテ脚心形ヲナス長三寸乃至五寸幅二寸乃至三寸餘アリ表面ハ平滑裏面ハ脈上並ニ脈腋ニ少毛ヲ生セリ脈ハ表面ニ凹陷シ裏面ニ著シク隆起ス側脈七八雙第一側脈ハ多數ニ分枝セリ柄長一寸二三分圓クシテ細毛ヲ生シ紅色ヲ帶フ秋季黃色ニ變ス

花ハ五月開ク花序ハ複總狀ヲナシ雄性花序ト兩性花序トハ株ヲ異ニシ共ニ葉アル小枝ニ頂生ス長二寸五分許アリ花ハ小ニシテ萼片五長楕圓形鈍頭背面ニ細毛アリ花瓣五帶黃色平滑萼片ヨリモ狭ク雄蕊八個花盤ノ外側ニ位シ雄花ニ在リテハ花絲細長絲狀ナルモ兩性花ニ在リテハ短小ナリ雌蕊ハ二個合生子房ハ密毛ヲ生シ二室ニシテ每室二胚珠アリ花柱ハ二裂シ上半ノ内側ニ柱頭アリ果實ハ雙翅果ニシテ各果全長一寸許アリ翅角ハ直角ニ近シ翅ハ本狭ク未潤クシテ最廣部三分許アリ種子ハ十月成熟ス

材質及用途ハいたやかへてニ類ス邊材ハ淡褐色ニシテ心材ハ紅褐色ヲ呈セリ

第四十一版圖解

- 14 雄花序ヲ著タル枝
- 15 雄花
- 16-17 雄蕊ノ腹背面
- 18 兩性花序
- 19 兩性花
- 20 兩性花ノ縱断面
- 21 子房ノ橫断面
- 22 翅果ヲ著タル枝
- 23 材ノ橫断面
- 24 二十五年生樹皮
- 25 材ノ板目
- 26 材ノ橫断面大圖

みつでかへて

(*Mitsude-kade*) *Acer cisifolium*, C. Koch.

暖帶及溫帶ニ産ス本州四國九州ノ諸山及北海道日高十勝地方ニ多シ好ンテ山中溪間ノ陰地ニ生ス

樹幹高三四十尺直徑一尺五寸餘ニ達ス枝條細長ニシテ萌芽力強ク又斷株ヨリ數幹ヲ叢生ス樹皮ハ帶黃灰色ヲ呈シ粗糙ナリ

冬芽ハ二個ノ鱗片ヨリ成リ頂芽ハ其傍ニ二個ノ小ナル側芽ヲ有シ側芽ハ枝ニ密着セリ鱗片及一年生枝ハ綠色往々灰白色ナルコトアリ老枝ハ灰色ニシテ光澤アリ葉痕狭ク木髓稍廣シ

葉ハ對生ス三小葉ヨリ成リ柄長二三寸アリ小葉ハ倒卵形又ハ長楕圓形ニシテ上半ニノミ粗鋸齒ヲ有シ先端銳尖ニシテ脚尖形ヲナセリ各葉略同大長二寸五分幅一寸内外アリ兩面ノ脈

上及脈腋ニ細毛多シ小葉柄並ニ葉柄ハ淺溝ヲ有シ細毛ヲ生シ紅色ヲ帶ヘリ秋季黃色ニ變ス花ハ雌雄別株ニシテ六月開ク花序ハ細長ナル總狀ヲナシ葉アル枝ニ腋生シ長三寸許花軸及花

梗ニ細毛ヲ生セリ雄花ハ四ノ數ヨリ成ル萼ハ綠色ニシテ卵形ヲナシ細毛アリ花瓣ハ黃色ニシテ細長基部稍細シ雄蕊ハ花盤ノ内側ニ立テ花絲平滑下半太ク上半急細少シク内向セル葯

ヲ著ク雌花ノ萼瓣ハ雄花ニ等シ雌蕊ハ二個合生子房ハ平滑ナリ二室ニシテ每室二胚珠アリ花柱ニ裂シ柱頭ハ其上方内面ニ位ス果序ハ伸長シテ五六寸トナリ多數ノ翅果ヲ著ケ下垂

ス翅ハ帶黃褐色ヲ呈シ翅角ハ直角又ハ稍銳角ヲナシ一果ハ翅ト共ニ長七八分アリ、種子ハ十月成熟ス

材質稍硬ク、邊材白色、心材ハ帶黃赭色ヲ呈セリ小細工用及薪炭用ニ供セラル

第四十一版 圖 解

- 1 雄花ヲ著タル枝
- 2 雄花
- 3-4 雄葉ノ腹背
- 5 雌花ヲ著タル枝
- 6 雌花
- 7 雌花ノ縱斷面
- 8 子房ノ橫斷面
- 9 成熟セル翅果ヲ著タル枝
- 10 材ノ橫斷面
- 11 二十年生樹皮
- 12 材ノ板目
- 13 材ノ橫斷面廣大圖

てつかへで (Yetsu-kade)

Acer parviflorum, Fr. et Sav.

溫帶ニ産シ木州中部ノ諸山即チ信濃越中、越後及加賀等ノ山脈ニ多シ又往々四國、九州等ノ山中ニ之ヲ見ルコトアリ
樹幹長大トナリ高四十尺直徑二尺ニ達シ樹皮暗褐灰色ヲ呈ス
冬芽ハ二三個ツ、梢端ニ生シ其中央ノモノハ最大ニシテ一個ノ鱗片ヲ以テ密ニ包被セラレ稍四角隅アリ、側芽ハ枝ニ密著ス、鱗片ハ紅綠色ヲ呈シ平滑葉痕ハ狭ク大ニシテ五個ノ維管束痕ヲ存セリ、一年生枝ノ陽面ハ暗紅色、陰面ハ黃綠色ニシテ平滑殆ント皮孔ヲ認メス木髓ハ圓シ葉對生、掌狀ニ五裂(稀ニ三又ハ七裂)シ脚淺心形ヲナセリ長三寸乃至七寸ニ達スルモノアリ裂片ハ短廣ニ

シテ先端銳尖、重鋸齒アリ表面ハ多皺無毛、裏面ハ帶青白色脈上ニ褐色ノ細毛ヲ生ズ主脈ハ裂片ト同數ニ分裂シ側脈ハ顯著ナリ、柄ハ長ク往々葉長ノ一二倍ニ達シ細毛ヲ生ゼリ
花ハ六七月開ク雌雄異株又ハ雜性花序ハ穗樣複總狀ヲナシ長形ニシテ有葉ノ小枝ニ頂生ス花軸花梗及花部ニハ細毛多シ花ハ甚タ小形ニシテ花被ハ五ノ數ヨリ成リ淡黃色ヲ帶ヒ萼片ハ花瓣ヨリモ狭小ナリ、雄藥八個花盤ノ外側ニ著キ葯ハ面粗糙ナリ花絲ハ雄花ニアリテ細長ナルモ雌花ニ在リテハ花被ト略同長ナリ、雌藥二個合生シ子房ニハ密毛ヲ生シ二室ニシテ二胚珠懸垂セリ花柱ハ二裂シ短小ニシテ内面ニ柱頭アリ翅果ハ帶黃淡綠色ニシテ殆ント平滑ナリ翅角ハ鈍角乃至銳角ヲナセリ種子十月成熟ス
材質效用前者ニ等シ

第四十二版 圖 解

- 10 雄花ヲ著タル枝
- 11 雄花
- 12-13 雄葉ノ腹背
- 14 雌花序
- 15 雌花
- 16 雌花ノ縱斷面
- 17 子房ノ縱斷面
- 18 成熟果ヲ著タル枝
- 19 材ノ橫斷面
- 20 二十五年生樹皮
- 21 材ノ板目
- 22 材ノ橫斷面廣大圖

こはうちかへで (*Tokuchihou-kade*)

Acer japonicum, Thunb. var. *villosum*, Koizumi.

本州ニテハ日光、秩父等ノ諸山ニ於テはうちかへで等ト混生シ又北海道ニモ産ス幹形及冬芽

等ハはうちはかへでニ似クリ但シ大樹少シ
葉ハ九裂又ハ十一裂セルモノアリ初メ兩面多毛ナルモ後表面殆ント平滑トナリ裏面殊ニ其脈
上ニ密毛ヲ生セリ葉柄亦然リ其他ハはうちはかへでニ似テ稍小形ナリ
花及翅果ハいたやめいげつニ似タリ但シ萼紅色ヲ帶フルヲ以テ容易ニ之ト區別スルコトヲ得
材質はうちはかへでニ等シ

第四十二版 圖解

- 1 雄花ヲ著タル枝
- 2-3 雄葉
- 4 雄花ノ全形
- 5 成熟セル翅果ヲ著タル枝
- 6 材ノ横断面
- 7 三十年生樹皮
- 8 材ノ縦目
- 9 材ノ横断面大圖

をがらばな (*Ogarabana*)

Acer spicatum, Lam. var. *ukurunduense*, Maxim.

温帯北部及寒帯ニ産シ其分布區域稍廣ク本州中部以北ノ諸高山北海道千島樺太ヨリ支那朝鮮
滿洲及露領沿海州ニ互リテ生ス槭樹屬中最寒地ニ生育スルモノナリ
落葉喬木ニシテ高三十尺直徑一尺餘ニ達ス樹皮灰青色枝條帶淡褐色ニシテ稍太シ
葉ハ對生シ掌狀ニ五乃至七裂ス裂片短廣端銳尖鋸齒ハ銳ニシテ重又ハ單一ナリ全長四五寸ニ
シテ脚ハ心形ヲナセリ表面ハ全ク平滑ナルカ又ハ脈上ニ少毛ヲ生スルモ裏面ニハ一様ニ細
毛ヲ密生シ灰白色ヲ呈セリ主脈ハ五又ハ七裂シ側脈ハ之ヨリ羽狀ニ枝出シ顯著ナリ柄長三

四寸細毛ヲ生ス秋季帶紅黄色トナル

花ハ雜性ニシテ六月開ク花序ハ有葉ノ小枝ニ頂生シ長形穗樣ノ總狀ヲナシ長四寸許アリ花梗
及花軸ニハ細毛ヲ生セリ雄花ハ萼片五卵形又ハ卵披針形尖頭綠色ニシテ細毛ヲ生セリ花瓣
五白色細長ニシテ脚細ク平滑ナリ雄葉ハ八個花盤ノ内側ニ位シ花絲細長絲狀ヲナセリ雌花
ニ屬スル萼片ハ細尖ニシテ毛アリ雌葉ハ二個合著シ子房二室細毛ヲ生セリ花柱ハ基部合著
シ端ニ裂反捲シ内面ニ柱頭アリ翅果ハ多數著生シ果梗ト共ニ少毛ヲ生セリ翅角ハ銳角ヲナ
シ翅長四分五厘許アリ種子九月下旬成熟ス
材質稍硬ニシテ心邊材同色帶黄白色ヲ呈セリ

第四十三版 圖解

- 1 花ヲ著タル枝
- 2 雄花ノ全形
- 3-4 雄葉ノ腹背
- 5 雌花(三雌葉ノ發達セルモノ)
- 6 雌花(二雌葉ノ發達セルモノ)
- 7 同上縱断面
- 8 成熟果ヲ著タル枝
- 9 材ノ横断面
- 10 二十五年生樹皮
- 11 材ノ板目
- 12 材ノ横断面大圖

みねかへで (*Mine-kaele*)

Acer Tschonoskii, Maxim.

温帯及寒帯ニ産シ四國本州中部以北ノ諸高山及北海道ニ生ス本州中部ニアリテハ海拔三千尺
乃至六千尺ノ間ニ多シ

落葉喬木ニシテ樹高三十尺直徑一尺ニ達ス樹皮帶黃灰色ニシテ黑褐色ノ斑紋アリ平滑ニシテ
 櫻皮ニ似タリ
 冬芽ハ二個ノ相密著セル鱗片ヨリ成リ恰モ一片ヨリ成レルノ觀アリ鮮紅色ニシテ光澤アリ一
 年生枝ハ鱗片ト同色ニシテ美ナルモ老枝ハ黃綠色ノ地ニ黑色ヲ塗リタルカ如シ平滑ニシテ
 皮孔ヲ缺キ少形ナル白色ノ木髓ヲ有ス葉痕ハ狹細枝ヲ圍繞シ短小ナル側枝上ニ密集セリ
 葉ハ對生シ掌狀ニ五又ハ稀ニ七裂シ長一寸五分乃至三寸許脚心形ヲナシ裂片ハ缺刻狀ヲナシ
 更ニ重銳鋸齒ヲ有シ端銳尖ナリ平滑ナルカ又ハ脈上及腋腋ニ少毛ヲ生シ表面鮮綠色裏面ハ
 帶青白色ヲ呈セリ柄長六分乃至一寸二分細長ニシテ殆ンド平滑ナリ秋季鮮紅色ニ變ス
 花ハ雌雄同株ニシテ六月開ク花序ハ總狀ヲナシ有葉ノ小枝ニ頂生シ長一寸五分乃至二寸平滑
 ニシテ六乃至十花ヲ著ク萼及花瓣ハ各五片倒卵形ヲナシ鈍頭ニシテ黃色ヲ呈セリ雄藥八個
 花盤ノ外側ニ位ス葯ハ卵形ニシテ尖頭而少シク粗ナリ子房ハ平滑ニシテ二室ニ胚珠アリ翅
 果ハ淡紅色ニシテ平滑ナル細梗ヲ有シ翅ハ銳角ヲナシ長四分幅二分許アリ全縁ニシテ鈍頭
 ナリ種子ハ十月成熟ス
 材ハ淡黃褐色ニシテ質緻密粘靱うりはだかへでニ似タリ

第四十三版 圖 解

- 13 雄花ヲ著タル枝
- 14 雄花ノ全形
- 15-16 雄葉
- 17 翅果ヲ著タル枝
- 18 材ノ横断面
- 19 二十年生樹皮
- 20 材ノ横目
- 21 材ノ横断面廣大圖

こみねかへで (Komine-kaede)

Acer micranthum, S. et Z.

みねかへでト同一地方若クハ之ヨリ較、暖地ニ生ス即チ本州全部、四國、九州ニ亙リ山岳地方ニア
 リ
 喬木又ハ灌木狀ヲナシ高二十尺直徑七八寸ニ達ス大木ハ甚タ稀ナリ樹皮ハ黑褐色ニシテ平滑
 ナリ冬芽ハみねかへでニ似タリ
 葉ハ前種ニ類シ之ヨリモ裂片狹細ニシテ先端長銳尖頭ヲナシ殆ント毛ヲ生セス
 花ハ六月開ク雌雄異株花序ハ長キ總狀ヲナシ有葉ノ小枝ニ頂生ス長二寸乃至二寸五分許平滑
 ニシテ多數小花ヲ著ク萼及花瓣ハ五倒卵形又ハ倒卵狀楕圓形平滑ニシテ黃綠色ヲ呈セリ雄
 藥ハ花盤ノ外側ニ著キ八個アリ葯ハ卵形ニシテ微シク粗ナリ子房ハ平滑ニシテ花柱二裂セ
 リ翅果ハ小形ニシテ鮮紅色ヲ呈シ平滑ナリ翅ハ二直角ニ近ク開キ翅長二分幅八厘アリ十月
 上旬成熟ス
 材質みねかへでニ似テ稍粗ナリ

第四十四版 圖 解

- 1 雄花ヲ著タル枝
- 2 雄花ノ全形
- 3-4 雄葉ノ腹背
- 5 雌花ヲ著タル枝
- 6 成熟果ヲ著タル枝
- 7 材ノ横断面
- 8 二十年生樹皮
- 9 材ノ横目
- 10 材ノ横断面廣大圖

からこぎかへで (Karukogi-kaede)

ヤチイタヤ(北海道)

Acer Ginnala, Maxim.

温帯地方即チ本州四國九州ノ諸山並ニ北海道ニ生ス朝鮮及滿洲ノ平野ニモ亦之ヲ見ル好ンテ
濕地ニ在リ故ニヤチイタヤノ名アリ

枝條繁密ニシテ樹幹斜向又ハ彎曲シ高三十尺直徑一尺ニ達ス樹皮淡褐色ニシテ粗糙多ク粘液
ヲ含ム

冬季ノ頂芽ハ側芽ヨリ稍大ニシテ四角隅ヲ有シ鱗片ハ褐色ニシテ縁白シ嫩枝ハ細弱ニシテ葉
痕狭クV字形ヲナス皮孔明瞭木髓圓シ

葉ハ對生シ卵形又ハ卵楕圓形ニシテ缺刻狀重鋸齒ヲ有シ往々淺ク三乃至五裂ス長二三寸幅一
二寸先端鋭尖脚圓形又ハ淺心形ヲナセリ上面平滑下面葉脈ニ沿フテ少許ノ細毛アリ柄長一
寸餘アリ秋季黄色又ハ暗汚紅色ニ變ス

花ハ雜性ニシテ六月開ク花序複總狀ヲナシ有葉ノ小枝ニ頂生ス花梗及花軸ニハ細毛多シ雄花
萼片五卵形鈍頭ニシテ平滑花瓣五楕圓形尖頭黄色ナリ雄藥ハ花盤ノ内側ニ著生シ八個アリ
花絲太ク葯ハ卵形平滑ナリ花心ニハ密毛ヲ生ゼリ翅果平滑ニシテ暗褐色ヲ呈シ兩翅ハ殆ン
ト並行又ハ交叉セリ翅ハ全縁圓頭ニシテ長七分幅二分五厘許アリ種子十月成熟ス
材質稍硬ク汚白色ニシテ美ナレトモ良材ニ乏シ匣箱等ヲ作り又鋸作用材ニ供セラル新葉ヲ摘
ミ茶ニ代テ飲用スルモノアリ

第四十四版 圖 解

- 11 雄花ヲ著タル枝
- 12 雄花ノ全形
- 13-14 雄藥
- 15 翅果ヲ著タル枝
- 16 材ノ横断面
- 17 十五年生樹皮
- 18 材ノ極目
- 19 材ノ横断面大圖

くろびいたや (Kurobi-itaya)

Acer Miyabei, Maxim.

北海道日高十勝膽振等日高山脈ニ互ル地方ニ多シ又本州ノ北部陸中地方ニモ産スルモ其他ノ
地方ニ於テ未タ之アルヲ聞カス

幹高六七十尺直徑三尺ニ達ス樹皮いたやかへでニ似テ稍粗ク暗灰黄色ヲ帶フ

冬季ノ頂芽ハ著大ニシテ頂端方錐狀ヲナセリ側芽ハ枝ニ密著シ其背面ニ二角隅アリ鱗片帶紅
褐色相對スル二個ノ葉痕ハ殆ント枝ノ全周ヲ圍繞ス一年生枝ハ帶黃淡褐色ニシテ光澤アル

モ老枝ハ灰色ヲ呈ス皮孔小形稍明瞭木髓ハ圓形ヲナセリ

葉ハ對生掌狀ニ五裂シ中央ノ三片大ニシテ左右ノ二片ハ小ナリ又七裂スルモノアリ幅ハ長ヨ
リモ廣クシテ三寸乃至五寸餘大裂片ハ卵形ニシテ鋭尖頭ヲナシ上方一二ノ小缺刻アリ脚心
形又ハ截形ヲナシ兩面ノ脈上及脈腋ニ沿フテ毛茸アリ表面ハ深綠色裏面ハ帶青白色ヲ呈シ
主脈ハ五裂又ハ七裂シ著明ナルモ側脈ハ細シ葉柄細長ニシテ四五寸ニ達シ細毛ヲ生ゼリ
花ハ雜性ニシテ五月開ク花序繖房様複總狀ヲナシ有毛ニシテ有葉ノ小枝ニ頂生セリ花形稍大

ニシテ長梗ヲ有シ萼花瓣及雌藥等ニハ細毛多シ萼五片線形綠色花瓣線形萼片ヨリ稍大ナリ、雄藥八個花盤ノ内面ニ著生ス、花絲絲狀、葯ハ楕圓形ナリ子房二室二胚珠アリ花柱ハ先端二裂シ内面ニ柱頭アリ翅果ハ果梗ト共ニ細毛ヲ有シ翅角ハ二直角又ハ其以上ニシテ翅ハ本末同廣全縁ニシテ長七分幅三分許アリ、種子九月下旬成熟ス、材質いたやニ類シ剛靱ニシテ折裂セス心材ハ暗褐色、邊材ハ帶黃白色ヲ呈セリ氣乾比重〇・七〇アリ效用亦いたやニ同シ

第四十五版 圖 解

- 10 花ヲ著タル枝
- 11 雌花ノ全形
- 12 雄藥
- 13 雌花ヲ著タル枝
- 14 成熟果ヲ著タル枝
- 15 材ノ横断面
- 16 四十年生樹皮
- 17 材ノ縦目
- 81 材ノ横断面廣大圖

いたやめいげつ (*Hale-migetsu*) キバナツチハカヘデ

Acer Sieboldianum, Miq. *vs.* *typicum*, Maxim.

温帯ニ産シ四國九州及本州各地ノ諸山ニ多シ、落葉樹ニシテ樹幹直長直徑二尺高サ四五十尺ニ達シ眞直ナル枝ヲ擴張ス樹皮暗灰色ニシテ年ヲ經ルモ平滑ナリ、葉ハ對生掌狀ニ九裂シ稀ニ七又ハ十一裂ス殆ント圓形又ハ卵圓形ヲナシ長一寸七分乃至二寸六分幅二寸乃至三寸アリ脚心形又ハ截形裂片ハ銳尖又ハ短尖ニシテ單銳又ハ不規則ナル重

鋸齒ヲ有ス嫩時ハ表面少毛裏面ノ脈上並ニ柄上殊ニ多毛ナルモ後表面平滑トナリ葉柄並ニ裏面ノ脈上及脈腋ニノミ存セリ柄ハ葉ト同長又ハ之ヨリモ短小ナリ、花ハ雜性ニシテ五月開ク花序ハ繖房様複總狀ヲナシ有葉ノ小枝ニ頂生ス花軸及花梗ニハ細毛ヲ密生セリ、花被ハ卵形ニシテ尖頭、萼ハ大ニシテ綠色細毛ヲ生シ花瓣ハ小形ニシテ帶淡綠黃色、平滑ナリ、雄藥ハ八個、花盤ノ内側ニ位シ花絲絲狀葯ハ面粗糙ナリ雌藥ハ二個合生シ子房ハ細毛ヲ生セリ二室每室二胚珠アリ、花柱ハ比較的長ク柱頭頭狀微裂セリ、翅果ハ果梗ト共ニ細毛アリ翅角ハ殆ント二直角ニ開張シ翅ハ長四五分幅二分五厘許アリ、種子十月成熟ス、材質效用はうちはかへでニ同シ

又こいたやめいげつ (*Acer Sieboldianum*, Miq. var. *microphyllum*, Maxim.) ト稱スルモノアリ日光、秩父、御嶽等本州中央山脈ノ各地ニ生ス葉稍狭小ニシテ長一寸五分乃至二寸ニ達ス

第四十五版 圖 解

- 1 花ヲ著タル枝
- 2 雌花ノ全形
- 3 雄藥
- 4 雌花ノ全形
- 5 翅果ヲ著タル枝
- 6 材ノ横断面
- 7 三十年生樹皮
- 8 材ノ縦目
- 9 材ノ横断面廣大圖

泡吹科 Sabiaceae

みやまはしそ (*Miyama-hakaso*)

Meliosma tenuis, Maxim.

温帯ニ産ス大灌木ニシテ本州中央山脈ノ山岳地方ニ多シ
 冬芽ハ二又ハ三個ノ未發達ノ葉片ヨリ成リ黄褐色ノ纖毛ヲ密生セリ葉痕ハ半圓形又ハ楕圓形
 ニシテU字形ニ排列セル維管束痕ヲ有ス一年生枝ハ暗褐色又ハ灰色ニシテ皮孔明瞭木髓圓
 シ
 葉ハ互生倒卵形長二寸五分乃至三寸幅一寸五分乃至二寸餘アリ尖頭又ハ銳尖頭脚狀揮ス鋸齒
 粗銳兩面ニ粗毛アリ殊ニ裏面脈上及脈腋ニ多シ側脈十雙内外鋸齒頭ニ並走ス葉柄三四分淺
 溝ヲ有シ細毛ヲ生ゼリ
 花ハ六月開ク花序頂生複總狀ヲナシ細毛アリ苞ハ小ナルモノト綠色ノ小葉片狀ノモノトアリ
 花ハ小形ニシテ帶黄色ヲ呈シ萼片三稀ニ四卵形ニシテ尖頭上邊ニ纖毛齒アリ花瓣五外方ノ
 三瓣ハ圓形ニシテ碗狀ヲナシ内方ノ二瓣ハ退化シテ雄藥ノ基部ニ著キ鱗狀ヲナセリ雄藥ハ
 完全ナルモノニ初メ内方ニ彎曲シ後彈起シテ花粉ヲ散ズ他ノ三個ハ鈍形ノ三角形ヲナシ相
 聚マリテ子房ヲ覆フ雌藥一個子房ハ扁形ニシテ平滑二室ヨリ成リ二胚珠中軸胎座上ニ著ク
 核果ハ球形ニシテ外果皮肉質暗紫色ニ熟シ内果皮ハ堅シ徑一分八厘許アリ種子ハ一個ニシ

テ卵球形ヲナシ九月頃成熟ス

材質輕軟ニシテ割レ易シ帶淡褐白色ヲ呈セリ

第四十六版 圖解

- 1 花ヲ著タル枝
- 2 花ノ全形
- 3 完全ナル花瓣
- 4 花瓣及雄藥ヲ去レル花
- 5 子房ノ横斷面
- 無號 裂開セル雄藥
- 6 成熟果ヲ著タル枝
- 7 核
- 8 材ノ横斷面
- 9 二十年生樹皮
- 10 材ノ板目
- 11 材ノ横斷面廣大圖

あわぶき (*Awa-buki*)

Meliosma myriantha, S. et Z.

アハブクタラシ
アブクタラシ

温帯各地ノ諸山ノ溪谷間又ハ山腹ニ生ス
 樹幹高三十尺直徑一尺餘ニ達ス樹皮帶紫灰綠色ニシテ灰色ノ斑紋アリ枝條ハ之ヲ焚ク時ハ其
 切口ヨリ泡ヲ吹ク故ニあわぶきの名アリ
 冬芽ハ梢端ニ著生シ四五個ノ未發達ノ葉片ヨリ成リ褐色ノ密毛ヲ生ゼリ枝條ハ陽面暗褐色陰
 面灰色ヲ呈シ皮孔明瞭木髓楕圓形ナリ葉痕ハ半楕圓形ニシテ維管束痕ハU字形ニ排列セリ
 葉ハ互生長楕圓形又倒卵狀長楕圓形ニシテ長三寸乃至六寸幅一寸乃至二寸五分アリ尖頭脚鈍
 形又ハ尖形ヲナセリ兩面殊ニ脈上ニ毛多ク表面ハ深綠色裏面ハ帶青白色ヲ呈シ脈ハ能ク發
 達シ表面ニ凹陷セリ側脈多數二三十雙ニシテ皆粗銳ナル鋸齒頭ニ直走セリ柄長四分乃至八

分許、細毛ヲ密生セリ
 花ハ六月上旬開ク、花序ハ複總狀ニシテ小花密綴シ花軸及花梗ニハ細毛ヲ生シ苞ハ小形ナリ萼片五、卵形ニシテ尖頭、睫毛あり、花瓣五、其外方ノ三個ハ完全ニ發達シ圓形、全縁、稍大ナリ異ニス内方ノ二瓣ハ(稀ニ三瓣アリ)完全ナル雄藥ノ基部ニ著キ線形ヲナセリ雄藥ハ五個、内三個ハ花瓣ノ内側ニ著キ鱗片狀ヲナシ上端ヲ以テ子房ヲ擁シ基部ニ二個ノ囊狀ノ凹所アリテ蜜ヲ分泌ス内方ノ二個稀ニ三個ハ完全ニシテ短太ナル花絲ヲ有シ葯ハ二室肥大セル椀狀ノ葯隔上ニ座シ淡黄色ノ花粉ヲ出ス子房ハ平滑ニシテ二室ヨリ成リ每室二胚珠ヲ中軸胎座上ニ懸垂セリ花柱ハ長ク柱頭ハ不明ナリ核果ハ球形ニシテ紅熟シ外果皮ハ肉質ニシテ薄ク核ハ堅硬ニシテ一個ノ種子アリ九月頃成熟ス
 材質稍重ク反張折裂シ易シ心邊材同色、鮮黄褐色ヲ呈セリ氣乾比重〇六五アリ

第四十六版 圖 解

- 12 花ヲ著タル枝
- 13 花ノ全形
- 14 花瓣及雄藥ヲ去リタル花
- 15 完全ナル花瓣及内側ニアル退化雄藥ヲ示ス
- 16 完全ナル雄藥及退化セル花瓣
- 17 成熟果ヲ著タル枝
- 18 核
- 19 核ノ横断面
- 20 材ノ横断面
- 21 十五年生樹皮
- 22 材ノ柱目
- 23 材ノ横断面厚大圖

鼠李科 Rhamnaceae

いそのき (Iso-no-ki)

Rhamnus crenatus, S. et Z.

暖帶及温帶地方ノ平野又ハ山間ニ生ス
 小喬木ニシテ枝條ヲ擴張シ高十餘尺ニ達ス樹皮灰褐色ニシテ平滑ナリ
 冬芽ハ未發達ノ葉片ヨリ成リ頂芽ハ側芽ニ比シテ稍大ナリ三角塔形ヲナシ先端彎曲シ密毛ヲ生セリ一年生枝ハ暗褐色ノ疎毛ヲ生シ皮孔明瞭、木髓圓シ
 葉ハ互生、卵形楕圓形又ハ長楕圓形ヲナシ先端急狹、銳尖頭、脚圓形又ハ鈍形ナリ長三四寸、幅一寸五分乃至二寸許、細鋸齒ヲ有シ表面平滑、深綠色、裏面ハ淡綠色、細毛アリ側脈六乃至十雙、柄長三四分、平滑托葉ハ早ク脱却ス
 花ハ六月開ク花序偽繖狀ヲナシ、五乃至十花ヲ著ケ腋生ス花托ハ椀形ニシテ萼ト共ニ毛アリ花ハ五ノ數ヨリ成リ萼片ハ卵形ニシテ内面ニ龍骨隆起アリ花瓣ハ小、廣卵形ニシテ凹頭ヲナシ内側ニ雄藥ヲ抱ク子房ハ球形ニシテ二室ヨリ成リ每室一胚珠ヲ直生セリ花柱短太、柱頭頭狀ヲナシ三個ニ微裂セリ果實ハ球形ニシテ初褐色、八月頃熟シテ藍紫色トナル三胞ヨリ成リ每室一子ヲ藏ム

第四十七版 圖 解

- 1 雄花ヲ著タル枝
- 2 雄花ノ全形
- 3 花柄及雄葉
- 4 雌花ノ全形
- 5 雌花ノ横断面
- 6 子房縦断面
- 7 花冠ヲ展開シテ其内部ヲ示ス
- 8 成熟果ヲ著タル枝
- 9 果實ノ横断面
- 10 核(最大)
- 11 材ノ横断面
- 12 二十年生樹皮
- 13 材ノ縦目
- 14 材ノ横断面(最大)

けんぼなし

(*Kempe-nashi*)

枳椇

Hovenia dulcis, Thunb.

暖帯北部及温帯ニ産シ東北地方ニ多シ陰濕ニシテ深キ土壤ノ地ヲ好ム
 幹長大トナリ高五十尺直徑二三尺ニ達ス枝條ヲ延長シ樹冠ヲ廣ク擴張ス樹皮暗灰色ニシテ深
 ク縦裂シ長キ鱗片トナリテ剝落シ甚ダ粗糙ナリ
 冬芽ハ一又ハ二個ノ鱗片ヨリ成リ帶黒褐色ノ密毛ヲ生セリ二個一所ヨリ生シ其一ハ大ニシテ
 他ハ小ナリ後者ハ楔形ニシテ稍角隅アリ一年生枝ハ屈曲シ陽面ハ暗褐色ナリ皮孔稍著明木
 髓ハ狭クシテ圓シ
 葉ハ互生廣卵形長四五寸幅三四寸銳尖頭脚圓形又ハ淺心形ヲナセリ鈍鋸齒又ハ波狀ノ鋸齒ア
 リ表面ハ暗綠色滑澤アリ裏面ハ淡綠色ニシテ細毛ヲ生シ脈上殊ニ多シ柄頭ヨリ三大肋ヲ生
 シ中肋ハ羽狀ニ分枝ス托葉ハ小形ニシテ早ク脱却ス
 花ハ雜生六月中旬開ク花序ハ聚繖狀ヲナン頂生又ハ腋生ス萼花瓣及雄蕊ハ五ノ數ヨリ成ル萼
 片三角狀卵形ニシテ内面ノ中央ニ龍骨隆起アリ花瓣ハ花盤ノ外側ニ着キ花絲ハ絲狀ニシテ

葯二室橢圓形ヲナス子房ハ花盤中ニ没入シ三室ヨリ成リ每室一胚珠直生セリ花柱ハ長クシ
 テ端淺ク三裂セリ果實ハ彎曲セル肉質ノ果梗ヲ有シ三胞ニシテ三種子ヲ包含ス種子ハ扁平
 廣楕圓形又ハ圓形ニシテ滑澤アリ十月下旬成熟ス
 材質粗糙ナルモ工作ヲ施コシ易シ反張割裂少ク木理雅美ナルモノアリ邊材ハ帶黃白色心材ハ
 帶黃褐色又ハ紅褐色ナリ氣乾比重〇六五アリ裝飾材文房具火鉢盆等ノ用材ニ賞用セラル果
 梗ニ甘味アリ食フヘシ

第四十七版 圖 解

- 15 雄花ヲ著タル枝
- 16 雄花ノ全形
- 17 分離セル雄葉及花瓣
- 18 雌花
- 19 雌花ノ縦断面
- 20 成熟果ヲ著タル枝
- 21 果實
- 22 果實ノ横断面
- 23 種子(4倍大)
- 24 材ノ横断面
- 25 三十年生樹皮
- 26 材ノ板目
- 27 材ノ横断面(最大)

ねこのち

(*Neko-no-chi*)

ナガミノイソノキ

Rhamnella franguloides, Weber. (*Microthamnus franguloides*, Maxim.)

四國九州伊勢紀州等ノ暖帯地方ニ産シ琉球ニモ生ス
 喬木ニシテ高三十尺直徑一尺餘ニ達ス
 冬芽ハ小形ニシテ多數ノ細カキ乾枯セル鱗片ヨリ成ル一年生枝ハ細長ニシテ暗褐色ヲ呈シ皮

孔細長ニシテ多數明瞭ナリ葉痕ハ稍高キ葉枕ノ上ニ存シ半圓形又ハ偏圓形ヲナス木髓ハ圓シ葉ハ互生ス楕圓形又ハ長楕圓形ニシテ長三寸五分幅一寸内外アリ先端急擗シ銳尖頭ヲナシ脚圓形ヲナセリ細鋸齒ヲ有シ平滑ニシテ表面深綠色裏面淡綠色ヲ呈ス側脈九乃至十二雙柄長二三分有毛托葉ハ小ニシテ長ク存セリ

花ハ六月下旬開ク花序聚繖狀ヲナシ五乃至十餘花ヲ著ケ頂生又ハ腋生ス花ハ小形ニシテ五ノ數ヨリ成ル花托廣倒圓錐形萼片ハ卵形尖頭内面ニ龍骨隆起アリ花瓣ハ萼片ト互生シ之ヨリモ遙ニ短小ニシテ内彎シ雄藥ハ之ヲ以テ包被セラル葯二室側方ニテ縱裂ス子房ハ不完全ナル二室ヲナシ二個ノ胚珠アリ花柱短ク柱頭ハ微小ナリ種子八月成熟ス果實ハ楕圓形又ハ長楕圓形ヲナシ長三四分徑二三分アリ初メ紅色熟シテ紫黑色トナル核ハ長形ニシテ一胞一種子ヲ藏ム

第四十七版 圖 解

- 1 花ヲ著生セル枝
- 2 花ノ全形
- 3 花ノ縱断面
- 4-5 分離セル花瓣及雄藥
- 6 成熟果著生ノ枝
- 7 核

くろかんば (*Kuro-kamba*)

Rhamnus costatus, Maxim.

溫帶ニ産ス秩父木曾及日光等ノ諸山ニ於テ森林内ノ下樹トナリテ生セリ落葉ノ小喬木ニシテ高二十尺直徑七八寸ニ達ス樹皮暗黑褐色ニシテ平滑横ニ薄ク剝脫ス故ニ

くろかんばノ名アリ

葉ハ對生稀ニ互生シ短枝上ニ叢生セリ廣楕圓形長四五寸幅二寸内外銳尖頭脚圓形ヲナセリ細鋸齒ヲ有シ表面平滑裏面ノ脈上及脈腋ニ細毛アリ側脈ハ多數ニシテ二十雙内外アリ羽狀ヲナシテ直走シ先端ニ於テ弓曲セリ葉柄短小長一二分アリ細毛ヲ生セリ

花ハ雌雄異株五月下旬開ク花序小ニシテ腋生シ雄花凡ソ八個雌花二乃至四個叢生ス萼瓣及雄藥ハ五ノ數ヨリ成リ花托ニ著ク萼ハ披針形ニシテ淡黃綠色ヲ呈シ花瓣ハ之ヨリモ遙ニ短小ニシテ且之ト互生シ雄藥ト並生セリ雄藥ハ殆ント花絲ヲ缺キ黃葯二室楕圓形ヲナセリ子房ハ球形ヲナシ二花柱短小ニシテ並立ス果實ハ球形ニシテ長梗ヲ有シ黑紫色ニ熟ス核ハ一個球形ヲナセリ十月成熟ス

第四十八版 圖 解

- 8 果實ヲ著タル枝
- 9 雄花ノ全形
- 10 雄花ノ縱断面
- 11 雄藥
- 12 雄藥及其裏面ノ花瓣ヲ示ス
- 13 核

くろかんば (*Kurokamba*)

Rhamnus japonicus, Maxim. var. *genuina*, Maxim.

オホクロウメモドキ

鼠李

溫帶ニ産ス日光又ハ富士山等ニ多ク又東北地方及北海道南部ノ山野ニ生セリ枝條揚起シ太キ木針ヲ有セリ生長遲緩ニシテ高二十尺直徑四五寸ニ達ス樹皮ニハ特種ノ臭氣

冬芽ハ稍長クシテ彎曲シ三角塔形ヲナス鱗片暗褐色ニシテ其邊緣ニ少許ノ毛アリ、幼枝ハ鮮灰又ハ灰褐色ニシテ光澤アルモ老枝ハ暗褐色ナリ

葉ハ對生又ハ互生シ短枝上ニ叢生セリ倒卵形又ハ倒卵狀長楕圓形ニシテ長一寸乃至二寸五分、幅六分乃至八九分アリ先端銳尖、脚狹棹又ハ鈍形ヲナセリ細鋸齒ヲ有シ表面平滑暗綠色、裏面ノ脈上及脈腋ニ少毛生ジ淡綠色ヲ呈ス側脈ハ三四雙弓曲シテ前端ニ向フ柄長五六分、平滑ナリ托葉ハ早ク脱却ス

花ハ雌雄異株ニシテ六月開ク、數個新生枝ノ基部ニ叢生シ短梗アリ萼、花瓣及雄藥ハ四ノ數ヨリ成ル、雄花黃綠色、萼片稍三角形、銳頭ナリ、花瓣狹小、雄藥ト並著シ之ヨリモ短シ花絲短太、葯二室、花心ニ未發達ノ雌藥アリ、雌花ハ萼片稍細長、雄藥ハ無葯ナリ、子房一個球形ヲナシ平滑ナリ、花柱長ク端ニ裂ス果實ハ球形ニシテ九月成熟シ黒紫色トナル徑二分五厘許アリひよどりノ類好テ之ヲ食フ核ハ堅硬ニシテ二個アリ

材質堅硬、密緻ニシテ割レ難ク稍黃色ヲ帶フ小細工用トナル

第四十八版 圖 解

- 14 雄花ヲ著タル枝
- 15 雌花ノ全形
- 16 雄花ノ縱断面
- 17-18 雄藥及花瓣
- 19 成熟果ヲ著タル枝
- 20 核
- 21 核ノ縱断面

膽八樹科 Elaeocarpaceae

もがし (Mogashi) ホルトノキ 膽八樹

Elaeocarpus decipiens, Hemsl.

暖帶ニ産ス伊豆、紀州、四國、九州、琉球及臺灣ニ多シ小笠原島ニハシマはば *Elaeocarpus Pichinifolia*

H. et A.ト稱スルモノアリ

常緑ノ喬木ニシテ樹高六七十尺、直徑二尺ニ達ス樹皮平滑ニシテ灰褐色ナリ

葉ハ互生、長楕圓形又ハ倒披針形、長二寸乃至三寸五分、幅七分乃至一寸三分許、厚革質、粗鋸齒、尖頭、脚尖形ヲナセリ平滑、表面ハ深綠色、裏面ハ蒼白色、脈腋ニ蹼膜アリ柄長三四分アリ

花ハ六月開ク、花序腋生シ細長ナル總狀ヲナシ長二寸五分、十五乃至二十許ノ小白花ヲ著ク、花梗及萼片ニハ細毛アリ萼片五、卵披針形、銳尖頭、花瓣五、楔形上半細裂シ刷毛狀ヲナセリ雄藥ハ多數ニシテ花盤上ニ立チ葯ハ二室、線形ニシテ細毛ヲ生シ短小ナル花絲アリ先端又狀ニ開裂シ

花粉ヲ散ス子房ハ三室ヨリ成リ每室少數ノ胚珠アリ花柱ハ單一ニシテ絲狀ヲナス果實ハ核ヲ呈シ堅厚ニシテ而粗糙ナリ一種子ヲ藏ム

材ハ淡黃色ニシテ質稍堅ク心邊材ハ同色ナリ氣乾比重〇.五七アリ器具材ニ供シ樹皮ハ染料トナル

第四十九版 圖 解

- 15 雄花ヲ著タル枝
- 16 雄花ノ全形
- 18 將ニ開カントスル雄花
- 16-20 雄藥
- 22 核
- 23 核ノ縱断面
- 25 二十五年生樹皮
- 26 材ノ板目
- 17 花瓣
- 21 成熟果ヲ著タル枝
- 24 材ノ横断面
- 27 材ノ横断面原大圖

こばんもち (*Koban-mochi*)

Elaeocarpus japonica S. et Z.

暖帶ニ産シモがシト同一地方ニ生ス
 常緑ノ喬木ニシテ樹高五十尺直徑二尺餘ニ達ス樹皮灰褐色ニシテ平滑ナリ
 葉ハ互生楕圓形又ハ長楕圓形ニシテ長三寸幅一寸三分内外アリ兩端尖リ疎ナル鈍鋸齒ヲ有シ
 端紫黑色ヲ呈ス表面暗綠色ニシテ滑澤アリ裏面ハ帶青白色脈腋ニ蹼膜アリ葉柄長ク一寸内
 外アリ本末稍肥大シ結節狀ヲナシ平滑ナリ
 花ハ六月上旬開ク花序はるとのきニ似タリ萼五長楕圓形尖頭灰褐色ニシテ細毛ヲ密生シ花瓣
 黄色萼ト同數ニシテ之ヨリ狭シ花盤ハ兩藥ノ柄臺ヲナス雄藥多數形狀前者ニ似タリ果實ハ
 核果ニシテ前者ヨリモ小形長三四分徑二三分アリ核ハ帶黃褐色ニシテ殼皮厚ク面粗糙ナリ
 胚ハ眞直ニシテ薄キ葉狀ノ子葉ト豐饒ナル胚乳トヲ有セリ

第四十九版 圖 解

- 1 雄花ヲ著タル枝
- 2 雄花ノ全形
- 4-5 雄藥
- 6 葯ノ横断面
- 8 核
- 9 同上(原大)
- 11 材ノ横断面
- 12 二十五年生樹皮
- 14 材ノ横断面原大圖
- 3 未開ノ花
- 7 成熟果ヲ著タル枝
- 10 同上縱断面
- 13 材ノ板目

田 麻 科 *Tiliaceae*

おほばぼだいじゆ (*Oha-Jodajin*)

オホバシナノキ

Tilia Miximowicziana, Shirasawa.

温帶ニ産ス本州東北地方ヨリ北海道ニ互リ山腹又ハ溪谷ニ生ス奥羽地方ニテハ二百尺乃至五
 百尺附近ノ所ニ於テやまはんのきやまならしみすなら等ト又北海道ニテハしなのきかつら
 みづならはるにれほくのき等ト混生セリ
 枝條肥大ニシテ廣ク擴張シ生長良好ニシテ高六七十尺直徑三尺ニ達ス樹皮厚ク暗紫灰色ニシ
 テ年ヲ經ルモ平滑ナリ後帶白灰色トナリ淺ク縦裂ス
 冬芽ハ球形ニシテ二又ハ三鱗形ヨリ成リ薄毛ヲ生ス頂芽ハ側芽ヨリモ較大一年生枝ハ黃綠色

ニシテ細毛ヲ生ジ左右ニ屈曲ス皮孔僅少ニシテ著明木髓ハ圓クシテ狭シ
 葉ハ互生廣濶ナル左右不等ノ心形又ハ卵形ヲナシ長三寸乃至五寸幅三寸乃至四寸五分アリ先
 端鋭尖ニシテ脚斜心形又ハ圓形ヲナシ粗銳ナル鋸齒アリ表面ハ深綠色ヲ呈シ細毛ヲ疎生ス
 ルモ裏面ハ灰綠色ニシテ密毛アリ殊ニ脈上ニ多シ葉脈ハ太クシテ裏面ニ隆起シ顯著ナリ柄
 長一寸乃至二寸ニ達シ圓クシテ褐色ノ毛茸アリ

花ハ六月開ク聚繖花序ハ下垂シ十乃至十八花ヲ著ケ細毛ヲ生セリ花徑三分五厘許芳香強シ翅
 葉ハ無柄ニシテ兩面淡色少毛アリ全長四寸五分乃至六寸幅三四分アリ萼片五卵形稍厚ク外
 側及内側ニ毛ヲ生シ殊ニ内側ノ基部ニ密ニ長毛ヲ生セリ花瓣ハ五個線形ニシテ中央ニ龍骨
 隆起アリ薄質平滑鮮黃色ヲ呈セリ雄蕊ハ六十五乃至七十五アリ花瓣ヨリ短ク各者長短不同
 不明ニ五群束ヲナセリ花絲絲狀葯隔ハ二分シ葯ハ狹卵形ニシテ大小種々アリ偽瓣五先端微
 齒アリ中央ニ龍骨隆起ナリ瓣ト同長ニシテ之ヨリモ狭シ子房ハ圓狀卵形ニシテ細毛ヲ生シ
 五室ニシテ每室二胚珠アリ花柱細長ニシテ端頭狀ヲナシ五起アリ果實ハ卵球形ニシテ十月
 成熟ス徑二分五厘許アリ果皮ハ木質ニシテ厚ク灰色ノ細毛ヲ生シ五隆線アリ一種子ヲ藏ム
 材質堅軟ニシテ割レ易ク心材暗黃白色邊材ハ更ニ鮮色ヲ呈セリ氣乾比重〇・五四アリ器具材ト
 ナリ又燐寸軸木ニ用サラル樹皮ヲ以テ物ヲ束ネ或ハ繩ノ材料ト爲ス

第五十版 圖解

- 1 滿開花ヲ著タル枝
- 2 花ノ全形
- 3 偽瓣及雄蕊群
- 4-5 雄蕊
- 6 花瓣
- 7 萼片
- 8 子房ノ縱断面
- 9 子房ノ橫断面
- 10 成熟セル果實
- 11 材ノ橫断面
- 12 二十年生樹皮
- 13 材ノ縦目
- 14 材ノ橫断面擴大圖

トシノホ (Heru-no-hi)
Tilia kusiana, Makino et Shirasawa.

九州ニ限リテ産シ日向豊後筑後肥後等ニ於テ海拔三百尺乃至二千尺ノ間ニ互リシて、こなら、く
 のぎ、くり等ト混生ス適潤ノ地ヲ好ム豊後國日向地方ニテハ樹皮ヲ採ル爲ニ之ヲ植栽ス
 樹幹通直ニシテ樹冠短圓錐形ヲナシ高五十尺、直徑二尺ニ達ス老幹ノ樹皮ハ鱗片トナリテ剝脫
 スルモ幼時ハ灰褐色ニシテ帶白斑ヲ有シ平滑ナリ
 冬芽ハ卵形ヲナシ稍扁平ニシテ頂端尖リ最外部ニ存スル二個ノ鱗片ハ暗紅褐色ヲ呈シ一年生
 枝ハ灰褐色ニシテ光澤アリ
 葉ハ互生左右不等ノ卵形ヲナシ幅八分乃至一寸二分長一寸五分乃至二寸五分アリ先端鋭尖脚
 截狀扁圓形ヲナシ鋸齒單銳ナリ兩面ニ毛ヲ生ジ表面ハ暗綠色裏面ハ淡綠色ヲ呈シ側脈五六
 雙柄長二三分アリ
 花ハ六七月ノ交開ク花序ハ聚繖形ニシテ二十乃至三十六許ノ花ヲ著ク翅葉ハ長形ニシテ長一
 寸五分乃至二寸餘幅三四分アリ鮮褐黃色ヲ呈セリ花芽ハ卵狀三角塔形ヲナシ花ハ下垂シ微
 香アリ徑一分六厘乃至二分アリ萼五片卵披針形全縁綠色ヲ呈シ内側ノ基部ニ密毛アリ亦外

側ニハ微毛アリ花瓣五、萼片ト互生シ之ヨリモ長シ卵披針形鋭尖頭平滑ニシテ帶白黄色ヲ呈セリ雄藥十五乃至二十個アリ偽瓣ニ著キ之ヨリモ短クシテ五束ヲナス花絲扁平細長ニシテ約二室、一ハ長クシテ倒卵形ヲナシ他ハ狭キ卵形ヲナシ共ニ扁壓セラル偽瓣五、花瓣ヨリモ短クシテ各長短同シカラス長楕圓形ニシテ鈍頭中央ニ龍骨隆起アリ花瓣ト同色ナリ子房ハ殆ント球形ニシテ細毛ヲ生シ五室、每室二胚珠、中軸ニ上向及懸垂セリ花柱圓筒狀眞直平滑ニシテ子房ノ二倍長アリ柱頭ハ淺ク五裂セリ果實ハ堅果狀ニシテ徑一分七厘許アリ灰褐色ノ密毛ヲ生シ基部ニ不明ナル五隆線アリ多クハ一種子ヲ包含セリ

材質輕軟ニシテ割レ易シ帶黄白色ニシテ心邊材同色ナリ氣乾比重〇、四四アリ樹皮ハ強韌ニシテ薄ク剝離シ且細裂スルコトヲ得之ヲ以テ蠶絲ヲ作り或ハ繩ヲ作ル大分縣日田地方ヨリ之ヲ産出ス

第五十版 圖 解

- | | | | | | |
|-------|-------------|----|----------|----|---------------|
| 15 | 花ヲ著タル枝 | 16 | 未開花 | 17 | 側面ヨリ見タル滿開花ノ全形 |
| 18 | 上面ヨリ見タル花ノ全形 | 19 | 雄藥及偽瓣 | 20 | 同上背面 |
| 21-22 | 雄藥 | 23 | 花瓣 | 24 | 萼片 |
| 25 | 花式圖 | 26 | 雄藥ノ縱斷面 | 27 | 子房ノ橫斷面 |
| 28 | 成熟果ヲ著タル枝 | 29 | 材ノ橫斷面 | 30 | 十五年生樹皮 |
| 31 | 材ノ柱目 | 32 | 材ノ橫斷面廣大圖 | | |

錦葵科 Malvaceae

はまぼろ (Hamabo)

黃槿

Hibiscus tiliaceus, L. var. Hamabo, Maxim.

暖帶地方ノ海濱ニ生シ能ク潮水潮風ニ堪ユ又花ノ美ナルヲ以テ庭園樹、盆栽樹等トシテ植栽セラル

落葉樹ニシテ樹幹高十餘尺ニ達シ樹皮ハ帶綠灰色ヲ呈ス

葉ハ互生、稍圓形又ハ倒卵圓形ニシテ長二寸餘幅一寸八分葉柄六分許アリ厚質ニシテ上面ハ澁粗、灰綠色、下面ニハ軟毛密生シテ灰白色ヲ帶ヒ上端微凸シ邊緣齒牙狀ノ微鋸齒アリ托葉ハ早熟ス

花ハ七八月開ク、枝梢一二花頂生ス大形ニシテ徑二寸餘アリ花梗短太、長三四分許、副萼ハ七個乃至十個中央マテ合著シ絨毛アリ萼ハ五裂シ裂片ハ卵披針形ヲナシ三縱脈アリテ軟毛ヲ生セリ花瓣ハ五、雄藥柱ノ基部ニ著ク初メ鮮黄色、後稍微紅ヲ帶フ略圓形、多數ノ縱脈ヲ有シ基部急挫、稍柄狀ヲナシ暗紅色ヲ呈セリ花心ニ太キ雄藥柱アリ多數ノ雄藥ヲ著ク、約ハ黄色腎臟形、縱裂ス子房ハ五胞ヨリ成リ柔軟毛密生ス花柱五個、合著シ柱頭五裂、暗紅色ヲ呈ス蒴果ハ卵形ニシテ尖頭剛毛アリ宿存セル副萼及萼ヲ有ス十月成熟スレハ胞背ヨリ裂開シ各室假隔壁アリ種子ハ腎臟形ヲナシ暗褐色ヲ呈セリ

材質稍硬クシテ割レ難ク心邊材同色ニシテ帶黃白色ヲ呈ス樹皮ハ剝キテ繩索ノ用ニ供ス

第五十一版 圖 解

- 1 花ヲ著タル枝
- 2 花冠ヲ去リタル花
- 3 成熟果ヲ著タル枝
- 4 種子
- 5 同上縱断面
- 6 材ノ横断面
- 7 十年生樹皮
- 8 材ノ板目
- 9 材ノ横断面大圖

梧桐科 Sterculiaceae

あをぎり (*Alouini*) 梧桐 碧梧

Sterculia plataniifolia, L.

暖帶及温帶地方ニ栽植セラレ、モ野生ナシ行道樹又ハ庭園樹ニ適ス鹿兒島縣下ニ於テハ田島ノ周圍ニ栽植シ萌芽法ニヨリテ其枝葉ヲ採集シテ綠肥トナシ又其ノ樹皮ノ纖維ヲ葎ノ代用ト爲ス

生長甚ク迅速ニシテ毎年六七尺ノ伸長ヲナシ其老大ナルモノハ高六十尺直徑二尺ニ達ス樹幹通直ニシテ樹皮綠色平滑枝條太クシテ長大毎年一段宛車輪狀ニ發生ス樹冠廣ク太キ直根ヲ有シ萌芽力甚ク強シ

冬芽ハ甚ク大ニシテ其頂芽ハ側芽ヨリ較大ナリ球形ニシテ暗褐色毛ヲ密生ス一年生枝ハ太ク

綠色ニシテ汚黑色ノ斑紋アリ皮孔明瞭葉痕著大木髓圓シ

葉ハ互生廣濶ニシテ三又ハ五裂稀ニ七裂シ長五寸乃至八寸幅六寸乃至九寸アリ脚心形ヲナシ裂片卵形鋭尖頭表面ハ深綠色ニシテ滑澤アルモ裏面ハ帶青白色ニシテ微細毛ヲ生シ脈腋ニハ殊ニ褐色毛ヲ生セリ主脈ハ五又ハ七裂兩面ニ隆起シ側脈ハ之ヨリ羽狀ヲナシテ走レリ柄長五六寸往々著ク長大ナルモノアリ角隅ヲ有シ基部肥大セリ裂底ニハ往々一個ノ蜜腺ヲ生スルモノアリ又裏面ノ脈上ニモ腺アリ

花ハ單性ニシテ六七月開ク花序頂生圓錐狀ヲナシ細毛アリ萼ハ筒形端五裂黃綠色ヲ呈シ筒ノ内部ニハ密毛アリ雄花ノ雄藥柱ハ花心ニ立チ上端十五稀ニ十個ノ密集セル無莖ノ葎ヲ頭狀ニ著ク葎ハ二室ニシテ縱裂ス雌花モ亦花心ニ短柱アリ心皮ハ五個並立シテ圓錐形ヲナシ紅褐色ヲ帶フ花柱ハ下部合著シ柱頭擴大扁平ニシテ五裂ス雌藥ノ基部ニハ十餘ノ退化雄藥アリ花後心皮ハ相分離射出シ葎莢様ヲナシ短柄ヲ有ス成熟スレハ裂開シテ葉狀トナリ邊縁二三ノ種子ヲ附ス種子ハ球形ニシテ面網狀ノ凹所アリ徑三分許十月中旬成熟ス

材質輕軟ニシテ割裂シ易ク木理粗ニシテ邊材ハ帶白色心材ハ帶黃褐色ヲ呈ス氣乾比重〇.五五アリ匣箱ヲ作り又ハ下駄材ニ用キラル樹皮ヲ製紙ノ糊料ニ供シ又其纖維ハ白色強韌ナルヲ以テ支那ニテハ之ヲ以テ布ヲ織ル鹿兒島縣下ニテハ此ノ纖維ヲ多ク使用ス實ハ炊リテ食フ可シ又油ヲ搾リ得ヘシ

第五十一版 圖 解

- | | | | | | |
|----|--------|----|-------|----|----------|
| 10 | 花ヲ著タル枝 | 11 | 雄花ノ全形 | 12 | 雄花ノ雄葉 |
| 13 | 蒴 | 14 | 雌花ノ全形 | 15 | 雌葉ノ柱頭 |
| 16 | 子房ノ横断面 | 17 | 成熟果 | 18 | 種子 |
| 10 | 種子縦断面 | 20 | 葉ノ全形 | 21 | 材ノ横断面 |
| 22 | 十五年生樹皮 | 23 | 材ノ板目 | 24 | 材ノ横断面廓大圖 |

山茶科 Theaceae

さざんくわ (Sasan-luca) ヒメツバキ 茶梅
Thea Sasangua, Nois.

暖帯ニ産シ九州四國ニ多シ琉球ニモ生ス好ンテ庭園ニ植栽セラル鹿兒島縣下ニテハ種實採收ノ目的ヲ以テ植栽スルモノアリ

樹形つばきニ似テ枝葉之ヨリモ小ク樹皮黃褐色ニシテ平滑ナリ老大ナルモノハ樹高四十尺直徑一尺餘ニ達ス

葉ハ互生楕圓形又ハ卵狀楕圓形ニシテ長一寸五分乃至二寸幅六分乃至一寸アリ尖頭ニシテ脚鈍形ヲナス鋸齒淺ク粗ニシテ兩面滑澤アルモ主脈上ニハ少毛アリ側脈ハ葉肉内ニアリテ顯著ナラス柄長一二分嫩枝ト共ニ細毛ヲ生セリ

花ハ十一月二月開ク花序ハ單一ニシテ腋生シ花徑二寸五分許アリ萼ハ五六個大小不同綠色花瓣

五、倒卵圓形淡紅白色ニシテ美ナリ雄葉多數ニシテ單體ヲナシ瓣基ニ著ク子房三室花柱ハ合著シ端淺ク三裂シ小頭狀ヲナセリ果實ハ蒴果ニシテ球形ナリ果皮木質胞背ニテ三裂ス種子ハ翌年十月成熟ス一室一個長五六分許帶褐黑色ヲ呈シ背ハ凸面他ノ二面ハ平面ヲナセリ

材質堅硬緻密ニシテ割レ難キモ反振シ易シ心邊材ハ同色ニシテ帶褐紅色ナリ氣乾比重〇・九〇アリ薪炭ノ良材トナル實ヨリ油ヲ搾ル之ヲかたし油ト稱ス其性質略つばき油ニ等シ

第五十二版 圖解

- | | | | | | |
|----|----------|----|--------|-------|--------|
| 11 | 花ヲ著タル枝 | 12 | 雌葉 | 13-14 | 雄葉 |
| 15 | 成熟果ヲ著タル枝 | 16 | 種子 | 17 | 種子ノ縦断面 |
| 18 | 材ノ横断面 | 10 | 十五年生樹皮 | 20 | 材ノ板目 |
| 21 | 材ノ横断面廓大圖 | | | | |

ひめしやら (Hime-shi-ya) サルスベリ

Stewartia monadelphica, S. et Z.

温帯ニ産スなつゝばきニ比シテ較暖地ニ生ス富士天城箱根大臺ヶ原等ノ諸山ニ多シ亦四國九州ノ山岳地方ニモ生ス

樹幹直長高五十尺直徑三尺ニ達シ枝條ヲ廣ク擴張ス樹皮淡褐色ヲ帶ビ滑澤アリ老幹ニアリテハ薄キ鱗片トナリテ剝脱シ黃褐色ノ斑紋ヲ殘ス林内ニ於テ特異ノ色ヲ現ハスヲ以テ遠見直

- | | | | | | |
|----|--------|----|-------|----|---------|
| 10 | 花ヲ著タル枝 | 11 | 雄花ノ全形 | 12 | 雄花ノ雄藥 |
| 13 | 蒴 | 14 | 雌花ノ全形 | 15 | 雌藥ノ柱頭 |
| 16 | 子房ノ横断面 | 17 | 成熟果 | 18 | 種子 |
| 19 | 種子縦断面 | 20 | 葉ノ全形 | 21 | 材ノ横断面 |
| 22 | 十五年生樹皮 | 23 | 材ノ板目 | 24 | 材ノ横断面大圖 |

山茶科 Theaceae

さざんくわ (Sasan-quae)

ヒメツバキ

茶梅

Thea Sasangua, Nois.

暖帯ニ産シ九州四國ニ多シ琉球ニモ生ス好ンテ庭園ニ植栽セラルル鹿兒島縣下ニテハ種實採收ノ目的ヲ以テ植栽スルモノアリ

樹形つばきニ似テ枝葉之ヨリモ小ク樹皮黃褐色ニシテ平滑ナリ老大ナルモノハ樹高四十尺直徑一尺餘ニ達ス

葉ハ互生楕圓形又ハ卵狀楕圓形ニシテ長一寸五分乃至二寸幅六分乃至一寸アリ尖頭ニシテ脚鈍形ヲナス鋸齒淺ク粗ニシテ兩面滑澤アルモ主脈上ニハ少毛アリ側脈ハ葉肉内ニアリテ顯著ナラス柄長一二分嫩枝ト共ニ細毛ヲ生セリ

花ハ十一月開ク花序ハ單一ニシテ腋生シ花徑二寸五分許アリ萼ハ五六個大小不同綠色花瓣

五、倒卵圓形、淡紅白色ニシテ美ナリ雄藥多數ニシテ單體ヲナシ瓣基ニ著ク子房三室花柱ハ合著シ端淺ク三裂シ小頭狀ヲナセリ果實ハ蒴果ニシテ球形ナリ果皮木質胞背ニテ三裂ス種子ハ翌年十月成熟ス一室一個長五六分許帶褐色ヲ呈シ背ハ凸面他ノ二面ハ平面ヲナセリ

材質堅硬、緻密ニシテ割レ難キモ反振シ易シ心邊材ハ同色ニシテ帶褐色ナリ氣乾比重〇・九〇アリ薪炭ノ良材トナル實ヨリ油ヲ搾ル之ヲかたし油ト稱ス其性質略つばき油ニ等シ

第五十二版 圖解

- | | | | | | |
|----|----------|----|--------|-------|--------|
| 11 | 花ヲ著タル枝 | 12 | 雌藥 | 13-14 | 雄藥 |
| 15 | 成熟果ヲ著タル枝 | 16 | 種子 | 17 | 種子ノ縦断面 |
| 18 | 材ノ横断面 | 19 | 十五年生樹皮 | 20 | 材ノ板目 |
| 21 | 材ノ横断面大圖 | | | | |

ひめしやら

(Hime-shara)

サルスベリ

Stewartia monadelphica, S. et Z.

温帯ニ産スなつゝばきニ比シテ較暖地ニ生ス富士、天城、箱根、大臺ヶ原等ノ諸山ニ多シ亦四國九州ノ山岳地方ニモ生ス

樹幹直長高五十尺直徑三尺ニ達シ枝條ヲ廣ク擴張ス樹皮淡褐色ヲ帶ビ滑澤アリ老幹ニアリテハ薄キ鱗片トナリテ剝脱シ黃褐色ノ斑紋ヲ殘ス林内ニ於テ特異ノ色ヲ現ハスヲ以テ遠見直

ニ此樹ノ存在ヲ認ムルコトヲ得ヘシ
 冬芽ハ有柄ニシテ二列セル少數ノ小鱗片ヨリ成リ稍扁平ナリ鱗片ハ鮮褐色ニシテ褐色ノ密毛
 ヲ生セリ枝條細長皮孔明瞭木髓圓シ
 葉ハ互生卵狀長楕圓形ヲナシ長二寸乃至三寸五分幅一寸乃至一寸三分許アリ銳尖頭ニシテ脚
 鈍形ヲナシ細鋸齒アリ表面ハ深綠色平滑裏面ハ淡綠色ニシテ微毛ヲ生セリ柄長三四分アリ
 花ハ六月開ク單一花腋生シ短梗二三分アリ苞萼瓣及雌藥ハ共ニ外面ニ軟毛密生セリ苞ハ二個
 葉質ニシテ萼ニ接シ萼片五圓形覆瓦狀ヲナセリ全形なつゞばきニ似テ小ク徑一寸五分許花
 瓣五白色雄藥ハ多數ニシテ單體ヲナシ黃藥二室丁字形ニ花絲ニ著ク子房ハ尖卵形ニシテ五
 室ヨリ成リ花柱ハ合著シ柱頭ハ五裂ス蒴果亦なつゞばきニ似テ稍小形ナリ種子十月成熟ス
 材質稍堅硬緻密ニシテ割レ難ク鉋削面ニハ光澤アリ氣乾比重〇・八五アリ心材ハ帶褐色ニシ
 テ邊材ハ鮮褐色ナリ器具又ハ鑄作用材トナシ又皮付ノ儘床柱ニ用キラル

第五十二版 圖 解

- 1 花ヲ著タル枝
- 2 花辦ヲ去レル花
- 3 雌藥ノ縱斷面
- 4-5 雄藥
- 6 成熟果ヲ著タル枝
- 7 材ノ橫斷面
- 8 三十年生樹皮
- 9 材ノ板目
- 10 材ノ橫斷面大圖

ひきがき (Hisikaki) アキシバ(伊豆) 枡
 Eurya japonica, Thunb.

本州、四國、九州、琉球等ノ暖帶各地方ヨリ臺灣、小笠原及朝鮮、支那等ニ互リテ廣ク産ス又生垣、庭木
 等トシテ植栽セラル

生長甚タ緩慢ニシテ短キ枝條ヲ密生シ樹高三十尺、直徑一尺ニ達ス樹皮帶綠暗赭色ニシテ粗糙
 ナリ
 葉ハ互生長楕圓形ニシテ長一寸五分乃至二寸五分幅六七分乃至一寸アリ兩端尖形、厚革質、細鋸
 齒ヲ有シ新葉ニアリテハ一様ニ紫色ヲ帶ブ老葉ハ表面深綠色、裏面ハ淡綠色ヲ呈シ、平滑ナリ
 柄長一二分、暗紫色ヲ帶ヒ平滑ナリ
 花ハ雌雄異株、三月下旬開ク一二個ツ、葉腋又ハ腋外ニ著生下向シ微香アリ萼片五、暗紫色、平滑
 花辦五、帶黃綠色、雄花ハ瓣圓形ニシテ鐘狀ニ並著シ、雄藥十個アリ葯二室、平滑、長楕圓形ニシテ
 背面ノ下方ヲ以テ花絲ニ著ク雌花ハ稍小形、瓣端少シク外反ス子房ハ球形ニシテ平滑、二又ハ
 三室ヨリ成リ每室多胚珠アリ花柱一、短太柱頭ハ三裂セリ、果實ハ漿果様ニシテ十月ノ交暗紫
 色ニ熟シ宿存セル萼及柱頭痕アリ徑二分五厘許多數ノ種子ヲ藏ム
 材質緻密ニシテ割レ難ク心邊材殆ント同色、氣乾比重〇・七五アリ小細工用材トナス、枝條ハ燒キ
 テ染料トナス九州ニテハ之ヲ灰汁染ト稱ス

第五十三版 圖 解

- 1 雄花ヲ著タル枝
- 2 雄花ノ全形
- 3-4 雄藥
- 5 雌花ヲ著タル枝
- 6 花辦ヲ去リタル雌花
- 7 雌花ニ屬スル花辦

- 8 雌花ノ縦断面
- 9-10 子房ノ横断面
- 11 成熟果ヲ著タル枝
- 12 果實ノ縦断面
- 13 種子(麻大)
- 14 材ノ横断面
- 15 二十年生樹皮
- 16 材ノ板目
- 17 材ノ横断面(麻大)

さかき (Sakaki)

楊桐

(種)

Cleyera ochinacea, DC. (*Eurya ochinacea*, Szyz.)

本州、四國、九州ノ暖帶各地方ヨリ琉球、臺灣ニ互リテ産ス能ク庇蔭ニ耐エ森林ノ下木トナル又庭園或ハ神社ノ境内ニ植栽セラル

成長稍速ニシテ樹幹直立シ老大ナルモノハ高四十尺、直徑一尺ニ達ス樹皮帶緑灰黝色ニシテ粗糙ナレトモ長ク割裂セス

葉ハ互生、全縁、厚革質ノ長楕圓狀又ハ楕圓狀倒卵形ニシテ長二寸乃至二寸五分、幅八分乃至一寸二分、三分アリ兩端尖リ兩面平滑、葉脈ハ主脈ノミ顯著ニシテ側脈ハ著シカラス

花ハ六月中旬開ク兩性ニシテ二三花葉腋ニ著キ短梗アリ萼ハ小ニシテ五片、綠色、瓣ハ卵形ニシテ厚ク白色、雄藥二十許、葯ハ卵披針形ニシテ細毛ヲ疎生シ花絲ハ絲狀ヲナセリ雌藥ハ雄藥ヨリモ稍長ク子房ハ球形ニシテ三室ヨリ成リ每室多胚珠アリ、花柱長クシテ柱頭ハ二又ハ三裂セリ果實ハ漿果狀ニシテ十月熟シテ黒紫色トナリ徑二分五厘許アリ萼及柱頭ハ宿存ス種子ハ多數ニシテ小形ナリ

材質堅硬緻密ニシテ割レ難ク心邊材ハ殆ト同色ニシテ帶淡褐色ナリ氣乾比重〇・七〇アリ鋸

作用材又ハ小細工用材トシテ笏箸等ヲ作ルニ用キラル

第五十三版 圖 解

- 13 花ヲ著タル枝
- 19 花ノ縦断面
- 20 花ノ全形
- 21 柱頭
- 22-23 雄藥
- 24 子房ノ横断面
- 25 成熟果ヲ著タル枝
- 26 果實ノ縦断面
- 27 種子(麻大)
- 28 材ノ横断面
- 29 二十年生樹皮
- 30 材ノ板目
- 31 材ノ横断面(麻大)

胡頹子科 Elaeagnaceae

なつぐみ

(*Matsunagumie*)

木半夏

Elaeagnus edulis, Sieb.

温帶ニ産スル落葉灌木ニシテ往々人家ノ庭園ニ植栽セラル

幹高二十尺、直徑七八寸ニ達ス枝條細多ニシテ細キ木針アリ樹皮幼時ハ平滑ナルモ老年ニ至レハ薄キ鱗片トナリテ脱離シ且縦裂ス

冬芽ハ未發達ノ葉片ヨリ形成セラレ其頂芽ハ三角隅ヲ有シ鈍頭ナルモ側芽ハ稍扁平ナリ枝條ハ芽ト共ニ小形扁平ナル褐色ノ鱗片ヲ以テ包被セラル葉枕高ク葉痕圓形又ハ半月形ヲナシ

胡頹子科 なつぐみ

木髓ハ甚タ廣クシテ圓シ
 葉ハ互生、短枝上ニ叢生セリ能クあきぐみに類似スルモ葉裏、葉柄及嫩枝共ニ褐色ノ鱗毛ヲ生スルヲ以テ之ト區別シ得ヘシ
 花ハ四月葉腋ニ生シ下垂ス花梗四五分アリ花托及萼片ハ銀白色及褐色ノ鱗毛アリ花托ハ基部筒狀ヲナシテ子房ノ全體ヲ圍ミ其ノ上部ハ稍漏斗狀ニ擴張セリ花瓣ヲ缺キ萼ハ四裂ス雄蕊ハ花喉ニ著生シ四個アリ葯ハ其背面ヲ以テ直ニ花托ニ著キ縱裂ス雌蕊一個、子房ハ一室ニシテ一胚珠上向セリ花柱ハ長クシテ絲狀ヲナシ柱頭ハ稍粗糙ナリ果實ハ堅果ニシテ宿存セル花托ニヨリテ包マル六月熟シテ紅色トナル長五六分、徑四分許アリ外果皮ハ薄キ皮膜狀ヲナス種子ハ長形ニシテ木化セル種皮ヲ有シ數條ノ縱溝アリ假果皮即チ多漿ナル花托ノ部分ハ甘味ニシテ微澁アリ食用トナスベシ
 材質粘韌ニシテ割レ難ク心邊材ハ同色、汚黃色ヲ帶ヘリ農具ノ柄等ニ供用セラル

第五十四版 圖 解

- 1 花ヲ著タル枝
- 2 花ノ全形
- 3 花ノ縱斷面
- 4 成熟果ヲ著タル枝

あきぐみ (*Albizia*) カハラグミ
Elaeagnus umbellata, Thunb.

溫帶地方ノ山野ニ産ス能ク乾燥セル原野、河邊又ハ海濱ノ砂礫地ニ於テ繁茂ス故ニかはらぐみの名アリ

樹幹直立セス多數ノ纖弱ナル枝ヲ生シ叢狀ヲナス高十數尺、直徑六七寸ニ達ス
 冬芽ハ未發達ノ葉片ヨリ形成セラレ頂芽ハ側芽ヨリ大ニシテ三角塔形ヲナス側芽ハ稍扁平ニシテ枝上ニ直立シ枝條ト共ニ扁平、細小、灰白色ノ鱗片ヲ以テ被ハル一年生枝ハ細長ニシテ葉痕半月形ヲナシ皮孔明瞭、木髓廣クシテ圓シ
 葉ハ互生シ長楕圓形ニシテ長二三寸、幅一寸内外アリ兩端鈍形ニシテ全縁表面ハ深綠色ニシテ白色ノ鱗毛散點ス下面ハ銀白色ヲ呈シ同色ノ鱗毛重疊シテ生セリ主脈表面ニ凹ミ裏面ニ隆起シ側脈ハ小數ニシテ不明ナリ柄長二三分、嫩枝ト共ニ鱗毛ヲ生セリ
 葉ハ五月上旬葉腋ニ二三花宛垂下シテ開ク狀なつぐみに似テ褐色ノ鱗毛ナキカ又ハ極メテ稀ナリ果實ハ球形ニシテ微凹ス徑三分許、十月上旬鮮紅色ニ熟シ果皮ニハ銀白色ノ小點多シ小枝ニ多數密著シ甚タ美麗ナリ種子ハ楕圓形ニシテ種皮ハ帶黃色ヲ呈シ數條ノ縱線アリ

第五十四版 圖 解

- 5 花ヲ著タル枝
- 6 花ノ全形
- 7 花ノ縱斷面
- 8 成熟果ヲ著タル枝
- 9 果實ノ縱斷面
- 10 種子

つるぐみ (*Tsoun-gumi*)
Elaeagnus glabra, Thunb.

暖帯ノ山野ニ産シ好シテ海濱ノ砂地又ハ陽燥ノ地ニ生ス常緑ノ灌木ニシテ枝條長ク延長シテ蔓狀ヲナシ相集リテ叢叢狀ヲ爲ス

葉ハ互生、楕圓形又ハ卵形ニシテ長二寸幅一寸尖頭脚鈍形又ハ圓形ナリ全縁革質ニシテ表面深綠色、滑澤アリ裏面ハ灰褐色葉柄ト共ニ同色ノ鱗毛多シ

花ハ十二月頃多クハ二個ツ、葉腋ニ著生シ垂下ス花梗短小、長六七厘許ニ過キス狀なつぐみニ似タリ果實なつぐみニ似テ稍小長五分徑二分七八厘短梗アリ下垂ス翌年五月成熟ス

第五十四版 圖 解

11 花ヲ著タル枝

12 花托ヲ展開セル花

13 成熟果ヲ著タル枝

五加科 Araliaceae

たらのき (*Tarax-mo-ki*)

Aralia chinensis, L.

ウドモドキ
タラボウ

楡木

暖帯ヨリ温帯ニ互リテ産シ朝鮮及臺灣ニモ生ス本州東北地方及北海道ノ山野ニ多ク殊ニ森林火災ノ跡地又ハ開墾地ノ荒蕪セル處ニ簇生セリ長大ナル花序ヲ有シ多數結實シ繁殖旺盛ナリ
生長迅速ナルモ大木少ナク幹細長ニシテ枝條少ナシ樹皮暗赭色ニシテ刺アリ春季梢頭ノ嫩芽

ハウどの如キ味アリテ食フヘシ故ニ山民ウどもどキト名ツク

冬芽ハ多數ノ鱗片ヨリ成リ圓錐形ヲナス頂芽ハ側芽ヨリ大ナリ一年生枝ハ著シク肥大シ刺多ク細毛ヲ生ス葉痕ハ狹長ニシテ殆ント枝ヲ包圍シ木髓圓シ樹皮ヲ傷ツクレハ透明ナル汁液ヲ排出ス

葉ハ互生奇數再出羽狀複葉ニシテ柄長二三尺ニ及ヒ數十百個ノ小葉ヲ著生ス小葉ハ短柄又ハ殆ント無柄ニシテ卵形或ハ楕圓形ヲナシ長二三寸幅一二寸アリ尖頭ニシテ脚鈍圓形ヲナシ鋸齒細銳兩面ニ細毛ヲ生シ殊ニ表面ノ脈上ニハ短小ノ刺アリ葉柄ハ本支共ニ刺及細毛多ク其ノ支柄ノ分ル、所ニハ短柄ノ二小葉對生シ一個ノ大刺ヲ伴フ柄基著シク肥大シ殆ント細枝ヲ包圍セリ

花ハ八月上旬開ク花序ハ局部ニ於テ繖形ヲナセル複總狀ヲナシ大形ニシテ全長尺餘ニ及ビ小刺及細毛ヲ生セリ繖形花序ハ十數花ヨリ成リ花梗二分許、花ハ小ニシテ五ノ數ヨリ成リ萼筒ハ倒圓錐形ヲナシ萼縁ハ短小ナリ花瓣ハ黃白色ニシテ雄藥ハ楕圓形ノ葯ヲ有シ子房ハ上端扁平ニシテ五室ヨリ成リ每室一胚珠懸垂倒生セリ花柱ハ宿存性ニシテ五個始メ並立シテ一柱ヲナシ後反曲分離ス果實ハ殆ント球形ニシテ徑一分許、外果皮ハ肉質ニシテ十月ノ交暗紫藍色ニ成熟ス五室每室一核アリ核ハ小形ニシテ堅硬ナリ
材質輕軟白色ニシテ微紅ヲ帶フ嫩芽ハ食フヘシ

第五十五版 圖 解

- 13 花序の一部
- 14 花の全形
- 15 雌薬ノ縦断面
- 16 子房ノ横断面
- 17 成熟果ヲ著タル果序ノ一部
- 18 果實
- 19 葉ノ一部(×6)
- 20 葉ノ全形(縮小)
- 21 材ノ横断面
- 22 十年生樹皮
- 23 材ノ板目
- 24 材ノ横断面(大圖)

こしあぶら

(*Koshi-abura*)

ゴンセツ
アブラコ

Acanthopanax sciadophylloides, Fr. et Sav. (*Kalopanax sciadophylloides*, Harms.)

温帯各地ニ産ス日光、秩父、木曾及北海道ニ多シ好ンテ陰濕ノ沃地ニ於テぶな、なら及其他ノ落葉
闊葉樹ト混生セリ

枝條灰白色ニシテ長大、樹高五六十尺、直徑二尺ニ達ス樹皮帯灰淡赭色ニシテ地皮ノ寄生ニヨリ
灰緑又帶緑白斑ヲ生セリ

冬芽ハ多數ノ帶黄綠色ノ鱗片ヨリ成リ圓錐形ニシテ梢端ニ密著セリ一年生枝ハ太ク眞直ニシ
テ灰色ヲ呈シ皮孔明瞭ナリ短枝ハ大ナル蠶體狀ヲナシ葉痕狹長、木髓中空ニシテ竹節狀ニ區
割セラル

葉ハ互生、短枝上ニ叢生セリ複葉ハ掌狀ニシテ五小葉又ハ稀ニ三小葉ヨリ成ル柄長五六寸、闊ク
シテ中空、基部肥大セリ、小葉ハ短柄又ハ長柄ヲ有シ楕圓形又ハ倒卵形ニシテ粗銳鋸齒アリ、尖
頭脚鈍形ヲナセリ、中央ノモノ最大、長三四寸幅一二寸往々長六七寸幅三寸ニ至ルモノアリ平
滑ニシテ表面深綠色、裏面淡綠色ヲ呈ス

花ハ七八月短枝上ニ開ク花序ハ局部ニ於テ繖形ヲナシ全體ニ於テ複總狀ヲナス花ハ小形、徑一
分许、萼筒狀ヲナシ邊緣ニ短小ナル五片アリ花瓣ハ淡黄色ニシテ五、雄薬五、黄药二室、背面ノ中
央ヲ以テ花絲ニ著ク子房ハ萼筒ノ壁ニ癒著シ二室ヨリ成リ胚珠ハ懸垂倒生セリ花柱ノ基部
ハ圓錐狀ヲナシ上半ニ裂端柱頭ヲナセリ果實ハ稍扁平、短小ナル二花柱痕アリ果皮ハ肉質ニ
シテ九月熟シテ黒紫色トナル

第五十五版 圖 解

- 1 花序
- 2 花ノ全形
- 3-4 雄薬
- 5 花瓣及药ヲ去レル花
- 6 花ノ横断面
- 7 成熟果ヲ著タル枝
- 8 果實
- 9 材ノ横断面
- 10 二十年生樹皮
- 11 材ノ板目
- 12 材ノ横断面(大圖)

たかのつめ

(*Taka-no-tsume*)

イモノキ

Acanthopanax innovans, Fr. et Sav. (*Kalopanax innovans*, Miq.)

温帯各地ニ産シ本一州中央山脈ノ諸山中ニ於テぶな、なら等ト點々混生セリ
喬木ニシテごんせつニ比シ生長較遅ク高四十尺直徑二尺餘ニ達ス樹皮帯黄暗灰色ヲ呈シ年ヲ
經ルモ平滑ナリ

冬芽ハ卵形又ハ圓錐形ニシテ多數ノ鱗片ヨリ成リ長枝上及短枝上ニ密著セリ鱗片ハ帶紫黃綠色又ハ暗紫色ニシテ光澤アリ一年生枝ハ稍太ク且眞直ニシテ灰褐色ヲ呈シ稍長大ナル皮孔アリ葉痕ハ細長ニシテ數個ノ維管束痕アリ木髓ハ圓形ナリ

葉ハ互生、長短兩枝上ニ叢生ス三小葉ヨリ成リ柄長三四寸アリ小葉ハ短柄ヲ有シ楕圓形又ハ長卵形ニシテ先端銳尖、脚鈍圓形ヲナス各葉ハ全縁ニシテ殆ント同大長三四寸幅一寸五分内外アリ、表面深綠色、滑澤アリ裏面淡綠色ニシテ脈上及脈腋ニ細毛ヲ生セリ、秋季黃色ニ變ス

花ハ六月開ク花序大ニシテ繖形花總狀ヲナシ多數短枝上ニ生セリ花ハ小形ニシテ萼ハ杯狀ヲナシ邊縁短小ナル五尖ヲナス花瓣五、黃綠色、筒形、雄蕊五、葯二室、內向シ黃褐色ヲ呈ス背面ノ中央ヲ以テ花絲ニ著ク子房ハ二室ニシテ一胚珠懸垂セリ上端扁平ニシテ花柱ハ其中央ニ立チ二裂シテ柱頭トナル果實ハ殆ント球形ニシテ十月紫色ニ熟シ頂端ニ萼及花柱痕アリ徑一分五厘許二室ニ分レ每室一核ヲ藏ム

材質輕軟粘密ニシテ割レ易ク心邊材殆ント同色ニシテ淡黃白色ヲ呈ス氣乾比重〇.五五アリ房楊子箸下駄等ヲ作ル薪材トナスヲ忌ム地方アリ又近年經木材トシテ最モ貴重セラル

第五十六版 圖 解

- 1 花序
- 2 花ノ全形
- 3 花瓣及雄蕊ヲ去レル花
- 4 成熟果ヲ著タル枝
- 5 果實
- 6 果實ノ横断面
- 7 材ノ横断面
- 8 二十年生樹皮
- 9 材ノ板目
- 10 材ノ横断面大圖

はりぎり (*Hosigiri*)

ホウダラ センノキ アクダラ オニセン(北海道) 刺楸
Acanthopanax reinifolium, S. et Z. (*Kalopanax reinifolius*, Miq.)

暖帶及溫帶ニ産シ南琉球ヨリ北樺太ニ互リ富士及東北地方ノ諸山並ニ北海道ノ平野ニ多シ好シテ適潤肥沃ノ地ニ生ス

生長稍迅速、旺盛ニシテ五十年ニシテ高五十尺直徑一尺五寸、老大ナルモノハ高七十尺、直徑三尺餘ニ達セリ樹皮暗褐色ニシテ粗糙ナル裂目ヲ有シ枝條肥大ニシテ銳刺多シ

冬芽ハ多數ノ鱗片ヨリ成リ頂芽ハ側芽(楔形)ヨリモ大ニシテ尖頭半球形又ハ圓錐形ヲナス一年生枝ハ黃綠色又ハ灰白色ヲナシ多數ノ銳刺ヲ有ス葉痕狹細、冬芽ヲ圍繞シ木髓ハ廣クシテ圓形ナリ

葉ハ互生短枝上ニ叢生ス掌狀ニ五乃至九裂シ裂片ノ廣狹及分裂ノ深淺等同シカラズ脚ハ心形又ハ殆ント截形ヲナシ先端ハ銳尖ニシテ細鋸齒アリ裏面殊ニ柄頭ニ近ク細毛ヲ生シ表面深綠色、裏面ハ帶青白色ヲ呈セリ、主脈ハ裂片ト同數ニ分裂シ側脈ハ之ヨリ羽狀ニ出ツ柄ハ長大ニシテ往々一尺ニ及フモノアリ基部肥大セリ

花ハ五月開ク枝梢ニ多數ノ花莖ヲ叢生シ每莖繖形花數個ヲ著ク花ハ小形五又ハ四ノ數ヨリ成リ萼筒杯狀ヲナシ縁邊ハ短尖鋸齒狀ヲナセリ花瓣ハ黃綠色、卵形ニシテ開出シ花絲絲狀、葯二室、楕圓形、紅色ナリ背面ノ中央ヲ以テ花絲ニ著ク子房ハ上端扁平ニシテ二室、一胚珠懸垂セリ花柱短小、二個合生シ端微裂ス果實ハ球形十月熟シテ初メ茶褐色、後藍紫色トナル徑一分許、頂

端ニ萼及花柱痕ヲ存スニ室又ハ三室ニ分レ每室一核アリ
材質粗糙ナルモ硬軟中庸ニシテ工作ヲ施コシ易シ邊材ハ鮮黃白色、心材ハ鮮灰黃色ヲ呈シ光澤
アリ氣乾比重〇.六〇アリ板トシテ指物用材トナシ又鑄作材、棒材、盆膳、木屐、漆器ノ木地等トナ
ス或ハ清國ニ於ケル鐵道ノ枕木トナス嫩葉ハ食フヘシ

第五十六版 圖 解

- 11 花ヲ著タル枝
- 12 花ノ全形(五ノ數ヨリ成ル)
- 13 同上(四ノ數ヨリ成ル)
- 14 花瓣及雄蕊ヲ去レル花
- 15 同上縱断面
- 16 花ノ横断面
- 17 成熟果ヲ著タル果梗
- 18 果實
- 19-20 果實ノ横断面
- 21 材ノ横断面
- 22 二十年生樹皮
- 23 材ノ板目
- 24 材ノ横断面(原大圖)

やつて (Yatsude) 八角金盤(本草從新)

Fatsia japonica, Dene. et Planc.

暖帶ニ産スル常綠灌木ニシテ臺灣琉球ニモ生ス樹性能ク庇蔭ニ耐エ森林ノ下木トナリテ生ス
又庭木トシテ植栽セラル殊ニ近年東京ニ於テハ多ク之ヲ用フ
生長緩慢ニシテ幹直長セス高十餘尺トナリ一株ヨリ數莖ヲ叢生ス分枝少ナシ樹皮暗灰綠色ニ
シテ割裂セス大形ノ葉痕ハ年軸頂ニ叢存ス
葉ハ互生シ梢端ニ簇生セリ掌狀ニ七乃至九裂シ大形ナルモノハ長一尺内外ニ達シ基部深ク灣

入セリ裂片ハ楕圓形鋭尖頭ニシテ基部稍細シ粗鈍鋸齒ヲ有シ表面ハ深綠色、滑澤アリ裏面ハ
淡綠色、光澤ナシ主脈ハ裂片ト同數ニ分枝シ兩面ニ隆起セリ葉柄長大往々一二尺ニ及ヒ其基
部ハ肥大セリ

花ハ十一月開ク花序ハ肥大ニシテ圓錐形ヲナシ十餘ノ繖形花序ヲ著ク長一尺乃至一尺五寸
花莖乳白色平滑ニシテ枝點ニ關節アリ繖花花序ハ十乃至三十餘花ヨリ成リ花梗四五分アリ
花ハ小ニシテ白色萼筒ハ鐘狀、邊緣ニ微鋸齒アリ花瓣五、稀ニ六個アリ卵形尖頭ニシテ開出ス
雄蕊五又ハ六花瓣ト互生シ之ヨリモ稍長シ葯ハ二室、楕圓形、白色、淡黃ヲ帶ヒ背面ノ中央ヲ以
テ花絲ニ著ク花柱五、初メ床心ニ並立シテ一柱ヲナシ後射出ス子房上端隆起シ五室、每室一胚
珠懸垂倒生セリ果實ハ球形ニシテ徑三分許頂端ハ圓平ナリ翌年五月藍紫色ニ熟ス内ニ五子
アリ暗褐色ヲ呈ス尖圓形ニシテ兩端尖形、長二分許アリ
材質輕軟ニシテ灰白色ヲ呈シ木髓ハ圓クシテ顯著ナリ

第五十七版 圖 解

- 1 花序ノ一部
- 2 花ノ全形
- 3 花瓣及雄蕊ヲ去レル花
- 4-5 雄蕊
- 6 成熟果ヲ著タル枝
- 8-8 核
- 9 核ノ縱断面
- 10 完全ニ發育セル葉
- 11 材ノ横断面
- 12 十年生樹皮
- 13 材ノ板目
- 14 材ノ横断面(原大圖)

かくれみの (Kakure-mimo)

ミツガシハ

Dendropanax japonicum, Seem. (*Gilbertia trifida*, Makino.)

暖帯ニ産シ紀州四國九州琉球及臺灣ニ互リテ生ス又庭園ニ植栽セラル
常緑ノ小喬木ニシテ老大ナルモノハ高三十尺直徑一尺ニ達ス樹皮帶淡黃灰色ニシテ平滑ナリ
葉ハ互生卵楕圓形又ハ倒卵形ヲナシ長サ三四寸幅二三寸アリ尖頭ニシテ脚鈍狀又ハ急挫ス全
縁ニシテ不裂ナルモノト二又ハ三裂スルモノトアリ厚革質滑澤アリ表面ハ深綠色裏面ハ蒼
白色ヲ呈セリ三大肋柄頭ヨリ生シ側脈ハ顯著ナラス柄長一寸餘又ハ往々葉長ヲ越ユルモノ
アリ而シテ其基部稍肥大セリ

花ハ八月開ク繖形花序ハ單一ナルカ又ハ多少總狀ニ排列セリ花莖平滑長二寸許アリ萼縁五尖
花瓣五卵披針形淡綠色雄蕊五葯淡黃色二室背面ヲ以テ色絲ニ著ク子房ハ球形ニシテ花柱ハ
極メテ短シ果實ハ長楕圓形ニシテ十月帶灰褐紫色ニ熟シ徑三分長四分許アリ五室ヨリ成リ
數個ノ核ヲ有ス

材質輕軟ニシテ割レ易ク心邊材殆ント同色ニシテ帶黃灰白色ヲ呈ス器具材トナル

第五十七版 圖 解

- 15 花ヲ著ケル枝
- 16 花ノ全形
- 19 雌藥カ特ニ發育セル花ノ全形
- 20 成熟果ヲ著タル枝
- 22 核
- 23 材ノ横断面
- 24 十五年生樹皮
- 26 材ノ板口
- 26 材ノ横断面大圖

ふかのき (Fuka-no-ki)

オキノテ

Hepfaleurum octophyllum, Benth. (*Scheffera octophylla*, Harms.)

暖帶南部ニ産シ琉球及臺灣ニモ生ス大隅佐多岬ニテハひめゆづりは、もくたちばな、ひちのき等
ト混生セリ

常緑ノ喬木ニシテ生長稍速ク樹高三十尺直徑一尺ニ達ス

葉ハ互生掌狀複葉ハ六乃至九小葉ヨリ成リ柄長一尺餘ニ達スルモノアリ小葉有柄長短不同一
二寸ニ及フモノアリ長楕圓形ニシテ全縁ナルカ又ハ粗鋸齒アリ或ハ稀ニ不規則ニ分裂スル
モノアリ兩端鈍頭又ハ尖形ナリ各小葉ハ略同大ニシテ長四五寸幅一二寸ニ及フ兩面平滑ニ
シテ表面ハ暗綠色裏面ハ淡綠色ヲ呈シ葉柄圓ク平滑ニシテ大ナル白色ノ髓アリ基部肥大セ
リ

花ハ十一月開ク花序頂生長大ナル複總狀ヲナシ局部花序ハ繖形ヲナセリ花ハ小ニシテ徑一分
二三厘アリ萼筒ハ鐘狀ニシテ端五裂シ花瓣五卵形白色ニシテ淡黃綠色ヲ帶フ雄蕊五花絲絲
狀黃葯二室背面中央ニテ花絲ニ著ク子房ハ五又ハ六室ニシテ上端扁平中央ニ短太ナル花柱
アリ種子ハ翌年五月成熟ス
材質較軟ニシテ割レ易ク削面光澤アリテ美ナリ心邊材ハ同色ナリ特殊ノ用途ナシ

第五十八版 圖 解

23 花ヲ著タル枝
29 花瓣及雄藥ヲ去レル花

24 完全ニ發達セル葉
27 雄藥

25 花ノ全形

おにうこぎ (*Oni-ukogi*)

アブラコ

Acanthopanax divaricatum, S. et Z. (*Kalopanax divaricatum*, Miq.)

温帯ニ産スル灌木ニシテ本州東北地方及信越諸國并ニ北海道南部ノ山野ニ多シ好テ陰濕ノ地ニ生セリ

落葉小灌木ニシテ幹叢生叢狀ヲナシ高丈餘、直径二三寸ニ過キス

冬芽ハ短圓錐形、灰褐色ニシテ乾燥セル鱗片ヨリ成ル一年生枝ハ灰白色ナルモ老枝ハ少ク黒味ヲ帯ヒ短枝ハいものきノ如ク大ナラサルモ蠶體狀ヲナシ葉痕ハV字形ニシテ錐管束痕ハ一列ニ排列セリ皮孔小形ニシテ明瞭、木髓ハ大且圓形ナリ

葉ハ互生、短枝上ニ叢生ス掌狀複葉ハ五小葉ヨリ成リ柄長二三寸アリ小葉ハ短柄又ハ殆ント無柄、倒卵形、各葉大小不同ニシテ中央ノモノ最モ大キク長三寸五分、幅一寸五分許アリ尖頭脚狹

擡ス細重鋸齒ヲ有シ表面ニハ細毛疎生シ裏面ニハ密生セリ柄ハ丸クシテ密毛アリ

花ハ八月開ク、頂生又ハ腋生シ繖形花序ハ花梗短縮シテ殆ント頭狀ヲナセリ萼五尖、花梗ト共ニ細毛ヲ密生セリ花瓣五、卵形、鈍頭、白色、雄藥五、藥二室、背面ノ中央ニテ花絲ニ著ク子房ノ上端ハ扁平ニシテ中央ニ短花柱アリテ端截頭ヲナセリ、果實ハ球形ニシテ徑三分許アリ十月成熟シテ黒紫色トナル核ハ紅褐色ニシテ長二分二厘、幅一分三厘許アリ

第五十八版 圖 解

10 花ヲ著タル枝
13-14 雄藥

11 花ノ全形
15 成熟果ヲ著タル枝

12 花瓣及雄藥ヲ去レル花
16-17 核

山茱萸科 Cornaceae

はないかだ (*Hana-ikada*)

ツキデノキ
マ、コノキ

青莢葉

Helwingia japonica, Dietr.

暖帯及温帯地方諸山ノ溪谷間陰濕ノ地ニ生ス又庭園ニ植栽セラレ

落葉ノ小灌木ニシテ數多ノ莖ヲ叢生シ其大ナルモノモ高七八尺、直径二寸ニ過キス

冬芽ハ紅綠色ノ小鱗片ヨリ成リ其頂芽ハ大ニシテ三角塔形ヲナシ側芽ハ小ニシテ扁平ナル楔形ヲナセリ一年生枝ハ帶紅綠色ニシテ平滑、葉痕ハ殆ント半圓形、皮孔明瞭、木髓廣シ

葉ハ互生、楕圓形ニシテ長三寸、幅一寸五分、先端鋭尖、脚鈍形ヲナセリ細銳ナル鋸齒ヲ有シ兩面平滑ナリ柄長五分乃至一寸許、基部ニ二三ノ毛狀附屬物アリ

花ハ雌雄異株ニシテ五月上旬葉面ノ主脈上ニ著生ス、雄花ハ二乃至六個叢生シ短梗アリ花托ハ扁平ニシテ萼線ヲ缺ク、花瓣三乃至五、三角狀卵形ヲナシ淡黃綠色ヲ呈ス、雄藥ハ瓣ト同數ニシテ之ト互生シ花絲短太、黃藥二室側方ニ於テ縱裂ス、花盤ハ廣大ニシテ座蒲團狀ヲナシ中央ニ